

日本語 あきこと友だち 2 改訂版  
教師用指導書



日本語 あきこと友だち2 改訂版 教師用指導書

**作成者** ナリサラー・トンミー  
ラサー・セウィクン

**コンサルト** プラパー・セーントーンスック  
早川直子

**協力者** 関山聡之  
植田志穂

copyright



© 2017 The Japan Foundation, Bangkok

国際交流基金 バンコク日本文化センター

10th Fl. Serm-Mit Tower

159 Sukhumvit 21 Rd, Bangkok 10110

Tel. (662) 261-7500-4

Fax. (662) 261-7505

[www.jfbkk.or.th](http://www.jfbkk.or.th)

# はじめに

---

『日本語あきこと友だち 改訂版』は、これまでの『日本語あきこと友だち』に学習者が自ら気づき、考える練習や、ペア・グループワーク活動を追加し、学習者同士が考えや感想などを伝え合う場も増やすように作られています。

本書はこの『日本語あきこと友だち 改訂版』のための教師用指導書です。

国際交流基金バンコク日本文化センターは、『日本語あきこと友だち 改訂版』を用いる教師が、より効果的な指導ができるよう、本指導書を作成しました。本書は『あきこと友だち 改訂版』を用いる教師のための手引きとして制作したのですが、それぞれの現場や生徒に合わせてアレンジし、使用していただけたら幸いです。

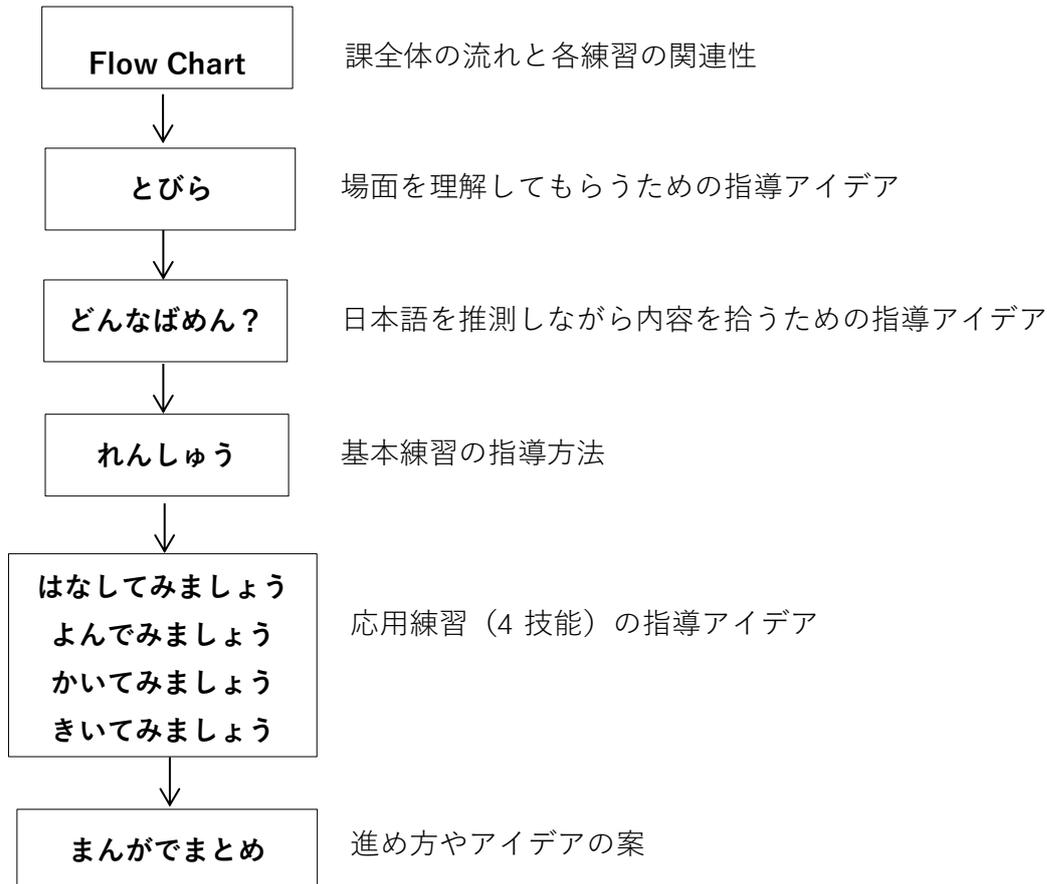
教師のサポート、各練習の進め方のほかに、聞く練習のスク립トや解答なども併記しております。

本書が、お使いいただく先生方の役に立てれば幸いです。

国際交流基金バンコク日本文化センター

# 教師用指導書の構成

『日本語 あきこと友だち 改訂版』の教師用指導書は6冊に分かれており、それぞれは本冊と同様の内容と構成となっております。



なお、本書でぶんぼう、ことば、かんじ、ミニじょうほう について掲載していないのは、下のよう  
な理由によります。

1. 「練習しながら慣れる」ことが目的です。教科書を使いながら、文脈から意味を推測させますので、練習する前に、全てのことば・文法を導入する必要はありません。練習中、ことばが分からないときに、「ことば」のページを参照するように指示するとよいでしょう。
2. 『日本語 あきこと友だち改訂版』は、文法のルールを考えさせる活動を通して、学習者が自ら文法のルールを発見し、その文法を使えるように作られています。「ぶんぼう」のページは練習後の学習者の理解を確かめたり、各自読ませたりするためのものという扱いです。
3. 「ミニじょうほう」では、前半は各課の項目に関連した日本の情報を提供し、後半は日本とタイ



もくじ  
目次

---

教師用指導書の構成.....	4
日本語 あきこと友だち2 改訂版 シラバス .....	8
<b>だい5か 一日のせいかつ</b> <small>ชีวิตประจำวัน</small>	
Flow Chart.....	10
とびら.....	11
どんなばめん? .....	12
れんしゅう .....	14
はなしてみましよう.....	27
よんでみましよう.....	28
かいてみましよう.....	30
きいてみましよう.....	31
まんがでまとめ .....	32
<b>だい6か かいもの</b> <small>การซื้อของ</small>	
Flow Chart.....	33
とびら.....	34
どんなばめん? .....	35
れんしゅう .....	37
はなしてみましよう.....	55
よんでみましよう.....	58
かいてみましよう.....	60
きいてみましよう.....	61
まんがでまとめ .....	63

**だい7か やすみの日 (1) วันหยุด (1)**

Flow Chart.....	64
とびら.....	65
どんなばめん? .....	66
れんしゅう.....	68
はなしてみましよう.....	80
よんでみましよう.....	82
かいてみましよう.....	83
きいてみましよう.....	84
まんがでまとめ .....	86

**だい8か やすみの日 (2) วันหยุด (2)**

Flow Chart.....	87
とびら.....	88
どんなばめん? .....	89
れんしゅう.....	91
はなしてみましよう.....	98
よんでみましよう.....	99
かいてみましよう.....	100
きいてみましよう.....	101
まんがでまとめ .....	104

**だい9か かぞく ครอบครัว**

Flow Chart.....	105
とびら.....	106
どんなばめん? .....	107

れんしゅう.....	110
はなしてみましよう.....	138
よんでみましよう.....	140
かいてみましよう.....	142
きいてみましよう.....	143
まんがでまとめ.....	145

# 日本語 あきこと友だち 2 改訂版 シラバス

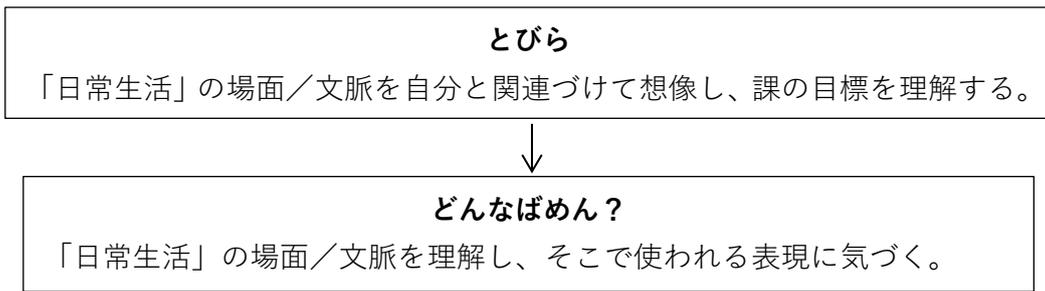
か	あきこ Can-do	ぶんぼう	かんじ	ミニじょうほう
5 一日のせいかつ ชีวิตประจำวัน	1. 自分や身近な人が日常生活の中で行っていることと、その頻度について、質問したり、答えたりすることができる。	1. N を V 2. (時点)ごろ 3. 時間 V 4. (場所)で V 5. QW が V か 6. 頻度の副詞 7. S か、S か	食、飲、聞、見、作、朝、何、夜、今、昼	あみだくじ
6 かいもの การซื้อของ	1. 品物の特徴や数を言ったり、値段を聞いて買い物したり注文したりすることができる。	1. 数 (100、1,000、10,000) 2. N は いくらですか。 3. 助数詞 4. N を ください。 5. S ね。 6. 形容詞の修飾用法(連体形の形容詞) 7. どんな N 8. こちら、そちら、あちら、どちら 9. 名詞の代わりをする「の」 10. N に します。 11. N は どうですか。 12. 色名の形容詞	一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、赤、青、小、色、店	アルバイト
7 やすみの日 (1) วันหยุด (1)	1. 日時や場所を言って友達を誘うことができる。	1. 年 月 日 2. 述語の形容詞(終止形の形容詞) 3. (目的)に 移動動詞 4. 誘いの文 5. 誘いの受け方、断わり方 6. S よ。 7. QW か	安、古、大、新、広、高、買、海、切、年	日本の祝日

<p>8 やすみの日 (2) วันหยุด (2)</p>	<p>1. 休みの日にしたこととその感想について質問したり答えたりすることができる。</p>	<p>1. 過去形 2. 逆接の接続詞 「が」 3. 程度の副詞 4. どうでしたか。 5. QW も</p>	<p>長、楽、天、 気、暑、泳、 山、川、田、 所、町</p>	<p>富士山</p>
<p>9 かぞく ครอบครัว</p>	<p>1. 家族について質問をしたり答えたりすることができる。それに加え、自分や家族や周りの人の外見、できること、好きなことを説明することができる。</p>	<p>1. 人数の数え方 2. 兄弟の人数の言い方 3. N は N が Adj 4. 動詞の辞書形 5. V dic のが Adj 6. N は   N が   でき す。     V dic ことが 7. 年齢の言い方</p>	<p>兄、弟、姉、 妹、手、足、 耳、目、口、 形、才</p>	<p>日本のスポー ツ</p>

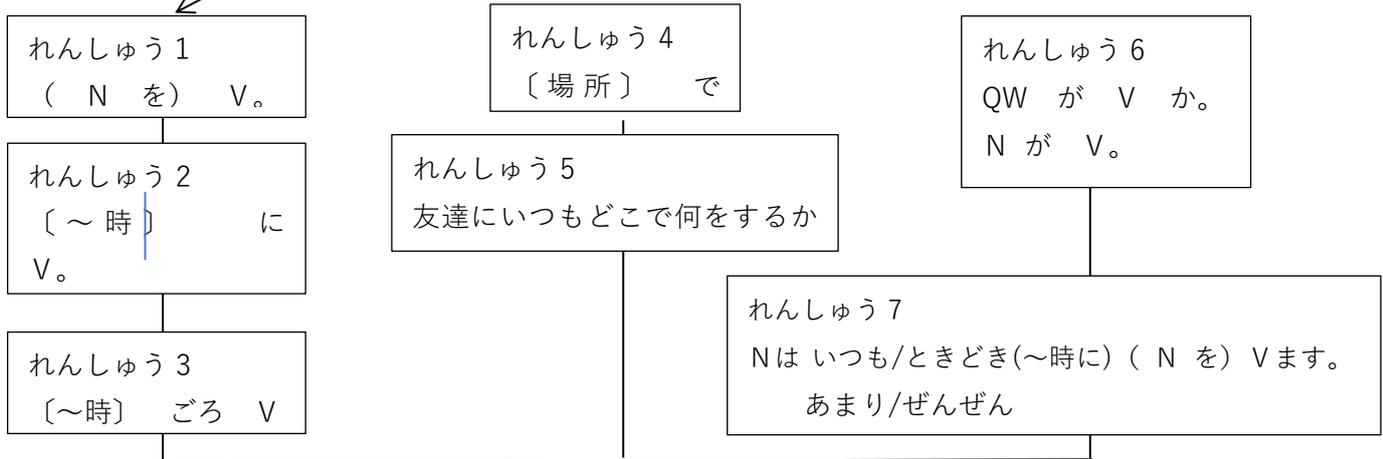


あきこ Can-do : 自分や身近な人が日常生活の中でやっていることと、その頻度について、質問したり、答えたりすることができる。

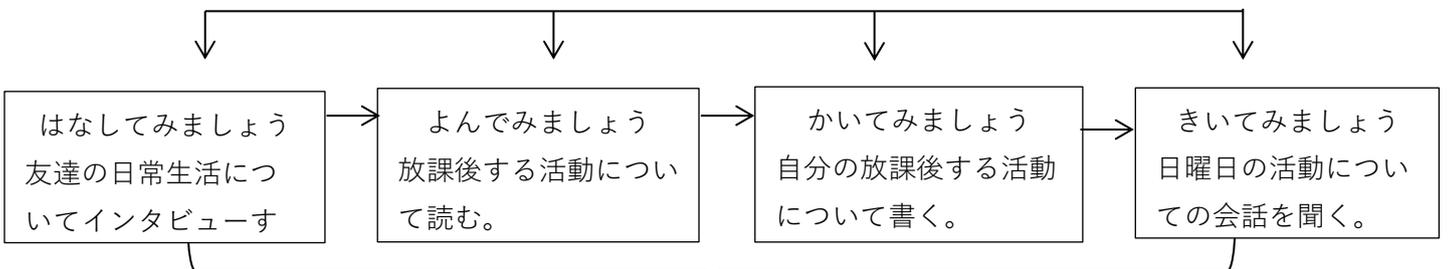
Flow Chart



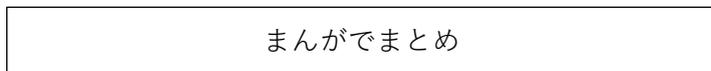
基本練習：コミュニケーション活動を支える言語形式やことばを体系的に学習する。



応用練習：「れんしゅう」で勉強したことをもとにして、4技能それぞれを使う。



まとめ：習ったことをふりかえる。



ふりかえり：目標が達成できたかどうか確認する。

## とびら

**目標：**自分や身近な人の日常生活を思い出し、どんな内容を話すか考える。



## 進め方

1. まず、トピックを確認させる。イラストに注目させ、あきこさんとスリーラットさんがどんなことについて話しているか、スリーラットさんがどんな生活をしているか、推測させる。
2. 生徒を3-4人のグループにし、次のような質問をしてブレインストーミングさせる。
  - 朝起きてから寝るまで何をしますか。
3. ブレインストーミングしたことをグループの代表に発表させる。
4. あきこ Can-do を確認させる。
  - 自分や身近な人が日常生活の中で行っていることと、その頻度について、質問したり、答えたりすることができる。

### Point!

- ✓ ブレインストーミングの際に、活動についてのアイデアが出なかったら、何時に起きるか、その後何をするか、平日の生活と週末の生活が同じかどうか、またはどのように違うかなどの質問をしてもいいでしょう。

## どんなばめん？

目標：日常生活に関する会話で、どんな表現とことばが使われるかに気づく。

## 進め方

### ①

1. 指示文を確認させる。  
「CDを聞いて、順番にイラストを指差しましょう。」
2. a-dのイラストを確認し、イラストの動詞を考えさせる。タイ語でもよい。そして、イラストに書いてある時間を確認させる。
3. CDを聞かせ、聞いた順番に、イラストを指ささせる。
4. もう一度CDを聞かせ、リピートさせる。

### ②

1. 指示文を確認させる。  
「あきこさんは、日曜日の生活についてリーさんに聞いています。あきこさんはどんなことを聞いていますか。CDを聞いて上の①のa-dの中から適当なものを選び、( )に番号を書き入れてください。」
2. あきこさんがリーさんと話しているイラストに注目させ、二人が話していることを確認する。
3. ①の動詞を思い出させる。
4. CDを聞かせ、a-dを( )に記入させる。
5. 生徒をペアにし、答え合わせをさせる。自信がなさそうであれば、もう一度CDを聞かせてもよい。
6. 生徒に日本語の動詞は何があったか、語尾はどんな形だったか質問する。生徒の答えを黒板に書いてもよい。

例

- ・おきます
- ・食<sup>た</sup>べます
- ・します

### Point!

- ✓ 「どんなばめん」の目標は日常生活についての動詞を聴くことです。そのため、a-dのイラストを確認し、動詞を考えさせる際、漢字は教えないでください。

## スクリプト

### 1

- れい わたしは<sup>はちじ お</sup>8時に起きます。
- 1) わたしは<sup>くじ あさ はん た</sup>9時に朝ご飯を食べます。
- 2) わたしは<sup>さんじ しゅくだい</sup>3時に宿題をします。
- 3) わたしは<sup>じ ね</sup>11時に寝ます。

### 2

- れい
- あきこ：<sup>にちようび はちじ お</sup>わたしは日曜日、8時に起きます。<sup>なんじ お</sup>リーさんは何時に起きますか。
- リー：<sup>じゅうじ お</sup>10時に起きます。
- あきこ：<sup>じゅうじ おそ</sup>10時ですか。遅いですね。
- 1) あきこ：<sup>にちようび さんじ しゅくだい</sup>わたしは日曜日、3時に宿題をします。<sup>なんじ しゅくだい</sup>リーさんは何時に宿題をしますか。
- リー：<sup>しゅくだい よる じ</sup>宿題ですか。夜10時にします。
- あきこ：そうですか。
- 2) あきこ：<sup>にちようび くじ あさ はん た</sup>わたしは日曜日9時に朝ご飯を食べます。<sup>なんじ あさ はん た</sup>リーさんは何時に朝ご飯を食べますか。
- リー：<sup>あさ はん</sup>朝ご飯ですか。<sup>じ た</sup>12時に食べます。
- あきこ：えっ！12時ですか。
- リー：はい。
- 3) あきこ：<sup>にちようび じ ね</sup>わたしは日曜日、11時に寝ます。<sup>なんじ ね</sup>リーさんは何時に寝ますか。
- リー：<sup>いちじ ね</sup>1時に寝ます。
- あきこ：<sup>おそ</sup>遅いですね。

## 解答

### ②

れい	1)	2)	3)
a.	c.	b.	d.

れんしゅう

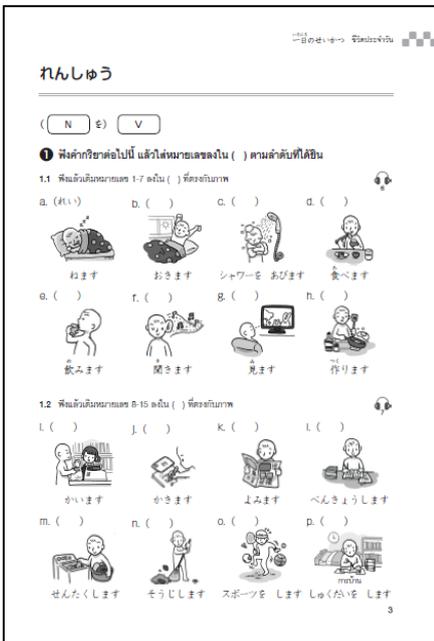
れんしゅう 1

目標：日常生活についての動詞を学ぶ。

内容：( N を ) V

新出語彙：あびます、おきます、かいます、かきます、<sup>き</sup>聞きます、<sup>た</sup>します、シャワー、<sup>の</sup>せんたくします、<sup>み</sup>そうじします、<sup>つく</sup>食べます、<sup>の</sup>作ります、<sup>の</sup>ねます、<sup>の</sup>飲みます、<sup>の</sup>べんきょうします、<sup>の</sup>見ます、<sup>の</sup>よみます

新出漢字：食、飲、聞、見、作



進め方

1.1

- ①の指示文を確認させる。  
「次の動詞を聞いて、順番に番号を( )に書き入れてください。」  
そして、1.1の指示文を確認させる。  
「CDを聞いて、( )に1-7の番号を書き入れてください。」
- イラストに注目させ、どんな動詞があるか確認する。そして、aから順にことばを読ませ、確認する。

例

ねます、おきます、シャワーをあびます

- CDを聞かせ、1-7を( )に記入させる。
- 教師が生徒に質問し、答え合わせをする。

例

T：1は 何ですか。

S：シャワーを あびます。

- 動詞のイラストを見せ、その動詞を言わせる。

1.2

- 指示文を確認させる。  
「CDを聞いて、( )に8-15の番号を書き入れてください。」
- イラストに注目させ、どんな動詞があるか確認する。そして、aから順にことばを読ませ、確認する。

例

かいます、かきます、よみます

- CDを聞かせ、8-15を( )に記入させる。
- 教師が生徒に質問し、答え合わせをする。

例

T：8は 何ですか。

S：べんきょうします。

5. 動詞のイラストを見せ、その動詞を言わせる。1－15の動詞を使ってもいい。

**Point!**

- ✓ 生徒がことばを思い出せなかったり、はっきり覚えていなかったりしても、他の「れんしゅう」でくりかえし練習するため、慣れていくことができるでしょう。

**スクリプト****1.1**

れい ねます

1) シャワーをあびます

2) <sup>た</sup>食べます

3) おきます

4) <sup>き</sup>聞きます

5) <sup>つく</sup>作ります

6) <sup>の</sup>飲みます

7) <sup>み</sup>見ます

**1.2**

8) べんきょうします

9) かきます

10) かいます

11) よみます

12) そうじします

13) スポーツを します

14) しゅくだいを します

15) せんたくします

**解答****1.1**

a. (れい)    b. (3)                      c. (1)                      d. (2)

e. (6)        f. (4)                      g. (7)                      h. (5)

**1.2**

i. (10)        j. (9)                      k. (11)                      l. (8)

m. (15)        n. (12)                      o. (13)                      p. (14)

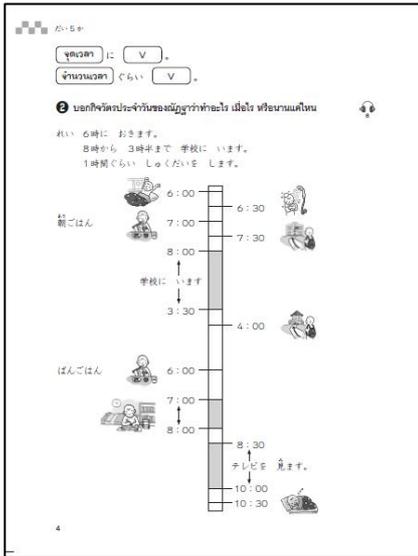
## れんしゅう 2

目標：日常生活ですることを言うことができる。

内容：〔～時〕 に V。  
〔～時間〕 ぐらい

新出語彙：朝ごはん、ばんごはん

新出漢字：朝



### 進め方

1. 指示文を確認させる。  
「ナッターさんの日常生活について、何を、いつ、どのぐらいするか教えてください。」
2. ナッターさんの生活スケジュールを見せ、イラストの動詞を確認させる。たとえば、「ナッターさんは6時に起きる。」とは日本語でどう言うか、など。動詞がまだ覚えられていなければ、読み方をメモしてもよい。
3. 矢印に注目させ、時間を表す「～から～まで、〔～時間〕ぐらい」の使い方を確認させる。
4. 例文を読ませたり、CDを聞かせたりして、例文の意味を考えさせる。そして、スケジュールの情報と照らし合わせて、確認させる。
5. ナッターさんの06:00-03:30の日常生活を日本語で言わせる。
6. 生徒を4-5人のグループにし、ナッターさんの日常生活について、何を、いつ、どのぐらいするかを話し合わせる。
7. 教師がランダムに生徒をあてて、日常生活ですることを言わせ、全体で答え合わせをする。

### 解答例

- 1) 6時半に シャワーを あびます。
- 2) 7時に 朝ごはんを 食べます。
- 3) 7時半に 学校へ 行きます。
- 4) 4時に うちへ 帰ります。
- 5) 6時に ばんごはんを 食べます。
- 6) 8時半から10時までテレビをみます。/ 1時間半ぐらいテレビをみます。
- 7) 10時半に ねます。

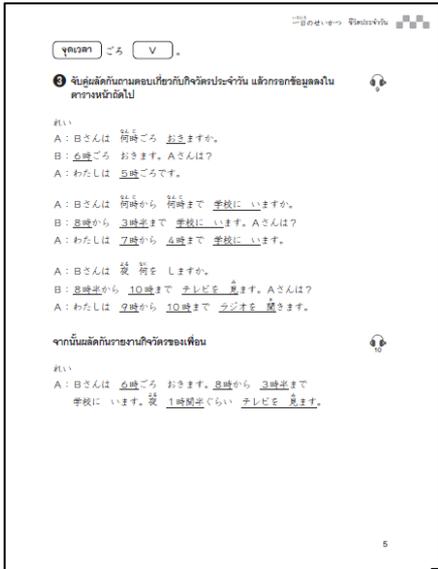
### れんしゅう3

目標：日常生活について質問したり、答えたりすることができる。

内容：〔～時〕 ごろ 〔V〕

新出語彙：〔～時〕 ごろ、ラジオ

新出漢字：何



### 進め方

1. 指示文を確認させる。  
「友達とペアになって、友達の日常生活についてインタビューして、次のページの表に書いてください。」
2. 表を確認し、自分の日常生活を「わたし」の欄に記入させる。
3. 例を見せて、日常生活についてどのように会話するか確認する。
4. CDを聞かせ、意味を確認させる。
5. 生徒をペアにし、例のように会話させる。そのとき、友達の情報を表に記入させる。
6. ランダムに生徒をあてて、友達の日常生活を発表させる。また、ランダムに生徒をあてて、質問する。

### 例

- ・何時ごろ おきますか。
- ・何時から 何時まで 学校に いますか。
- ・夜 何を しますか。

### Point!

- ✓ 他に生徒が知りたいことばがある場合には、『あきこと友だち』の関連ことばを参照するといいでしょう。
- ✓ 生徒が交代で会話しているかを必ず確認してください。
- ✓ 生徒が同じ行動をする場合、どんな助詞を使えばいいか考えさせるといいでしょう。

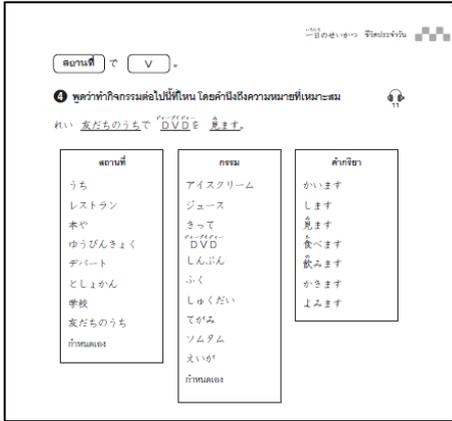
### れんしゅう4

目標：どこで何をするか説明することができる。

内容：〔場所〕で + V

新出語彙：アイスクリーム、えいが、きって、ソムタム、<sup>ディーバイディー</sup>D V D、てがみ、ふく、～や（本や、はなや）

新出漢字：－



### 進め方

1. 指示文を確認させる。  
「次の行動はどこですか適当に説明してください。」
2. 例文を読ませ、意味と「で」はいつ使うかを考えさせる。
3. 動詞から、表にあることばを確認させる。その動詞を使って、どんな文が作れるか質問してもいい。

例

S：かいます。

T：何をかいますか。

S：アイスクリームをかいます。

T：どこでかいますか。

S：〔場所〕でかいます。

4. 生徒をグループにし、表から場所、目的語、動詞を選ばせ、どこで何をするか一人ずつ言わせる。生徒に場所と目的語を適自由に選ばせる。(書かれている動詞は、さまざまな目的語と組み合わせられる)。動詞、目的語、場所のカードを作らせ、交代でカード取り、取ったカードに応じて、文を作る活動をしてもいい。
5. ランダムに生徒に質問し、全体で確認する。

#### Point!

- ✓ 話すときにはふつう、場所→目的語→動詞という語順になるため、それに合わせて、場所→目的語→動詞という順で並べて文を作る練習をさせるといいでしょう。

### 解答例

本やで しんぶんを かいます。

うちで しゅくだいを します。

友達の うちで DVDを 見ます。

レストランで アイスクリームを 食べます。

レストランで ジュースを 飲みます。

うちで てがみを かきます。

としょかんで しんぶんを よみます。

デパートで ふくを かいます。

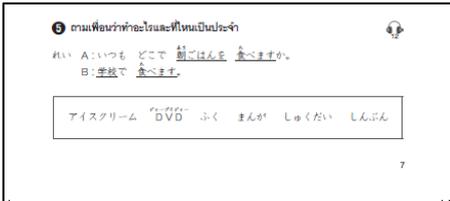
## れんしゅう5

目標：いつもどこで何をするか質問したり、答えたりすることができる。

新出語彙：いつも

新出漢字：－

### 進め方



1. 指示文を確認させる。  
「友達にいつもどこで何をするか聞いてください。」
2. 例文を読ませ、新出語彙である「いつも」の意味を確認させる。また、答え方にも注目させる。たとえば、質問「いつもどこで朝ごはんを食べますか。」に対して、「いつも学校で朝ごはんを食べます。」のように質問文と完全に一致させた形で答えることはない。答える際には、どの部分が省略されるかに注目する。
3. CDを聞かせ、文の意味を考えさせる。教師は黒板に表を書いてよい。

例

	月	火	水	木	金	土	日
朝ごはんを たべます	○	○	○	○	○	○	○

4. 表にあることばを確認させる。
5. ④にある日常生活の動詞を復習させる。
6. 生徒をペアにし、交代で、いつもどこで何をするか質問させる。場所、目的語、動詞を自分で自由に組み合わせるよう促すといい。
7. ランダムにあてて生徒に発表させ、全体で答え合わせをする。

#### Point!

- ✓ 教師と生徒は「れんしゅう1」で習った動詞を参照し、自分の日常生活を表す動詞を選びましょう。たとえば、聞きます、作ります、べんぎょうします。

**解答例**

A：いつも どこで アイスクリームを 食べますか。

B：スウェンセンス で 食べます。

A：いつも どこで DVDを 見ますか。

B：友だちの うちで 見ます。

A：いつも どこで しんぶんを よみますか。

B：としょかんで よみます。

A：いつも どこで ふくを かいますか。

B：デパートで かいます。

A：いつも どこで まんがを よみますか。

B：うちで よみます。

A：いつも どこで しゅくだいを しますか。

B：学校で します。

### れんしゅう6

目標：だれがする行動か、言うことができる。

内容：QW が V か。

- N が V。

新出語彙：ピザ

新出漢字：—

### 進め方

1. 指示文を確認させる。  
「上にある5つの行動はそれぞれ誰がするのか、あみだくじで見つけましょう。」
2. 例文を見させて、意味を確認させる。「だれが」を使って質問することに注目させ、その行動はだれがするのか考えさせる。
3. だれがいるか、何をしているか、イラストに注目させる。また、ことばの意味を確認させる。
4. あみだくじのやり方 (วิธีเล่น 1, 2) を読ませる。
5. 生徒をグループにし、あみだくじをさせる。その行動はだれがするか交代で会話させる。
6. 教師はランダムにグループに質問し、正解かどうか全体で確認する。
7. 「ミニじょうほう」で、あみだくじの詳細を読ませる。

### Point!

- ✓ 生徒があみだくじのやり方をよりよく理解できるよう、自分たちのグループのあみだくじを作らせてみていいでしょう。グループメンバーの数に応じて縦線を引き、横線を引かせます。そして、自分たちで行動と登場人物を書かせ、それぞれの行動は誰がするのかあみくじで見つけさせます。

**解答**

- れい) A : だれが ピザを 作りますか。  
B : あきこさんが 作ります。
- 1) A : だれが そうじを しますか。  
B : スリーラットさんが します。
- 2) A : だれが 日本へ 行きますか。  
B : ピヤさんが 行きます。
- 3) A : だれが ふくを かいますか。  
B : ナッターさんが かいます。
- 4) A : だれが てがみを かきますか。  
B : リーさんが かきます。

## れんしゅう 7

目標：頻度を表す副詞を使って、各登場人物の行動を言うことができる。

内容： N は | いつも/ときどき | ( [~時] に ) ( N を ) | V ます。  
 あまり/ぜんぜん | | | V ません。

新出語彙：あまり、ぜんぜん、ときどき、りょうり

新出漢字：—

### 進め方

1. 指示文を確認させる。  
 「頻度を表す副詞を使って、各登場人物の行動について文を作りましょう。」
2. 例文を読ませ、意味を確認させる。また、⑤で習った「いつも」という頻度を表す副詞を確認させる。

例

- ・いつも 6時に おきます。
- ・いつも うちで 朝ごはんを 食べます。
- ・いつも 学校で しんぶんを よみます。

3. 教師は自分と家族の例をあげて、表を黒板に書く。頻度を表す副詞の使い方と表現に注目させる。

例

- ・あきこさんは いつも うちで あさごはんを 食べます。
- ・わたしは ときどき うちで 食べます。
- ・母は あまり うちで 食べません。
- ・父は ぜんぜん うちで 食べません。



	月	火	水	木	金	土	日
あきこ	○	○	○	○	○	○	○
わたし	○	×	○	○	×	○	×
母	×	×	×	×	×	○	×
父	×	×	×	×	×	×	×

4. 生徒をグループにし、「いつも、ときどき、あまり、ぜんぜん」の使い方を考えさせる。そして、「～ます、～ません」の使い分けも考えさせる。
5. 教科書のイラストを見せて、だれか、どのぐらい、何をしているか確認させる。
6. 生徒をグループにし、頻度を表す副詞を使って、それぞれの各登場人物の行動について文を作らせる。
7. 教師はランダムにグループに質問し、合っているかどうか全体で確認する。

### 解答

れい) あきこさんは いつも 6時に おきます。

1) あきこさんは あまり そうじを しません。

2) ナッターさんは ときどき おんがくを 聞きます。

3) ナッターさんは ぜんぜん りょうりを 作りません。

4) ピヤさんは いつも 10時に ねます。

5) ピヤさんは ときどき せんたくします。

6) ニパーさんは あまり てがみを かきません。

7) ニパーさんは ぜんぜん スポーツを しません。



はなしてみましよう

目標：日常生活でしていることと、その頻度について、友達にインタビューできる。

新出語彙：いちばん、ぎゅうにゅう、けんこう

新出漢字：—

進め方

1. 指示文を確認させる。

①

「例のように4人の友達に日常生活についてインタビューして、表に書いてください。表の中の4)は自分で質問を考えて書いてください。」

②

「インタビューした4人の友達の中で、だれがいちばん健康であるか発表してください。」

2. 例文を読ませ、Bの行動とその頻度の答え方に注目させる。

3. 表にある情報を確認させ、健康的な生活を表す動詞を考えさせる。表の中の4)は自分で自由に書かせる。

例

- ・ 8時間 ねます。
- ・ くだものを 食べます。

4. 4人の友達に日常生活についてインタビューさせ、表に書かせる。そして、4人の点数を合計させる。

5. 生徒を4-5人のグループにし、インタビューした人の中でだれがいちばん健康か発表させる。

6. 何人かの生徒にクラスの前で②の例のように発表させる。

あきこと  
はなしてみましよう

1. 友達にインタビューする

1. 友達にインタビューする。友達にインタビューする。友達にインタビューする。友達にインタビューする。

A: 田さんは あさごはんを 食べますか。

B: はい、いつも/ときどき あさごはんを 食べます。

B: いいえ、あまり/ぜんぜん 食べません。

名前	田さん	山さん	川さん	林さん
1) あさごはんを 食べます。				
2) ごうにゅうを 飲みます。				
3) スポーツを します。				
4) _____				
合計				

10



## よんでみましょう

**目標：**ポンさんが放課後する活動を読み取ることができる。

**新出語彙：**あらいます、おさら／さら、こんにちは、じぶん、それから、へや、  
ほうかご

**新出漢字：**—



### 進め方

1. 指示文を確認させる。  
「ポンさんが放課後何をするか、吹き出し部分を読んで、行動の順番を数字（1－4）で書き入れてください。」
2. まず、教師と生徒で自分たちの放課後する活動について話し合う。
3. ポンさんの日常生活を読ませる。わからないことばがある場合は、推測させる。そして、行動の順番を数字（1－4）で書き入れさせる。
4. 友達と答え合わせをさせる。答えが同じではない場合、その答えを書いた理由を話し合うよう促す。
5. ポンさんが放課後何をするかを確認するため、生徒に質問する。

例

T：ポンさんは ほうかご しゅくだいを しますか。

S：はい。しゅくだいを します。

T：ポンさんは 何時間ぐらい しゅくだいを しますか。

S：1時間ぐらい しゅくだいを します。（1時間ぐらいです。）

T：何時に ばんごはんを 食べますか。

S：7時に 食べます。

T：7時に ばんごはんを 食べますね。そして、何をしますか。

S：おさらを あらいます。

T：それから、何をしますか。

S：じぶんの へやで ラジヲを 聞きます。

T：ポンさんは いつも テレビを 見ますか。

S：いいえ、あまり テレビを 見ません

**Point!**

- ✓ 読解力をつけるため、生徒に自分で読ませましょう。声を出さずに、読みます。
- ✓ 内容を確認した後、もし発音練習をさせたければ、CDを聞かせながら、音読させるといいでしょう。

**解答**



( 4 )



( 1 )



( 2 )



( 3 )



## かいてみましょう

**目標：**放課後する活動について書くことができる。

**新出語彙：**—

**新出漢字：**—

### 進め方

1. 指示文を確認させる。  
「自分の放課後する活動について書いてください。」
2. ペアかグループになり、放課後何をするか、また、その頻度について考えさせる。そのとき、タイ語でメモをしたり、日本語でキーワードを書いておいたりすると書く準備になるということ伝える。
3. 「よんでみましょう」に書いてあるポンさんの日常生活を例にし、放課後する活動について書かせる。
4. 書き終わったら、友達と作文を読み合う。間違っていると思う部分に鉛筆で線を引かせ、友達に返す。修正したら、提出させる。

#### Point!

- ✓ この活動は、書く内容を考える時間が必要なので、宿題にしてもかまいません。
- ✓ 教師が添削する時、学生が間違った部分を直さないで、線だけを引いて、なぜ違うか、どうやって直せばいいか、生徒に自分で考えさせましょう。生徒に自分で間違いを確認させ、修正させることは教師が訂正するよりよい勉強になるでしょう。



## きいてみましょう

目標：ナッターさんとリーさんの日曜日の活動を聞いて、理解できる。

新出語彙：かいもの、かんこくりょうり、こんど、チャトウチャック

新出漢字：—

**きいてみましょう**

ฟังบทสนทนาเกี่ยวกับกิจกรรมที่ทำในวันอาทิตย์ของนางนัตตาและลีและตอบคำถามต่อไปนี้

1) นัตตาさんは いつも 日曜日の 何を しますか。  
 a. かいものを します。  
 b. テニスを します。  
 c. えいがを 見ます。

2) นัตตาさんは いつも 日曜日の どこ だれと かいもの を しますか。  
 a. あきこさん  
 b. 友だち  
 c. かぞく

3) リーさんは こんどの 日曜日に 何を しますか。  
 a. 友だちと かんこくりょうりを 作ります。  
 b. あきこさんと えいがを 見ます。  
 c. チャトウチャックで かいものを します。



13

## 進め方

1. 指示文を確認させる。  
「ナッターさんとリーさんの日曜日の活動について聞いてください。それから、適切な答えを選んで、○を書いてください。」
2. 質問と選択肢を読ませる。
3. 聞く話がどんな話か推測させる。
4. C Dを聞かせ、適当な答えを選ばせる。
5. 生徒をペアにし、答え合わせをさせる。
6. もう一度C Dを聞かせ、全体で答え合わせをする。

### Point!

- ✓ 聞く前に質問を理解して内容を推測することで、生徒はより効率的に聞くことができます。

## スクリプト

- リー : ナッターさん、いつも日曜日に何をしますか。
- ナッター : いつも朝あきこさんと一時間ぐらいテニスをします。そして、午後チャトウチャックで家族と買い物をしてします。リーさんは？
- リー : わたしはいつも、タイの家族と映画を見ます。ときどき韓国人の友だちのうちに韓国料理を作ります。今度の日曜日にも作ります。
- ナッター : そうですか。いいですね。

## 解答

- 1) b. 2) c. 3) a.

目標：日常生活についてのまんがを読んで、内容を理解することができる。



### 活動例

- 例1 生徒にまんがを読ませ、次のページの内容理解のための質問に答えさせる。(個人で読んでも、グループで読んでもいい)
- 例2 まんがをバラバラに切り、生徒に並べ替えさせる。
- 例3 まんがのストーリーをもとにしてスキットをさせる。
- 例4 吹き出しのセリフを消し、グループでセリフを考えさせる。

### Point!

- ✓ 「まんがでまとめ」に新出文法、ことばや漢字がある場合、授業が終わる前にまとめるといいでしょう。
- ✓ 「まんがでまとめ」を読んで理解できたら、CDを聞かせて自然な発音を確認させるといいでしょう。

### 解答

- 1) ぎゅうにゅうをの飲みます。
- 2) スリーラットさんのうちへ行きます。
- 3) あきこさんがスパゲッティをつく作ります。
- 4) 5時ごろかえます。
- 5) 12時ごろねます。
- 6) へやにいます。
- 7) 3時間ぐらいラジオを聞きます。
- 8) テレビを見ます
- 9) 6時間半ぐらいねます。
- 10) 10時ごろねます。6時ごろおきます。



**あきこ Can-do:** 品物の特徴や数を言ったり、値段を聞いて買い物したり注文したりすることができる。

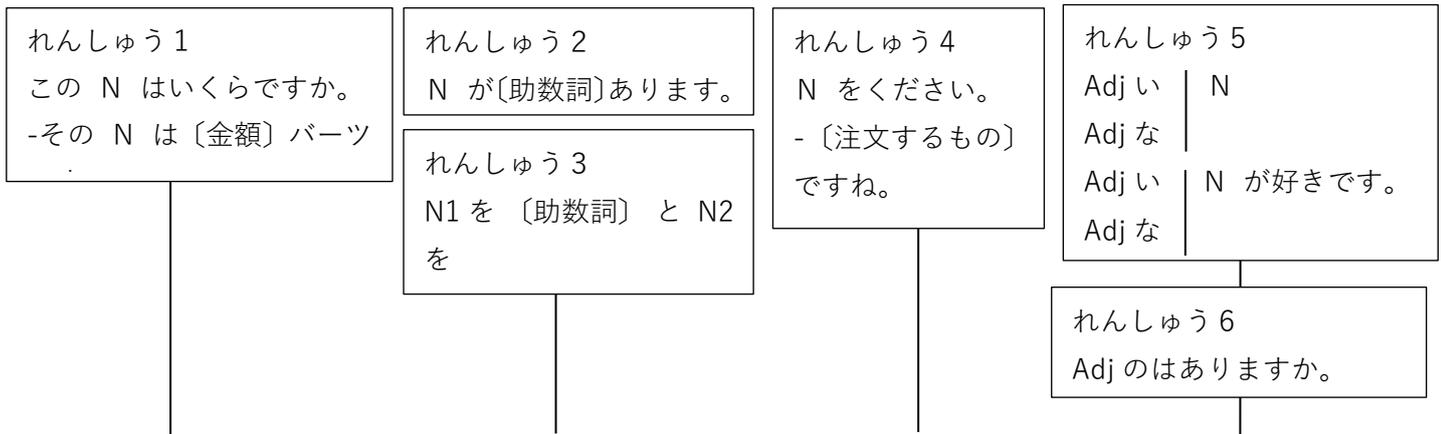
**Flow Chart**

**とびら**  
「買い物」の場面 / 文脈を白公文と関連づけたり想像し、課の内容を理解

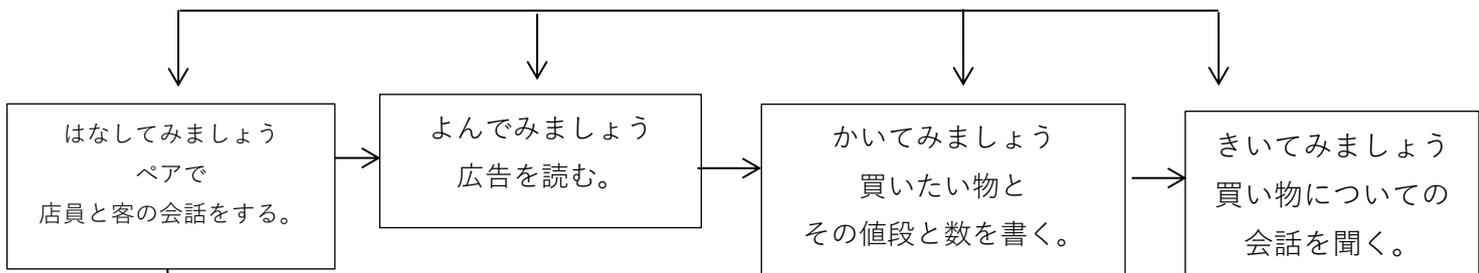


**どんなばめん?**  
「買い物」の場面 / 文脈を理解し、そこで使われる表現に気づく。

**基本練習:** コミュニケーション活動を支える言語形式やことばを体系的に学習する。



**応用練習:** 「れんしゅう」で勉強したことをもとにして、4技能それぞれを使う。



**まとめ:** 習ったことをふりかえる。

まんがでまとめ

**ふりかえり:** 目標が達成できたかどうか確認する。

## とびら

目標：買い物の場面を思い出し、どんな内容を話すか考える。



## 進め方

1. まず、トピック「かいもの」を確認させる。イラストに注目させ、あきこさんはどこにいるか、だれと何について話しているか、推測させる。
2. 生徒を3-4人のグループにし、次のような問いかけをしてブレインストーミングさせる。
  - よく買い物に行きますか。
  - いつも何を買いますか。初版を利用する場合は、生徒が買い物の場面を想像できるように、以下の内容についても質問してください。
  - 買い物をしているときに店員と何について話しますか。(第二版で加えられた質問)
3. ブレインストーミングしたことをグループの代表に発表させる。
4. あきこ Can-do を確認させる。
  - 品物の特徴や数を言ったり、値段を聞いて買い物したり注文したりすることができる。

### Point!

- ✓ ブレインストーミングの際に、品物の値段や色やサイズなど聞いたりできるような店を取り上げるといいでしょう。コンビニだと、店員と品物についてのやりとりはあまりありません。

## どんなばめん？

目標：買い物の場面の会話で、どんな表現とことばが使われるかに気づく。

どんなばめん？

1 ฟังเสียงที่พูดตามทีละข้อ

a. ほん      d. かばん      c. テレビ  
 70 バーツ      300 バーツ      40,000 バーツ

d. ケーキ      e. T シャツ      f. かさ  
 62 バーツ      580 バーツ      193 バーツ

2 จะฟังกันนับดูจากสิ่งของที่ฟังของคนที่พูดคืออะไร ฟังแล้วเลือก a-f จากข้อ 1 เติมลงในตาราง

ชื่อ	a
1)	
2)	
3)	
4)	
5)	

### 進め方

#### ①

- 指示文を確認させる。  
「CDを聞いて、順番にイラストを指差しましょう。」
- a - f のイラストが表す内容を確認させる。
- CDを聞かせ、順番にイラストを指ささせる。
- もう一度CDを聞かせ、リピートさせる。

#### ②

- 指示文を確認させる。  
「あきこさんとナッターさんは買い物しています。二人は何について話していますか。CDを聞いて上の①の a - fの中から適当なものを選んで、表に書き入れてください。」
- あきこさんとナッターさんが買い物しているイラストを見せ、もう一度 a - f のことばと品物の値段を確認させる。
- CDを聞いて、a - fの中から適当なものを選んで、表に書き入れさせる。
- 生徒をペアにして、お互いに答え合わせをさせる。自信がなさそうであれば、もう一度CDを聞かせて確認してもいい。
- 買い物の場面でどんな表現・文型が使われているか気づかせる。また、品物の値段が聞き取れたか、確認する。

#### Point!

- ✓ 「どんなばめん」の目標は、生徒に買い物の場面についての文型・表現に気づかせることなので、ことばや表現を教えなくてください。
- ✓ あきこさんとナッターさんが何を買っているか理解するために、まず①をします。そうすることで、生徒は②の内容を推測しやすくなるでしょう。

## スクリプト

- ① a. ほん 70バーツ  
 b. かばん 300バーツ  
 c. テレビ 40,000バーツ  
 d. ケーキ 62バーツ  
 e. Tシャツ 580バーツ  
 f. かさ 193バーツ
- ② れい) あきこ : 日本語の本がありますか。  
 ナッター : はい、ありますよ。あ、この本、ゆうめいですよ。  
 あきこ : いくらですか、  
 ナッター : えーっと、70バーツです。  
 あきこ : 70バーツ。いいですね。
- 1) あきこ : いろいろなかばんがありますね。  
 ナッター : そうですね。あ、そのかばん、いいですね。いくらですか。  
 あきこ : 300バーツです。  
 ナッター : 300バーツ。いいですね。
- 2) あきこ : わあ、あのケーキ、おいしそう。  
 ナッター : そうですね。いくらですか。  
 あきこ : 62バーツです。買いますか。  
 ナッター : そうですね。すみませーん、このケーキ、2つください。
- 3) あきこ : わあ、このTシャツ、きれい！  
 ナッター : いくらですか。  
 あきこ : 580バーツです。  
 ナッター : ええー、580バーツ！でも、きれいなTシャツですね。
- 4) あきこ : わあ、いろいろなかさがありますね。  
 ナッター : そうですね。この赤いのはどうですか。  
 あきこ : いい色ですね。そのかさ、いくらですか。  
 ナッター : 193バーツです。  
 あきこ : へえ、いいですね。193バーツ。
- 5) あきこ : 大きいテレビがありますよ。  
 ナッター : わあ、大きいですね。そのテレビ、いくらですか。  
 あきこ : えーっと、40,000バーツです。  
 ナッター : 40,000バーツですか。へえ。

## 解答

- ② れい a.  
 1) b.      2) d.      3) e.      4) f.      5) c.

れんしゅう

れんしゅう 1

目標：値段について聞いたり、買い物したりすることができる。

内容：この **N** は いくらですか。

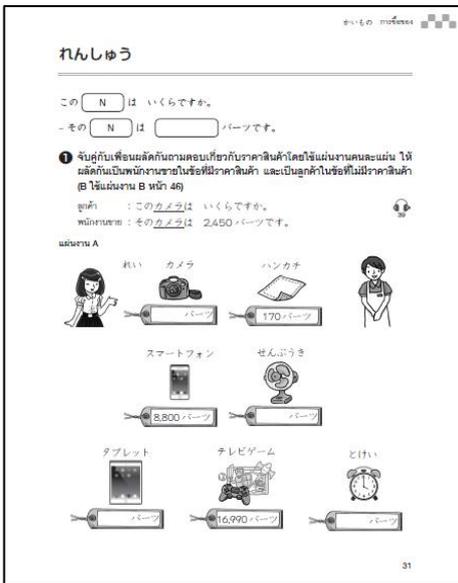
その **N** は **[金額]** バーツです。

新出語彙：いくら、カメラ、スマートフォン、せん、せんぷうき、タブレット、テレビゲーム、～パーツ  
(650パーツ)、ハンカチ、ひゃく、まん

新出漢字：-

進め方

1. 指示文を確認させる。  
「友達とペアを組んで、AとBになってください。AはAタスクシート、BはBタスクシート(66ページにある)を使って、交代で品物の値段を聞いてください。品物の値段が書かれているところは、店員役の人が、値段が書かれていないところは、客役の人が話してください。」
2. イラストに注目させ、あきこさんはどこにいるか、だれと話しているか推測させる。そして、トラック39の会話を聞かせる。れいでは、客が「この」を使い、店員は「その」を使っている。そこから、品物がだれの近くにあるか考えさせる。
3. もう一度「どんなばめん？」の会話を聞かせて、百の位、万の位の値段はどんな言い方をしているかを確認させる。それから、れんしゅう1で千の位の値段の言い方を確認させる。
4. 生徒に以下の表を配って、百から万までの言い方を推測させて、表に書き入れさせる。そして、生徒をペアにして、答えが同じかどうかを確認させる。それから、全体で答え合わせをする。



	ひゃく	せん	まん
1	ひゃく	せん	いちまん
2			
3	・さんびゃく		さんまん
4		よんせん	
5	ごひゃく		
6	※ろっぴゃく		ろくまん
7		ななせん	
8		※はっせん	
9	きゅうひゃく		
?			なんまん

5. 生徒がスムーズに会話できるよう、生徒が店員、教師が客の役になってやりとりさせる。教師は値段を設定しておく。

例

T：このせんぷうきは いくらですか。

S：はっぴやくパーツです。

6. れんしゅう 1 をさせる。友達とペアを組んで、A と B になり、A は A タスクシート、B は B タスクシートを使い、交代で品物の値段を聞かせる。シートに金額が書かれているところは、店員役になってやりとりをする。金額が書かれていないところは、客役になってやりとりをする。
7. 答えを確認するため、各タスクシートを比べさせる。
8. 答えを全体で確認するため、もう一度教師が生徒をランダムにあてて、値段を聞く。

**Point!**

- ✓ 大きい金額をなめらかに言うことにはまだ慣れていないかもしれないので、れんしゅう 1 をさせる前に、シート A とシート B の品物と金額の言い方を確認する時間を設けるといいでしょう。
- ✓ 特別な読み方に注目させるといいでしょう。100、1000 は「いっぴやく」「いっせん」など、「いち」がつかないことに注目させるといいでしょう。
- ✓ 時間があれば、店、品物、値段を自分で決め、値段を聞いて買い物するようなロールプレイをさせるといいでしょう。おもちゃのお金や折り紙の帽子などを使えば、さらに実際の場面を再現できます。

## 解答

### ハンカチ

客 : このハンカチはいくらですか。

店員 : そのハンカチは170バーツです。

### スマートフォン

客 : このスマートフォンはいくらですか。

店員 : そのスマートフォンは8,800バーツです。

### せんぷうき

客 : このせんぷうきはいくらですか。

店員 : そのせんぷうきは780バーツです。

### タブレット

客 : このタブレットはいくらですか。

店員 : そのタブレットは10,300バーツです。

### テレビゲーム

客 : このテレビゲームはいくらですか。

店員 : そのテレビゲームは16,990バーツです。

### とけい

客 : このとけいはいくらですか。

店員 : そのとけいは1,000バーツです。

## れんしゅう2

目標：様々な助数詞を使ってももの数を言うことができる。

内容： N が 〔助数詞〕 あります。

新出語彙：いくつ、五つ、かさ、九つ、～さつ（二さつ）、シャツ、～だい（三だい）、十、七つ、  
 何さつ、何だい、何本、何まい、一つ、二つ、～本（二本）、～まい（一まい）、  
 三つ、六つ、八つ、四つ、りんご

新出漢字：一、二、三、四、五、六、七、八、九、十

## 進め方

### 2.1

1. 指示文を確認させる。  
 「表の中に空いているところはどのように数えますか。考えて、表に書き入れてください。それから、CDを聞いて、自分の推測が正しいかチェックしてください。」
2. 教師と生徒はタイ語の数え方について話す。たとえば、テレビ…台 (เครื่อง)、本…冊 (เล่ม)、えんぴつ…本 (แท่ง) など。それから、表を見る。そうすれば、日本語の助数詞も数字の後ろにくることがわかる。
3. 表の中にある助数詞とイラストを確認させる。表のほかにも、イラストを見せながら、「まい、だい、さつ、本、つ」が何の助数詞かを推測させる。

例

まい：紙 切手 CD シャツ ハンカチ コイン 皿

だい：機器 家電 テレビ ラジオ 車 自転車 コンピューター

さつ：ノート 本 辞書

本：ペン えんぴつ ネクタイ ベルト ズボン 傘

つ：消しゴム 果物 腕時計

4. 教師は表にある助数詞は、どんなものを使うか生徒に質問する。
5. 数え方を推測させ、表の中に空いているところに書き入れさせる。
6. CDを聞かせ、答えを確認させる。一本、三本、六本、八本、十本の読み方に注目させる。また、「つ」は他の助数詞の数字の言い方とどう違うのか確認させる。
7. CDを聞いて、リピートさせる。

## 2.2

1. 指示文を確認させる。  
「次の絵を見て何がいくつあるか質問に教えてください。」
2. 例文とイラストに注目させ、助数詞が「あります」の前にあること、時間の言い方のように助詞が付かないことを確認させる。
3. 1) - 8) のイラストで何があるか、いくつあるかを確認させる。
4. 生徒が理解できたかを確認するため、教師はA、生徒はBになり、1) と2) を一緒にやってみる。
5. 生徒をペアにして、イラストを見せ、3) - 8) を練習させる。
6. 全体で答えを確認するため、教師がAになって、1) - 8) は何があるか、いくつあるか、生徒に質問する。または、生徒ひとりをA、生徒ひとりをBとし、やりとりをさせて答え合わせをしてもいい。

### Point!

- ✓ さらに練習させる場合、**2.1**のような「まい、だい、さつ、本、つ」とともに使う名詞を参照するといいいでしょう。
  - ✓ 数え方と助数詞を確認するため、インターネットで「<sup>かぞ</sup>え<sup>うた</sup>歌や<sup>もの</sup>物の<sup>かぞ</sup>え方」と検索し、歌を紹介するといいいでしょう。
    - ① 「数え歌① | <sup>どうよう</sup>童謡で<sup>もの</sup>物の<sup>かぞ</sup>え方を学ぼう！ | 歌のおやつ」という歌では、りんご(こ)、いぬ(ひき)、えんぴつ(本)、えほん(さつ)、子ども(にん)を確認することができます。
    - ② 「いちにさんのうた」の歌では、りんご(つ)、ほね(ほん)、いぬ(ひき)を確認することができます。
- ①②の歌には、未習の助数詞(小さい動物「ひき」と人数を言う「にん」)が入っているため、歌を紹介する前に生徒に説明した方がいいいでしょう。

解答

2.1

助数詞	まい	だい	さつ	本	つ
1	いち 一まい	いち 一だい	いっ 一さつ	いっぽん 一本	ひと 一つ
2	に 二まい	に 二だい	に 二さつ	にほん 二本	ふた 二つ
3	さん 三まい	さん 三だい	さん 三さつ	さんぽん 三本	みっ 三つ
4	よん 四まい	よん 四だい	よん 四さつ	よんほん 四本	よっ 四つ
5	ご 五まい	ご 五だい	ご 五さつ	ごほん 五本	いっ 五つ
6	ろく 六まい	ろく 六だい	ろく 六さつ	ろっぽん 六本	むっ 六つ
7	なな 七まい	なな 七だい	なな 七さつ	ななほん 七本	なな 七つ
8	はち 八まい	はち 八だい	はっ 八さつ	はっほん 八本	やっ 八つ
9	きゅう 九まい	きゅう 九だい	きゅう 九さつ	きゅうほん 九本	ここの 九つ
10	じゅう 十まい	じゅう 十だい	じゅう 十さつ	じゅうほん 十本	とお 十
?	なん 何まい	なん 何だい	なん 何さつ	なんほん 何本	いくつ

2.2

- れい) A : 何が ありますか。  
 B : シャツが <sup>に</sup>二まい あります。
- 1) A : 何が ありますか。  
 B : くるまが <sup>さん</sup>三だい あります。
- 2) A : 何が ありますか。  
 B : ペンが <sup>ごほん</sup>五本 あります。
- 3) A : 何が ありますか。  
 B : ノートが <sup>よん</sup>四さつ あります。
- 4) A : 何が ありますか。  
 B : りんごが <sup>なな</sup>七つ あります。
- 5) A : 何が ありますか。

- B : CDが <sup>はち</sup>八まい あります。
- 6) A : 何が ありますか。  
B : かばんが <sup>ふた</sup>二つ あります。
- 7) A : 何が ありますか。  
B : 本が <sup>ほん</sup><sup>いっ</sup>一さつ あります。
- 8) A : 何が ありますか。  
B : かさが <sup>ろっぽん</sup>六本 あります

れんしゅう 3

目標：買うものとその数について質問したり、答えたりする。

内容：N1 を〔助数詞〕と N2 を〔助数詞〕 V。

新出語彙：ケーキ、T シャツ、ネクタイ、ハンバーガー

新出漢字：-

34

進め方

- 指示文を確認させる。  
「買うものについて質問したり、答えたりしてください。」(指示文 1. ~ 4. の内容は、以下に続く手順に含まれています。)
- 一種類のものを買う場合といろいろな種類のものを買う場合に日本語でどう言うか考えさせる。黒板に書いてもいい。  
例  
一種類買う : ペンを かいます。  
二種類買う : ペンと ノートを かいます。  
三種類買う : ペンと ノートと けしゴムを かいます。  
それ以上買う : ペンと ノートと けしゴムと … と…をかいます。
- もう一度 2.2 の文章に注目させ、ものを一種類以上買うときにどう言うか、教師と生徒と一緒に考える。  
例  
一種類買う : ペンを 2ほん かいます。  
二種類買う : ペンを 2ほん と ノートを 1さつ かいます。  
三種類買う : ペンを 2ほん と ノートを 3さつ と けしゴムを 1つ かいます。
- 例文を読ませ、Bは何を買うか、いくつ買うかを確認させる。
- トラック 46 を聞かせて、何をいくつ買うか、という言い方をまとめさせる。
- イラストを見せ、ことばと表にある情報を確認させる。
- 生徒を 4 - 5 人のグループにし、イラストにあるものの助数詞を

言わせる。次のようにカテゴリーに分けてもいい。

～まい : Tシャツ、ハンカチ、CD

～本 : ビデオ、ネクタイ、ペン、えんぴつ、かさ

～さつ : じしょ、本、ノート、ざっし

～つ : とけい、ハンバーガー、ケーキ、りんご、かばん

～だい : CDプレイヤー、テレビ、スマートフォン、タブレット、コンピューター

8. 各グループが考えた助数詞を一緒に確認するため、教師がランダムに生徒をあてて、質問する。
9. 自分が買うものを3つ選び、いくつ買うかも決める。そして、表の「わたし」の列に書かせる。
10. グループ内で、交代で買うものについて質問したり、答えたりする。生徒が少ない場合はグループ外の生徒に質問させてもいい。
11. 友達が言ったことをメモさせ、表に書き入れさせる。
12. 友達と答えを確認させる。

**Point!**

- ✓ 買うものについて質問したり、答えたりするときに知らないことばがあったら、タイ語で書いてもかまいません。

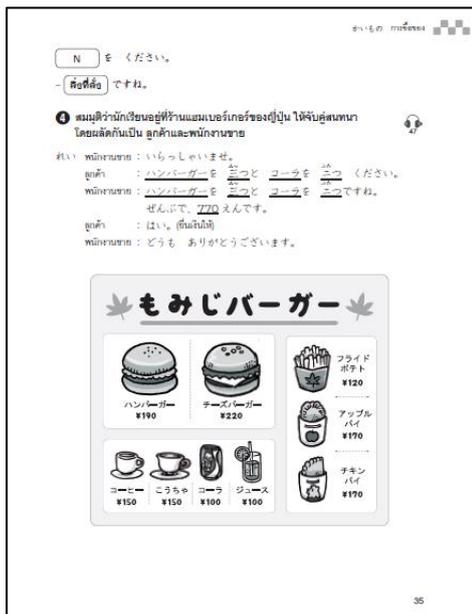
## れんしゅう4

目標：店で注文できる。

内容：N を ください。〔注文するもの〕 ですね。

新出語彙：アップルパイ、いらっしゃいませ、～えん（770えん）、（Nを）ください、コーラ、ぜんぶ、チーズバーガー、チキンパイ、フライドポテト

新出漢字：－



### 進め方

1. 指示文を確認させる。

「今、あなたは友達といっしょに日本のハンバーガーの店にいます。ペアを組んで、交代で店員と客の会話をしましょう。」

2. 「もみじバーガー」という店のメニューを見せ、食べ物の名前と値段を言わせる。「¥」に注目させ、パーツならいくらになるか、話してもいい。

3. 料理を注文するとき、どう言ったらいいか生徒に質問する。

4. 教師と生徒はハンバーガーの店にいるという設定を確認して、CDを聞かせる。

5. ハンバーガーを注文するとき客はどう言ったか、また、店員はどう値段を言ったか生徒に質問する。それから、「ぜんぶで」の意味と使い方を考えさせる。

例

- 客にあいさつする                   ：いらっしゃいませ
- 客が注文する                        ：～をください。
- 店員は注文を確認する            ：～ですね。
- 店員は値段を言う                 ：ぜんぶで〇〇えんです。
- 客にお礼を言う                    ：どうもありがとうございます。

6. ペアを組ませ、交代で店員と客の会話をさせる。

7. 確認のため、教師がランダムに生徒をあてて答えさせる。新しいペアを組ませて、友達同士で確認させてもいい。

#### Point!

- ✓ 実際の使用に近くなるように、ハンバーガーの店にいる場面を意識させましょう。おもちゃのお金や、折り紙の帽子を使うといいでしょう。
- ✓ 時間があれば、教師がインターネットなどで調べた他のメニューを使って、生徒に練習させましょう。

### れんしゅう5

目標：人や物の性質・状態を言うことができる。

内容：5.1    Adj い    |    N

Adj な

5.2    Adj い    |    N が 好きです。

Adj な

新出語彙：青い、赤い、いい、おおきい、かるい、かんたん、きいろい、きれい、くろい、じょうぶ、しろい、しんせつ、小さい、てんいん、どんな+N、まるい、店、ゆうめい

新出漢字：赤、青、小、店

### 進め方

#### 5.1

1. 指示文を確認させる。  
「3人のグループになって、下の形容詞を使って、『Adj+N』のように名詞修飾を作ってください。正しい組み合わせをたくさん作ったグループが勝ちです。」
2. 下の枠にあることばを導入する。導入のために、生徒にイラストを見せたり、読み方を聞かせたりして意味を確認してもいい。
3. 教師が日本語の形容詞には、「い形容詞」と「な形容詞」、2つあると伝える。
4. 枠にあることばを2つのグループに分けさせる。そして、どちらが「い形容詞」で、どちらが「な形容詞」か推測させる。

例

い形容詞   ：くろい、しろい、<sup>あか</sup>赤い、<sup>あお</sup>青い、きいろい、おおきい、小さ

い、かるい、まるい、いい

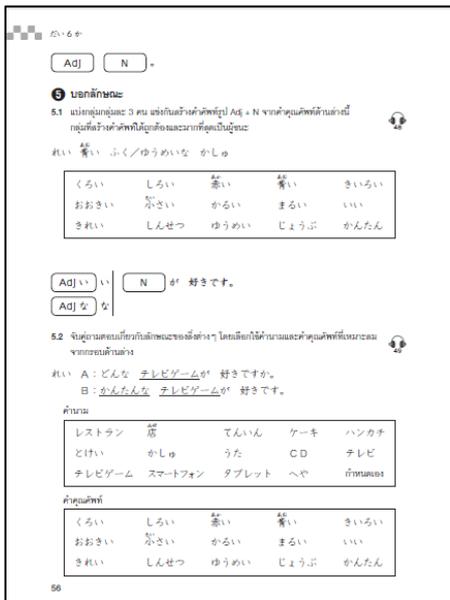
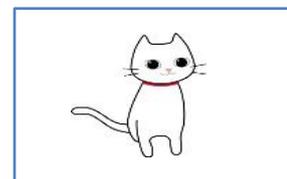
な形容詞   ：きれい、しんせつ、ゆうめい、しょうぶ、かんたん

5. 例文を読ませ、CDを聞かせる。それから、形容詞の位置を考えさせる。
6. 生徒の理解を確認するため、イラストを見せ、形容詞を使って物の性質や状態を説明させる。

例：猫のイラストを見せ、生徒に質問する。

T   ：これは 何ですか。

S   ：ねこです。





**解答例****5.2**

A：どんな レストランが 好きですか。

B：おおきい／小さい／いい／ゆうめいな／きれいな レストランが 好きです。

A：どんな 店が 好きですか。

B：おおきい／小さい／いい／ゆうめいな／きれいな 店が 好きです。

A：どんな てんいんが 好きですか。

B：きれいな／しんせつな てんいんが 好きです。

A：どんな ケーキが 好きですか。

B：おおきい／小さい／まるい／きれいな ケーキが 好きです。

A：どんな ハンカチが 好きですか。

B：おおきい／小さい／赤い／青い／しろい／きいろい／きれいな ハンカチが 好きです。

A：どんな とけいが 好きですか。

B：赤い／青い／くろい／しろい／きいろい／まるい／きれいな／じょうぶな とけいが 好きです。

A：どんな かしゅが 好きですか。

B：きれいな／ゆうめいな かしゅが 好きです。

A：どんな うたが 好きですか。

B：きれいな／ゆうめいな うたが 好きです。

A：どんな CDが 好きですか。

B：いい／ゆうめいな CDが 好きです。

A：どんな テレビが 好きですか。

B：おおきい／小さい テレビが 好きです。

A：どんな テレビゲームが 好きですか。

B：ゆうめいな／かんたんな テレビゲームが 好きです。

A：どんな スマートフォンが 好きですか。

B：赤い／青い／くろい／しろい／きいろい／かるい／きれいな／じょうぶな スマートフォン

## れんしゅう6

目標：店で買い物ができる。

内容：Adj のは ありますか。

新出語彙：－

新出漢字：－

Adj のは ありますか。

① ให้นักเรียนเขียนชื่อที่ขายของที่ระลึก ให้จับคู่ผลิตภัณฑ์เป็นคู่ๆ และ พนักงานขาย โดยแทนที่คำศัพท์ ①-③ ด้วยคำศัพท์ในตาราง

れい

นางขายเสื้อที่ระลึกขายว่ามีเสื้อไหมมี  
ลูกค้า: ① Tシャツは ありますか。  
พนักงานขาย: いらっしゃいませ。

นางขายเสื้อที่ระลึกขายโดยระบุรายละเอียด  
ลูกค้า: ② 赤いのは ありますか。  
พนักงานขาย: はい、どうぞ。こちらです。

นางลูกค้า  
ลูกค้า: ちょっと 見せてください。  
พนักงานขาย: はい、あります。こちらです。どうぞ。

นางลูกค้า  
ลูกค้า: これは いくらですか。  
พนักงานขาย: はい、どうぞ。

ลูกค้าไม่พอใจสินค้า  
ลูกค้า: これを ください。  
พนักงานขาย: ありがとうございます。

	① สินค้า	② รายละเอียดของสินค้า	③ ราคา
れい	Tシャツ	赤い	2,000 元
1)	どけい	まるい	8,000 元
2)	ハンカチ	日本	500 元
3)	ネクタイ	シルク	5,000 元
4)	かばん	じょうぶ	2,000 元

### 進め方

1. 指示文を確認させる。

「今あなたはお土産屋さんにはいます。ペアを組んでフローチャートの①～③を入れ替えて会話してください。」

2. 教師は生徒と土産屋で売っているものについて話す。たとえば、シャツ、ハンカチ、時計、かばん、キーホルダー、ぬいぐるみなど。土産屋でTシャツを探している場面を想像させ、店員にどのように話しかければいいか考えさせる。それから、フローチャートに注目させ、CD（トラック50）を聞かせる。

3. フローチャートの各場面での会話に注目させる。

- 買いたいものがあるかどうか聞くとき

客：Tシャツは ありますか。

※お土産屋さんに入ったとき、シャツを売っているかどうかわからないから、シャツを主題にし、「は」を使って聞く。

- もっと詳しい情報について聞くとき

客：赤いのは ありますか。

※生徒に注目し、「の」の意味がわからなさそうなら、教師は買いたいものを他のものに替え、「の」はどういう意味か生徒に推測させる。

例

Tシャツは ありますか。赤いのは ありますか。

かばんは ありますか。小さいのは ありますか。

- 物を見せてもらいたいとき

客：ちょっと見せてください。

- 値段を聞くとき

客：これは いくらですか。

- 買うものを決めたとき

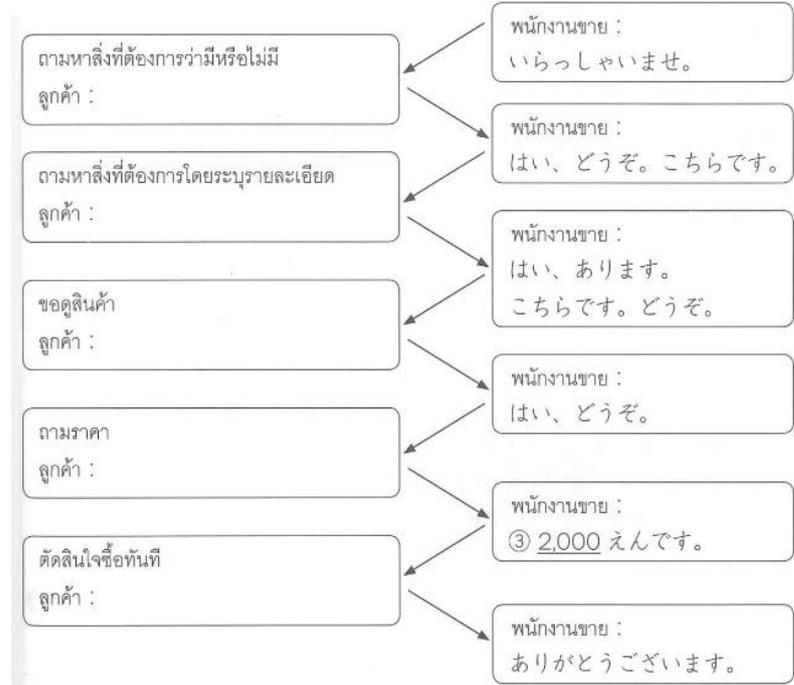
客：これを ください。

4. 今土産屋にいて、買いたいものを探しているという場面を提

示する。フローチャートにある会話を復習させる。生徒が復習できるように、教師は次のように日本語文を消したフローチャートの会話と、品物と詳しい情報を準備する。

例

日本語文を消したフローチャート



品物と詳しい情報

	くろい    しろい <sup>あか</sup> 赤い <sup>あお</sup> 青い    きいろい
	くろい    しろい <sup>あか</sup> 赤い <sup>あお</sup> 青い    きいろい おおきい    ちいさい シルク    日本
	くろい    しろい <sup>あか</sup> 赤い <sup>あお</sup> 青い    きいろい おおきい    ちいさい    かるい シルク    日本
	くろい    しろい <sup>あか</sup> 赤い <sup>あお</sup> 青い    きいろい おおきい    ちいさい    かるい じょうぶ

5. 表の中にある品物、詳しい情報、値段を確認させる。それから、それらの情報を使って、教師は生徒に質問し、答えさせる。

例

T：これは いくらですか。／とけいは いくらですか。

S：2,000 えます。

6. 例として、教師は店員に、生徒は客になり、1 - 2 問練習する。フローチャートの順に練習させ、生徒がスクリプトを見ずに会話できることをめざす。
7. 生徒はペアを組んで、店員と客になったつもりで、①～③の代わりに表の中にあることばを書き入れ、会話をする。教師は机間巡視する。
8. 会話の確認をするため、教師がランダムにペアをあてて、1) - 4) を発表させる。

**Point!**

- ✓ 練習中に日本の店員のマナーに触れるといいでしょう。たとえば、お辞儀や、手で方向を示すジェスチャーなど。日本では特に、あいさつの仕方に気を配る店が多い。店頭にいる店員だけでなく、客の目に入る店員全員が「いらっしゃいませ」とあいさつする。客が買い物をしたら、客にお辞儀をして、お礼を言う。買い物をしなくても、来てくれたことに対してお礼を言う。客が買いたいものがない場合にも「すみません。ありません。」と謝罪のことばを添える。あいさつに気を配るのは日常生活においても同様で、日本では「ありがとう」と「すみません」が使われる場面がタイより多いと思われる。
- ✓ 会話が早く終わったペアに対しては、教師が表以外の品物と値段を自由に決めて練習させてもいいでしょう。

## 解答

- れい) 店員 : いらっしゃいませ。  
 客 : ① T シャツは ありますか。  
 店員 : はい、どうぞ。こちらです。  
 客 : ② 赤いのは ありますか。  
 店員 : はい、あります。こちらです。どうぞ。  
 客 : ちょっと 見せてください。  
 店員 : はい、どうぞ。  
 客 : これは いくらですか。  
 店員 : ③ 2,000 円です。  
 客 : これを ください。  
 店員 : ありがとうございます。
- 1) 店員 : いらっしゃいませ。  
 客 : ① とけいは ありますか。  
 店員 : はい、どうぞ。こちらです。  
 客 : ② まるいのは ありますか。  
 店員 : はい、あります。こちらです。どうぞ。  
 客 : ちょっと 見せてください。  
 店員 : はい、どうぞ。  
 客 : これは いくらですか。  
 店員 : ③ 8,000 円です。  
 客 : これを ください。  
 店員 : ありがとうございます。

- 2) 店員 : いらっしゃいませ。  
客 : ①ハンカチは ありますか。  
店員 : はい、どうぞ。こちらです。  
客 : ②日本のは ありますか。  
店員 : はい、あります。こちらです。どうぞ。  
客 : ちょっと <sup>み</sup>見せてください。  
店員 : はい、どうぞ。  
客 : これは いくらですか。  
店員 : ③500 円です。  
客 : これを ください。  
店員 : ありがとうございます。
- 3) 店員 : いらっしゃいませ。  
客 : ①ネクタイは ありますか。  
店員 : はい、どうぞ。こちらです。  
客 : ②シルクのは ありますか。  
店員 : はい、あります。こちらです。どうぞ。  
客 : ちょっと <sup>み</sup>見せてください。  
店員 : はい、どうぞ。  
客 : これは いくらですか。  
店員 : ③5,000 円です。  
客 : これを ください。  
店員 : ありがとうございます。
- 4) 店員 : いらっしゃいませ。  
客 : ①かばんは ありますか。  
店員 : はい、どうぞ。こちらです。  
客 : ②じょうぶなのは ありますか。  
店員 : はい、あります。こちらです。どうぞ。  
客 : ちょっと <sup>み</sup>見せてください。  
店員 : はい、どうぞ。  
客 : これは いくらですか。  
店員 : ③2,000 円です。  
客 : これを ください。  
店員 : ありがとうございます。



はなしてみましよう

目標：物の性質・状態、数、値段を言って、買うものについて質問したり、答えたりすることができる。

新出語彙：また

新出漢字：－

6164

はなしてみましよう

จับคู่ผู้คิดกับเป็นผู้ค้าและผู้พนักงานขาย โดยใช้ Flowchart 666 เรนしゅう 6

หากเป็นพนักงานขาย เมื่อไม่มีสินค้าที่ลูกค้าถามหา ให้ตอบว่า 'すみません。ありません。' (すみません、ありません。)

หากเป็นลูกค้า เมื่อสินค้าไม่พอจะ ให้พูดว่า 'すみません。また。' (すみません、また。)

1A นักเรียนเป็นพนักงานขายและบอกว่ามีสินค้าที่ลูกค้าถามหาว่ามีให้หรือไม่ นักเรียนตอบว่า 'すみません。ありません。' (すみません、ありません。)	1B นักเรียนคือลูกค้าที่ถามพนักงานขายว่ามีสินค้าที่ลูกค้าถามหาว่ามีให้หรือไม่ นักเรียนตอบว่า 'すみません。また。' (すみません、また。)
2A นักเรียนเป็นพนักงานขายและบอกว่ามีสินค้าที่ลูกค้าถามหาว่ามีให้หรือไม่ นักเรียนตอบว่า 'すみません。ありません。' (すみません、ありません。)	2B นักเรียนกำลังคิดว่าจะมีสินค้าที่ลูกค้าถามหาว่ามีให้หรือไม่ นักเรียนตอบว่า 'すみません。また。' (すみません、また。)
3A นักเรียนเป็นพนักงานขาย และให้ข้อมูลว่าสินค้าในร้านหมดแล้ว	3B นักเรียนเป็นลูกค้า ให้ถามพนักงานขายว่า 'すみません。ありません。' (すみません、ありません。)

59

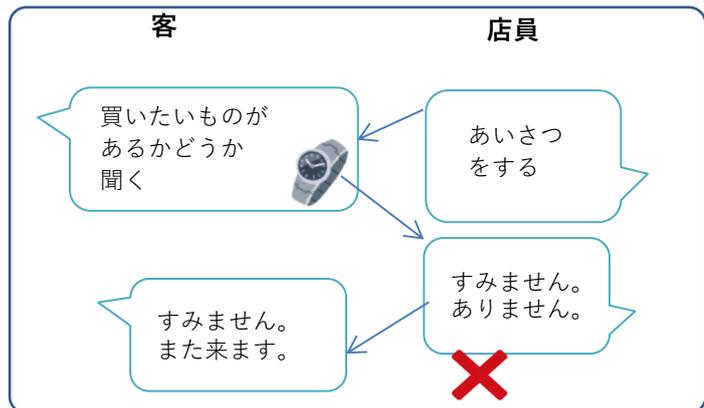
1. 指示文を確認させる。  
「れんしゅう 6 のフローチャートを使って、ペアを組んで、店員役と客役を交代しながら会話をしましょう。」
2. 教師がロールプレイの仕方を説明する（ロールプレイは、実際のコミュニケーションに近い会話である。ロールカードに書かれた役になって会話をする。そのとき、相手はどんなことを言うかわからない）。
3. れんしゅう 6 のフローチャートを復習させ、買い物について質問したり、答えたりするときどんな言い方をするか生徒に質問する。
4. 今生徒は土産屋において、時計を買いたいという場면을提示する。品物のイラストを見せ、品物の情報を説明させる。

例

T：時計のイラストと日本の旗のイラストを見せる。  
S：日本の とけいです。  
T：時計のイラストと形容詞のイラストを見せる。  
S：まるい とけいです。  
T：時計のイラストと値段を見せる。  
S：8,000 えます。

5. 教師と生徒は店員と客になり、客が買いたいものが店にない場面の会話をする。教師はれんしゅう 6 のフローチャートのようなやりとりの例を準備する。

例



6. ペアを組んで、AとBになる。それから、ロールカードを読ませ、どう話すか考えさせる。教師は品物の情報や値段をタスクシートに書かせる。生徒が書き出せるように、品物を買う条件や目的を考えさせるといい。たとえば、かばんの場合、2週間の旅行に行くならどんな大きさが必要か、など。生徒がタスクシートを書いている間は、机間巡視する。

		どこの／どんな	いくらぐらい
1			
2			
3	自由に決めた品物		

7. ペアを組んで、ロールカードの通りに店員との会話を交代でさせる。生徒が自分から話せるように、教師は介入しないで練習させる。
8. 教師がランダムに生徒をあてて発表させる。

**Point!**

- ✓ 生徒が会話している中で間違ったところがあっても、その場では直さず、メモしておくに留めましょう。そして会話が終わった後で、間違ったところについて、どのように言えばいいか、全体で考えさせましょう。

## 解答

### 1) 時計売り場

A：いらっしゃいませ。

B：フランスのとけいは ありますか。

A：はい、どうぞ こちらです。

B：まるいのは ありますか。

A：はい、あります。どうぞ こちらです。

B：ちょっと 見せてください。

A：こちらは いくらですか。

B：30,000パーツです。

A：これを ください。

B：ありがとうございます。

### 2) かばん売り場

A：いらっしゃいませ。

B：おおきいかばんは ありますか。

A：はい、どうぞ こちらです。

B：かるいのは ありますか。

A：はい、あります。どうぞ こちらです。

B：青いのは ありますか。

A：すみません。ありません。

B：そうですか。また 来ます。

A：ありがとうございます。

B：ありがとうございます。

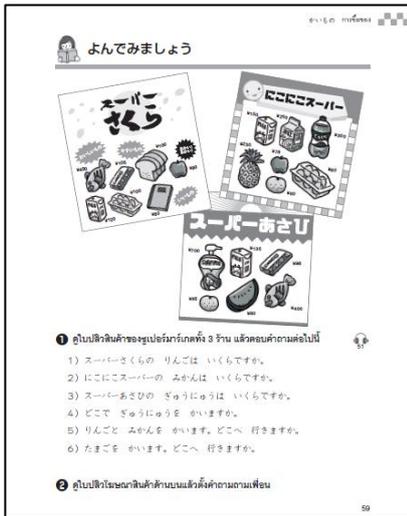


### よんでみましょう

目標：広告から、何がいくらか読み取ることができる。

新出語彙：スーパー、たまご、みかん

新出漢字：－



### 進め方

1. 指示文を確認させる。  
「3店のスーパーの広告を見て、次の質問に答えてください。」
2. 普段目にするスーパーの広告にはどんな情報があるか思い出させる。たとえば、食べ物（野菜、果物、肉、卵など）、日用品（シャンプー、コンディショナー、石けん、歯ブラシなど）、文具（ペン、えんぴつ、ノートなど）、また、各品物の値段。
3. 3店のスーパーの広告を見て、どんなものがあるか、いくらかを確認させる。
4. ①の質問に自分で答えさせる。それから、友達と答えを確認させる。
5. 全体で答えを確認するため、教師がランダムに生徒を指名し、答えを言わせる。
6. ②をする。②は、もう一度3店のスーパーの広告を見ながら、友達同士で質問し合うという練習。

例

1. どこで さかなを かいますか。  
A：スーパーあさひで かいます。やすいですから。  
（「～から」は未習であるため、理由はタイ語で答えてもかまいません。）
2. どこで シャンプーを かいますか。  
A：スーパーあさひで かいます。
3. チョコレートを かいます。 どこへ 行きますか。  
A：スーパーあさひで かいます。やすいですから。
4. にこにこスーパーの ジュースは いくらですか。  
A：250えんです。
5. スーパーさくらの ぎゅうにゅうは いくらですか。  
A：120えんです。
7. 教師が生徒をランダムに指名し、友達に質問させる。全体で答えを確認する。グループになって、グループ内で質問し合ってもいい。あるいは、他のグループのメンバーに質問してもいい。

## 解答

### ①

- 1) 90 円です。
- 2) 60 円です。
- 3) 135 円です。

## 解答例

- 4) スーパーさくらでかいます。(選んだ理由：やすいですから。)
- 5) にこにこスーパーへ行きます。(選んだ理由：りんごもみかんもありますから。)
- 6) にこにこスーパーへ行きます。(選んだ理由：すいですから。)

### ②

## 質問の例

1. どこで さかなを かいますか。  
A：スーパーあさひで かいます。(やすいですから。)
2. どこで シャンプーを かいますか。  
A：スーパーあさひで かいます。
3. チョコレートを かいます。 どこへ 行きますか。  
A：スーパーあさひで かいます。(やすいですから。)
4. にこにこスーパーの ジュースは いくらですか。  
A：250 円です。
5. スーパーさくらの ぎゅうにゅうは いくらですか。  
A：120 円です。



かいてみましょう

目標：買いたい物とその値段、数を書ける。

新出語彙：－

新出漢字：－

進め方

1. 指示文を確認させる。  
「買いたい物とその値段と数を書いてください。」
2. 書く前に、最近、新調したいと思っているものや、欲しいと思っているものがあるか、それはどこで買うかなど問いかける。
3. れいを読ませ、下の表にある情報とその記入方法を確認させる。
4. 買いたいものを書かせる。品物の情報と値段は自分で決めさせる。
5. ペアを組んで、友達の書いたものを読む。それから、友達が買うものと金額を表に書かせ、友達に返させる。
6. ペアで互いに自分の買いたいものと金額が正しく書かれているかどうか確認させる。違うところがあったら、もう一度互いに確認するよう促す。

かいてみましょう

เขียนสิ่งที่ต้องการซื้อพร้อมระบุจำนวนและราคาตามตัวอย่าง

れい

学校の ばいてん ばいペン けしゴム 2 x 15 1 x 20 30 20 = 50

ばいペンは 15 バーツです。けしゴムは 20 バーツです。ぜんぶでいくらですか。

จากนั้นจับคู่ผู้ฝึกกันอ่านสิ่งที่เพื่อนเขียน ทบทวนข้อมูลสิ่งที่เพื่อนจะซื้อและคำนวณราคาทั้งหมดลงในตารางแล้วส่งคืนให้เพื่อน เมื่อได้รับคืนแล้วให้ตรวจตอบว่าเพื่อนกรอกข้อมูลและคำนวณราคาสิ่งที่ฝึกเรียนจะซื้อถูกต้องหรือไม่

どこで	何を	どのくらい	いくら	ぜんぶで(バーツ)
学校の	ばいてん	2 x	15	30
	けしゴム	1 x	20	20
				= 50

どこで	何を	どのくらい	いくら	ぜんぶで(バーツ)

60

Point!

- ✓ この活動は書く内容を考える時間が必要なので、宿題にしてもかまいません。
- ✓ 授業時間は、作文をペアで読み合う時間にするといいでしょう。



きいてみましょう

目標：買い物をする場面で、何をいくつ買うか、いくらかを聞き取ることができる。

新出語彙：バナナケーキ

新出漢字：－

きいてみましょう

คุณต้องฟังและเขียนชื่อของขนมที่田中さん พูดคุยกับพนักงานในร้านขนมที่ท่าน  
สนใจไปมา

1. ฟังและจดจำรายการขนมที่田中さん
2. ฟังและจดจำจำนวนขนมที่田中さん
3. ฟังและจดจำราคา

	いくら	いくつ	ぜんぶで
バナナケーキ	¥		つ
アップルパイ	¥		つ
チキンパイ	¥		つ
			¥

進め方

1. 指示文を確認させる。  
「田中さんは家に帰る前に、おかし屋さんに寄っておかしを買いました。その会話を聞いて、質問に教えてください。」
2. CDを聞かせる前に、イラストを見せ、田中さんと店員は何を話しているか、どんな表現を使っているか推測させる。たとえば、「～いくらです。」「～をください。」「ぜんぶで～えんです。」など。
3. 1～3の質問を確認させる。
4. 表にあるイラストに注目させる。それから、聞き取らなければならない情報を確認させる。
5. 各お菓子の値段、数、合計額といった大切な情報をよく聞くよう生徒に促して、CDを聞かせる。
6. 友達と答え合わせをさせる。
7. 以下のように質問して、生徒の理解を確認する。

例

- 1) バナナケーキは いくらですか。  
180 えます。
- 2) チキンパイは いくらですか。  
250 えます。
- 3) 田中さんは アップルパイを かいますか。  
いいえ、かいません。
- 4) 田中さんは 何を かいますか。  
バナナケーキを5つ と チキンパイを 3つかいます。
- 5) ぜんぶで いくらですか。  
1,650 えます。
8. もう一度CDを聞かせ、要点をまとめさせる。

Point!

- ✓ 聞くときは、知らないことばや聞きとれないところがあっても、まずは話の要点を把握しよう、とアドバイスするといいでしょう。

**スクリプト**

たなか 田中 : すみません、それは 何ですか。  
 てんいん 店員 : これは バナナケーキです。  
 たなか 田中 : バナナケーキは いくらですか。  
 てんいん 店員 : 180円です。  
 たなか 田中 : それは アップルパイですか。  
 てんいん 店員 : いいえ、これは チキンパイです。  
 たなか 田中 : いくらですか。  
 てんいん 店員 : 250円です。  
 たなか 田中 : じゃ、チキンパイを 3つと、バナナケーキを 5つください。  
 てんいん 店員 : チキンパイを 3つと、バナナケーキを 5つですね。  
 たなか 田中 : はい。  
 てんいん 店員 : ぜんぶで 1,650円です。  
 たなか 田中 : はい。  
 てんいん 店員 : はい、ありがとうございます。

**解答**

	いくら	いくつ	ぜんぶで
バナナケーキ	¥180	5つ	900
アップルパイ	¥ -	1つ	-
チキンパイ	¥250	3つ	750
			¥1,650

## まんがでまとめ

目標：買い物についてのまんがを読んで、内容を理解することができる。

新出語彙：－

新出漢字：－



### 活動例

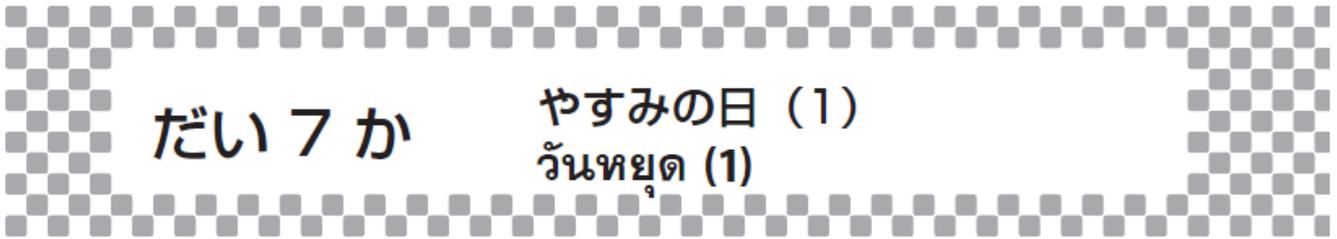
- 例1 生徒にまんがを読ませ、次のページの内容理解のための質問に答えさせる。(個人で読んでも、グループで読んでもいい)
- 例2 まんがをバラバラに切り、生徒に並べ替えさせる。
- 例3 まんがのストーリーをもとにしてスキットをさせる。
- 例4 吹き出しのセリフを消し、グループでセリフを考えさせる。

### Point!

- ✓ 「まんがでまとめ」に新出文法、ことばや漢字がある場合、授業が終わる前にまとめるといいでしょう。
- ✓ 「まんがでまとめ」を読んで理解できたら、CDを聞かせて自然な発音を確認させるといいでしょう。

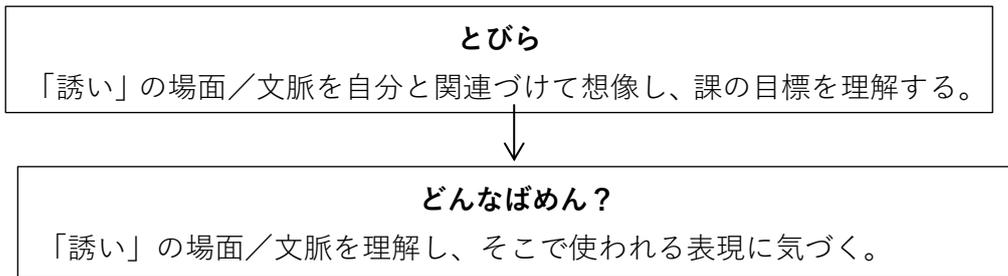
### 解答

- 1) シルクの <sup>みせ</sup> 店に います。
- 2) あきこさんと、ナッターさんと、ニパーさんと、<sup>てんいん</sup> 店員が います。
- 3) シルクのネクタイが あります。  
(何色があるか答えてもいい。 <sup>あか</sup> 赤いのや、 <sup>あお</sup> 青いのや、きいろいのが あります。)
- 4) 650 バーツです。
- 5) <sup>あお</sup> 青いネクタイを かいます。
- 6) <sup>にほん</sup> 二本 かいます。
- 7) 1,300 バーツです。

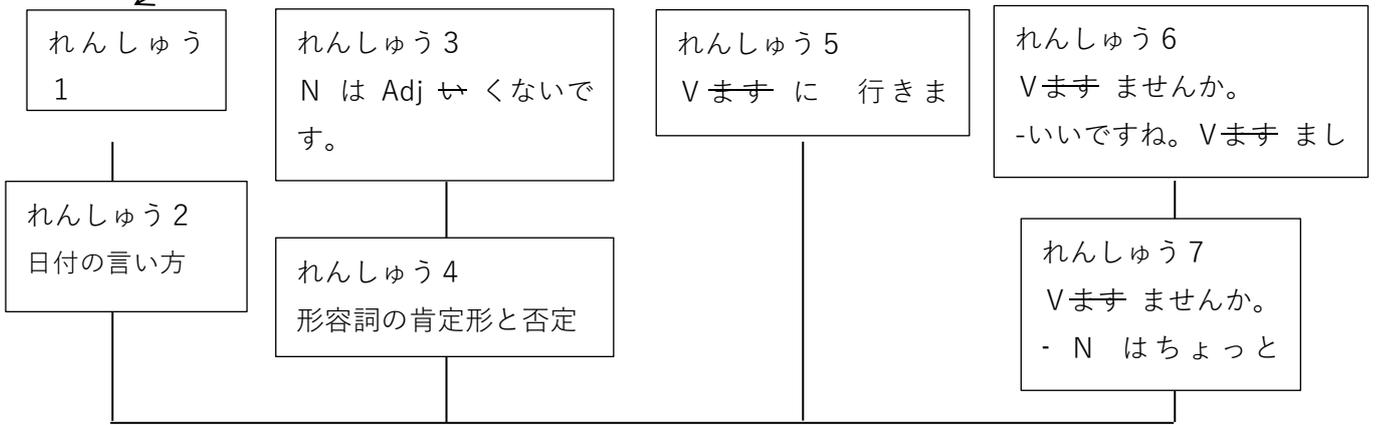


あきこ Can-do : 日時や場所を言って友達を誘うことができる。

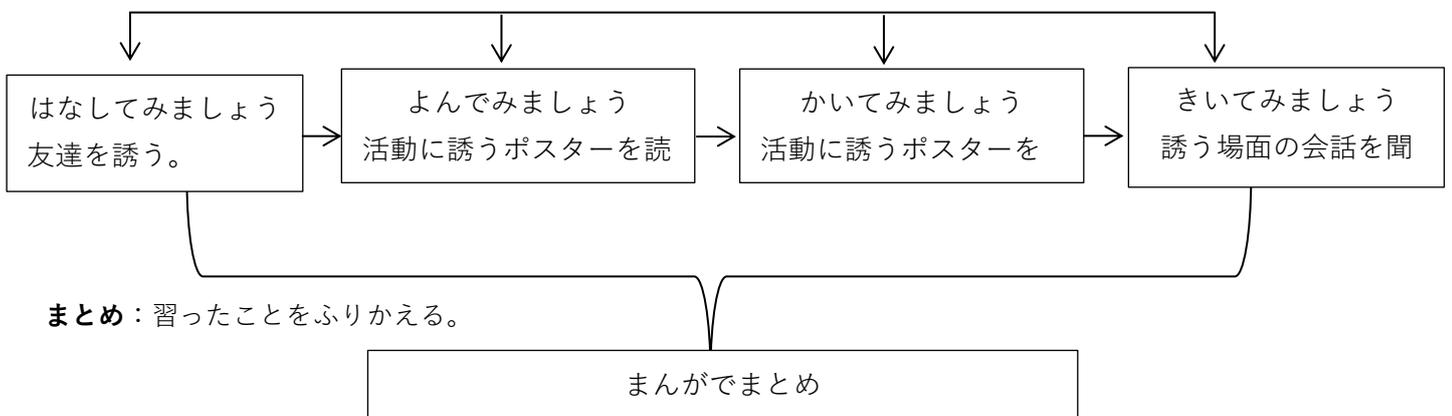
**Flow Chart**



基本練習：コミュニケーション活動を支える言語形式やことばを体系的に学習する。



応用練習：「れんしゅう」で勉強したことをもとにして、4 技能それぞれを使う。



ふりかえり：目標が達成できたかどうか確認する。

## とびら

**目標：**活動に誘う場面を思い出し、どんな内容を話すか考える。



### 進め方

1. トピックを確認させる。イラストに注目させ、あきこさんとスリーラットさんが何について話しているか推測させる。
2. 生徒を3-4人のグループにし、次のような質問をしてブレインストーミングさせる。
  - 休みの日に友達と遊びに行きますか。
  - 遊びに行くとき、どんなことをしますか。
  - 友達を誘うとき、どのように誘いますか。
3. ブレインストーミングしたことをグループの代表に発表させる。
4. あきこ Can-do を確認させる。
  - 日時や場所を言って友達を誘うことができる。

### Point!

- ✓ ブレインストーミングの際、生徒に具体的な休みの日の活動を思い出させるために、休みの日にしたことを挙げましょう。そして、その活動が楽しかったから、次の休みの日に友達をその活動に誘いたいと思っている、という場면을提示しましょう。実際に友達を誘うとき、日時や場所などどんな情報が必要になるか思い出させ、どの

## どんなばめん？

目標：誘う場面の会話で、どんな表現とことばが使われるかに気づく。

06

どんなばめん？

1 ฟังแล้วชี้ภาพไปตามลำดับ

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12 a. ไปด้วย 见 行きます	13
14	15	16	17 b. ไปด้วย 行きます	18	19 c. へ 行きます	20
21	22	23	24	25 d. ไปด้วย 行きます	26	27
28	29	30	31			

06

## 進め方

1. カレンダーとカレンダーに書いてある活動を確認させる。
2. 指示文を確認させる。  
「CDを聞いて、順番にイラストを指差しましょう。」
3. 表と a - d の動詞を確認させる。
4. CDを聞かせ、順番に指差させる。
5. 指示文を確認させる。  
「あきこさんとスリーラットさんは休みの日や放課後の時間について話しています。あきこさんはスリーラットさんをどこへ（または何をしに）誘っているかCDを聞いて①の a - dの中から選んで、表に書き入れてください。」
6. CDを聞かせ、①の a - dの中から選んで、表に書き入れさせる。
7. 聞いたものはどういう意味か、誘うときどんな表現を使うか、生徒に質問する。そして、生徒の答えを黒板に書く。たとえば、映画を見に行きませんか、など。それから、誘うときに使う表現に気づかせる。
8. 指示文を確認させる。  
「スリーラットさんが行くかどうか、もう一回CDを聞いてください。そして、行く場合は○、行かない場合は×を表に書き入れてください。」
9. もう一回CDを聞かせ、表を埋めさせる。
10. 生徒をペアにし、答え合わせをさせる。
11. 誘いを聞いて、誘いを受ける場合、どんな言い方があるか、また、断る場合、どんな言い方があるか生徒に質問する。そして、生徒の答えを黒板に書く。

07

2 ฟังแล้วชี้ภาพตามลำดับ

3 ฟังแล้วชี้ภาพตามลำดับ

4 ฟังแล้วชี้ภาพตามลำดับ

	はい	1)	2)	3)
a				
b	○			

07

### スクリプト

- れい) あきこ : <sup>きんようび</sup>金曜日<sup>えいが</sup>に<sup>み</sup>いっしょ<sup>い</sup>に映画を見に行きませんか。  
 スリーラット : <sup>えいが</sup>映画ですか。いつですか。  
 あきこ : <sup>どようび</sup>土曜日<sup>にち</sup>、12日です。  
 スリーラット : いいですね。行きましょう。
- 1) あきこ : <sup>もくようび</sup>木曜日<sup>か</sup>に<sup>もの</sup>いっしょ<sup>い</sup>に買い物に行きませんか。  
 スリーラット : <sup>か</sup>買<sup>もの</sup>い物ですか。いいですね。いつですか。  
 あきこ : <sup>にち</sup>17日です。  
 スリーラット : <sup>にち</sup>17日ですね。行きましょう。
- 2) あきこ : いっしょにテニスをしませんか。  
 スリーラット : テニスですか。いつですか。  
 あきこ : <sup>きんようび</sup>金曜日<sup>にち</sup>、25日です。  
 スリーラット : <sup>にち</sup>25日ですか。25日はちょっと…。
- 3) あきこ : <sup>らいしゅう</sup>来週<sup>うみ</sup>、いっしょ<sup>い</sup>に海へ行きませんか。  
 スリーラット : <sup>うみ</sup>海ですか。いつですか。  
 あきこ : <sup>にち</sup>19日<sup>はつか</sup>と20日です。  
 スリーラット : <sup>にち</sup>19日<sup>はつか</sup>と20日ですね。行きましょう。

### 解答

	れい	1)	2)	3)
②	a.	b.	d.	c.
③	○	○	×	○

れんしゅう

れんしゅう 1

目標：日付の言い方を聞いて、理解する。

内容：日付

新出語彙：いつか、がつか、いちがつか、このか、ついたち、とおか、なのか、にち、じゅうにち、はつか、ふつか、みっか、むいか、ようか、よっか、三日、六日、八日、四日

新出漢字：－



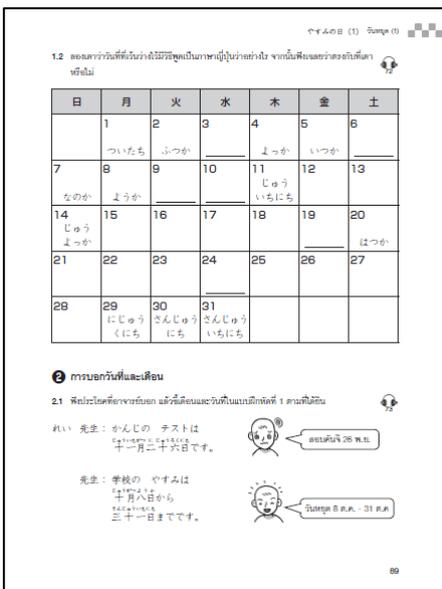
進め方

1.1

1. 指示文を確認させる。  
「それぞれの月は日本語でどんないい方でしょうか。推測してみてください。その後で聞いて答えを確認しましょう。」
2. イラストと1月から12月の漢字を確認させる。そして、それぞれの月はどんな言い方をするか推測させる。漢字の上に読み方を鉛筆で書いてもいい。
3. CDを聞かせ、自分の答えを確認させる。
4. 生徒にそれぞれの月はどんな言い方をするか、どの月が特別な言い方になるか質問する。
5. CDを聞かせ、リピートさせる。

1.2

1. 指示文を確認させる。  
「以下のカレンダーに書かれていない日はどんな言い方をするか推測してみてください。その後で聞いて答えを確認しましょう。」
2. カレンダーにある日を確認させる。読み方が書かれている日に注目させ、書かれていない日はどんな言い方をするか推測させる。「ひとつ、ふたつ、みっつ・・・」というような数え方があったことを思い出させてもいい。
3. CDを聞かせ、自分の答えを確認させる。
4. 生徒に日本語の日付の言い方を質問する。それから、1日から31日まで言わせて、どの日が例外的な言い方になるかに注目させたり、どの日が「にち」で終わるかに注目させたりする。
5. CDを聞かせ、リピートさせる。



**Point!**

- ✓ れんしゅう 1.1 について、漢数字は既習であるため、正しい言い方かどうかにはこだわらず、まずは月の言い方を推測させましょう。また、答え合わせをする前にも、教師が正しい言い方を示唆する必要はありません。生徒に C D を聞かせ、自分で答えを見つけさせるといいでしょう。

**スクリプト+解答****1.1**

いちがつ	にがつ	さんがつ
しがつ	ごがつ	ろくがつ
しちがつ	はちがつ	くがつ
じゅうがつ	じゅういちがつ	じゅうにがつ

**1.2**

3 みっか	9 ここのか
12 じゅうににち	13 じゅうさんにち
14 じゅうよっか	15 じゅうごにち
16 じゅうろくにち	18 じゅうはちにち
19 じゅうくにち	21 にじゅういちにち
22 にじゅうににち	23 にじゅうさんにち
24 にじゅうよっか	25 にじゅうごにち
26 にじゅうろくにち	27 にじゅうしちにち
28 にじゅうはちにち	

## れんしゅう 2

目標：日付を聞いたり、言ったりする。

内容：日付の言い方

新出語彙：いつ、かんじ、テスト、何月、何日

新出漢字：一

1.2 สอบวันที่เท่าไหร่? (1) วันศุกร์ (1)

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2.1 สอบวันที่เท่าไหร่? และเดือน

1. 先生: かんじの テストは 十一月二十六日です。

先生: 学校の やすみは 十月八日から 三十一日までです。

## 進め方

### 2.1

1. 指示文を確認させる。  
「先生が言う日付を聞いて、聞いた通りにれんしゅう 1 のイラストを指差しましょう。」
2. 教師はれい 1 「かんじのテストは 十一月二十六日です。」を読み、生徒に、聞いた通りにれんしゅう 1 のイラストを指差させる。教師と生徒は答えを確認する。
3. 教師はれい 2 「学校のやすみは十月八日から三十一日までです。」を読み、「～から・～まで」が書いてあれば、両手で指差す、またはメモをすると生徒に説明する。
4. 教師は日付を言い、生徒に指差させる、またはメモをさせる。このれんしゅうは日付を聞いたり言ったりすることが目的であるため、教師が以下の例のように日付を替えて言うこともできる。

例

- かんじのテストは <sup>しがつよっか</sup> 四月四日です。
- 日本ごのテストは <sup>しちがつはつか</sup> 七月二十日です。
- すうがくのテストは <sup>くがつみっか</sup> 九月三日です。
- えいごのテストは <sup>くがつみっか</sup> 九月三日です。
- タイごのテストは <sup>ごがつこのか</sup> 五月九日です。
- りかのテストは <sup>じゅうがつじゅうしちにち</sup> 十月十七日です。
- 学校のやすみは三月十五日から五月七日までです。
- 学校のやすみは <sup>じゅうがつついたち</sup> 十月一日から <sup>にじゅうくにち</sup> 二十九日までです。

### Point!

- ✓ 生徒が理解できるよう、教師はゆっくり言いましょう。次のように、まず日付を言ってから、文を言うといいでしょう。

- <sup>じゅういちがつ</sup> 十一月 <sup>にじゅうろくにち</sup> 二十六日です。⇒かんじの テストは <sup>じゅういちがつ</sup> 十一月 <sup>にじゅうろくにち</sup> 二十六日です。



### れんしゅう3

目標：形容詞の肯定形と否定形を使って、物の性質を言える／聞けるようになる。

内容： N は Adj<sup>い</sup> くないです。

Adj<sup>な</sup> ではありません。

新出語彙：アパート、カレー、トムヤムクン、<sup>ふる</sup>古い、<sup>やす</sup>安い

新出漢字：安、古

### 進め方

- 指示文を確認させる。  
「以下のものについて形容詞の肯定形と否定形を使って質問と答えを言いましょう。」
- CDを聞かせ、れい1のフローチャートを読ませる。そして、「いいえ、からくないです。」というのはどういう意味か、イ形容詞はどう活用するか考えさせる。
- CDを聞かせ、れい2のフローチャートを読ませる。そして、「いいえ、静かではありません。」というのはどういう意味か、ナ形容詞はどう活用するか考えさせる。
- 1) - 8) にはどんな名詞があるか、どんなイ形容詞、ナ形容詞があるか確認させる。だい6かで習った6)の「きれい」と8)の「うまい」はどの形容詞か確認させる。
- 7)の「いい」の否定形はどうか生徒に質問する。その後、生徒に下のように質問させる。  
S: そのじしょは いいですか。  
T: いいえ、よくないです。  
「いい」はどう活用するか注目させ、答えを黒板に書く。
- 生徒をペアにし、1) - 8) について交代で質問したり、答えたりさせる。
- 教師は○×のサインを準備し、質問する。生徒は、教師が示した○、×サインの通りに肯定文か否定文で答える。

## 解答

1)

A：そのカレーは からいですか。

B：はい、からいです。／いいえ、からくないです。

2)

A：そのアイスクリームは おいしいですか。

B：はい、おいしいです。／いいえ、おいしくないです。

3)

A：あのかばんは じょうぶですか。

B：はい、じょうぶです。／いいえ、じょうぶではありません。

4)

A：このちかくの スーパーは <sup>やす</sup>安いですか。

B：はい、<sup>やす</sup>安いです。／いいえ、<sup>やす</sup>安くないです。

5)

A：このお寺は <sup>てら</sup><sup>ふる</sup>古いですか。

B：はい、<sup>ふる</sup>古いです。／いいえ、<sup>ふる</sup>古くないです。

6)

A：アパートの ヘやは きれいですか。

B：はい、きれいです。／いいえ、きれいではありません。

7)

A：そのじしょは いいですか。

B：はい、いいです。／いいえ、よくないです。

8)

A：このかしゅは ゆうめいですか。

B：はい、ゆうめいです。／いいえ、ゆうめいではありません。

### れんしゅう4

目標：形容詞の肯定形と否定形を使って、会話する。

内容： N は Adj くないです。

Adj あたな Adj たか ひろではありません。

新出語彙：新しい、こうえん、高い、広い

新出漢字：大、新、広、高

がい7\*

4 เกมทายใจ

1. มีบัตรคำอธิบายภาพ 4 ภาพดังนี้  
2. ให้เพื่อนทายว่าบัตรคำอธิบายภาพใดใช้ โดยให้ฟังคุณศัพท์ที่ต่างกัน

れい かばん/大きい/新しい



① ② ③ ④

A: そのかばんは 大きいですか。  
B: はい、大きいです。  
A: 新しいですか。  
B: いいえ、新しくないです。古いです。  
A: いいえ、かばんですか。  
B: はい、そうです。

1) こうえん/広い/しずか



① ② ③ ④

2) お寺/ゆうめい/大きい



① ② ③ ④

92

### 進め方

1. 指示文を確認させる。  
「マインドゲーム」(指示文 1.と 2.の内容は、以下に続く手順に含まれています。)
2. イラストに注目させ、れい、1)、2)、3)にある4枚のイラストはそれぞれどう違うかタイ語で言わせる。れいのイラストであれば、次のような違いがある。  
①のかばんは小さくて新しい  
②のかばんは大きくて古い  
③のかばんは大きくて新しい  
④のかばんは小さくて古い
3. 教師は4つのかばんの中から1つ選ぶ。そして、次のように生徒にそのかばんについて質問させる。  
S: その かばんは 大きいですか。  
T: はい、大きいです。  
S: 新しいですか。  
T: いいえ、新しくないです。古いです。  
S: 2の かばんですか。  
T: はい、そうです。
4. 1) - 3) のイラストを確認させる。  
1) ①こうえん/広い/しずか  
②こうえん/広い/しずかではない  
③こうえん/広くない/しずか  
④こうえん/広くない/しずかではない  
2) ①お寺/ゆうめい/大きくない  
②お寺/ゆうめい/大きい  
③お寺/ゆうめいではない/大きくない  
④お寺/ゆうめいではない/大きい  
3) ①りょうり/からい/高くない  
②りょうり/からい/高い  
③りょうり/からくない/高くない

④りょうり／からくない／高い

時間があれば、日本語で質問するといひ。

例

T：①のこうえんはひろいですか。

S：はい、ひろいです。

T：しずかですか。

S：はい、しずかです。

5. 生徒をペアにし、友達がどのイラストを選んだか交代で当てさせる。さらに練習させるなら、2－3回ペアを替えさせてもいい。
6. 数ペア指名して、クラスの前で会話をさせる。

**Point!**

- ✓ イラストの解釈が人によって違う可能性があるため、イラストの解釈を全体で確認してから、練習を始めましょう。
- ✓ 会話例では否定形で応答する部分がありますが、実際には必ずしも否定形で答える必要はありません。

例

A：そのかばんは 大きいですか。

B：はい、大きいです。

A：新しいですか。

B：はい、新しいです。

A：3のかばんですか。

B：はい、そうです。

### れんしゅう5

目標：休みの日にどこへ何をしに行くか、聞く／言うことができる。

内容： Vます に 行きます。

新出語彙：かります、サイアム、さんぽ、スプーン、だします、とります、水、りょうこう

新出漢字：買

พูดประโยคนี้ ไป 行きます。  
 ๕ ขอบอกจุดประสงค์ว่าจะไปทำอะไร

5.1

れい ソムタムを 食べます。  
 → ソムタムを 食べに 行きます。

1) スプーンを とります

2) 水を 飲みます

3) 本を かります

4) しゅくだいを だします

5) えいがを 見ます

### 進め方

#### 5.1

1. 指示文を確認させる。  
「目的を言いましょう。」
2. 教師は「先生はデパートに行きます。えいがを見に行きます。」と言い、生徒にデパートに何をしに行くか聞く。
3. 友達をどこかへ誘うとき、どう誘うか、その場所だけを伝えるか、目的も伝えるか、生徒に質問する。もし伝えるのが場所だけならば、何のために行くか、相手はわからないかもしれない。そこで、誘う時には、場所と、そこに何をしに行くか目的も言うべきだろうと伝える。
4. 2.の生徒の答えを黒板に書く。

例

「シャツを買います」⇒「シャツを買いに行きます」  
 「えいがを見ます」⇒「えいがを見に行きます」  
 「日本りょうりを食べます」⇒「日本りょうりを食べに行きます」

そして、意味と活用のルールを考えさせる。

5. CDを聞かせ、れいを読ませる。そして、意味と活用のルールを考えさせる。
6. 生徒をペアにし、1)-9)のことばを確認させる。わからないことばがあったら、「ことば」のページを確認させる。
7. 生徒をペアにし、交代で1) - 9) の文を作らせる。
8. ランダムに生徒をあてて答えさせ、全体で確認する。

#### 5.2

1. CDを聞かせ、5.2のれいを読ませる。5.2と5.1の表現はどう違うか考えさせる。5.2における「Nをしま

๕-17๓

6) サッカーを します

7) 雑誌を よみます

8) ぞうしを 買います

9) 日本ごを べんきょうします

5.2

れい りょうこうを します。  
 → りょうこうに 行きます。

1) テニスを します。

2) 買いものを します

3) さんぽを します

5.3 ๓คนเป็นเพื่อนกันมีที่ที่จะทำในวันหยุดว่าจะไปไหนและไปทำอะไร โดยเลือกสถานที่จากคำศัพท์ตามนี้ให้เรียบร้อยก่อนนะ

れい A: やすみの 日に 何を しますか。  
 B: デパートへ シャツを 買いに 行きます。

としょかん デパート 友だちのうち サイアム

す」はどんな名詞かも考えるように指示する（N：動作を表す名詞、または動名詞）。そして、ぶんぼう

（109-110 ページ）項目③を参照して、教師は生徒と

「N（動名詞）に行きます」の用法をまとめる。

2. 生徒をペアにし、1) - 3) のことばを確認させる。わからないことばがあったら、「ことば」のページを確認させる。
3. 生徒をペアにし、交代で1) - 3) の文を作らせる。
4. ランダムに生徒をあてて答えさせ、全体で確認する。

### 5.3

1. 指示文を確認させる。  
「友達が休みの日どこへ何をしに行くか聞いてみましょう。答える人は枠に入っていることばを使ってもいいし、自分で考えてもいいです。」
2. CDを聞かせ、5.3の会話例を読ませる。
3. モデルとして、ランダムに生徒を二人指名し、クラスの前で会話を読ませる。
4. 場所のことばを確認させる。自分が行く場所を決めさせ、その場所であることを思い出させる。
5. 生徒をペアにし、交代でAとBをさせる。時間があれば、ペアを替え、場所と目的を替えてやってみる。

## 解答

### 5.1

- 1) スプーンを とりに 行きます。
- 2) 水を 飲みに 行きます。
- 3) 本を かりに 行きます。
- 4) しゅくだいを だしに 行きます。
- 5) えいがを 見に 行きます。
- 6) サッカーを しに 行きます。
- 7) 新聞を よみに 行きます。
- 8) ざっしを 買いに 行きます。
- 9) 日本ごを べんきょうしに 行きます。

### 5.2

- 1) テニスに 行きます。
- 2) 買いものに 行きます。
- 3) さんぽに 行きます。

### れんしゅう6

目標：友達を誘うことができる／誘いを受けたり断ったりすることができる。

内容： **V**ます ませんか。／いいですね。 **V**ます ましょう。

新出語彙：いいですね、いっしょに、海、ちょっと…

新出漢字：海

やすみの日 (1) Sample (1)

**V** ませんか。  
-はい、**V** ましょう。

6.1 誘う練習

れい

A: いっしょに、**デパートへ** 行きませんか。  
B: いいですね。行きましよう。

デパートへ 行きます

1) サッカーを します  
2) どしゃくへ 行きます  
3) 昼ごはんを 食べます  
4) おちやを 飲みます  
5) 日本りょうりを 作ります  
6) しゅくだいを します  
7) かえります

### 進め方

#### 6.1

1. ⑥の指示文を確認させる。  
「ペアを組んで、友達を誘いましょう。」
2. 6.1の指示文を確認させる。  
「誘いを受けましょう。」
3. CDを聞かせ、会話例を読ませる。そして、会話の意味を考えさせる。誘うときと誘いを受けるとき、どんな表現を使うかも考えさせる。
4. 1) - 7)のイラストとことばを確認させる。
5. 生徒をペアにし、AとBを交代しながら1) - 7)をする。
6. ランダムに生徒を指名し、交代で1) - 7)を言わせ、全体で確認する。

#### 6.2

1. 指示文を確認させる。  
「誘いを断りましょう。」
2. CDを聞かせ、会話例を読ませる。そして、Flow chartに書いてあるBの2つの断り方はどう違うか確認させる。(左：する内容に興味が無いので、断るような表現) (右：その日都合が悪いので、断るような表現)
3. Aの例文「日よう日にいっしょに買い物をしませんか」を読み、買い物に行きたくない場合はどう返事するか生徒に聞く。(買い物はちょっと…。)そして、日よう日は都合が悪いという場合、どう返事するか生徒に聞く。(日よう日はちょっと…。)
4. 1) - 4)のイラストとことばを確認させ、どう断るか考えさせる。
5. 生徒をペアにし、AとBを交代しながら1) - 4)をする。
6. ランダムに生徒を指名し、交代で1) - 4)を言わせ、全体で確認する。

だいつか

**V** ませんか。  
- **N** は ちよつど……。

6.2 断る練習

れい 日よう日 買い物をしませ

A: 日よう日に いっしょに 買い物をしませんか。  
B: 買い物は ちよつど……。 B: 日よう日は ちよつど……。

1) まよう日 チョイスを します  
2) 金よう日 えいがを 見ませ  
3) 日よう日 海へ 行きます  
4) 今日 アイスクリームを 食べませ

### Point!

✓ 時間があれば、「Vますに行きませんか」の表現を使って、誘う練習をさせるといいでしょう。

**解答****6.1**

- 1) A : いっしょに サッカーを しませんか。  
B : いいですね。しましょう。
- 2) A : いっしょに としょかんへ 行きませんか。  
B : いいですね。行きましょう。
- 3) A : いっしょに 昼ごはんを 食べませんか。  
B : いいですね。食べましょう。
- 4) A : いっしょに おちやを 飲みませんか。  
B : いいですね。飲みましょう。
- 5) A : いっしょに 日本りょうりを 作りませんか。  
B : いいですね。作りましょう。
- 6) A : いっしょに しゅくだいを しませんか。  
B : いいですね。しましょう。
- 7) A : いっしょに かえりませんか。  
B : いいですね。かえりましょう。

**6.2**

- 1) A : 土よう日に いっしょに テニスを しませんか。  
B : 土よう日は ちょっと…。／テニスは ちょっと…。
- 2) A : 金よう日に いっしょに えいがを 見ませんか。  
B : 金ようびは ちょっと…。／えいがは ちょっと…。
- 3) A : 日よう日に いっしょに 海へ 行きませんか。  
B : 日よう日は ちょっと…。／海は ちょっと…。
- 4) A : 今日 いっしょに アイスクリームを 食べませんか。  
B : 今日 は ちょっと…。／アイスクリームは ちょっと…。



### はなしてみましよう

目標：友達を誘うことができる／誘いを受けたり断ったりすることができる。

新出語彙：しあい

新出漢字：－

ですの目 (1) Range (1)

**はなしてみましよう**

นักเรียนเพื่อนทำกิจกรรมในวันอาทิตย์

1. เลือกกิจกรรมที่ต่าง 4 อย่างจากตัวเลือกต่อไปนี้

買い物に 行きます	おんがくを 聞きます
えいがを 見に 行きます	アイスクリームを 食べます
サッカーの しあいを 見に 行きます	としよかんへ 行きます
ソムタムを 食べに 行きます	テニスを します

2. 準備時間  
れい1

A: ～さん、日曜日(に) いっしょに  
えいがを 見に 行きますか。  
ABCシネマは いいですよ。

3. 活動時間

B: いいですね。行きますよ。

C: 日曜日ですか。  
日曜日は ちょっと……  
美術館(美術館)から行く(美術館)か

C: えいがですか。  
えいがは ちょっと……  
美術館(美術館)から行く(美術館)か

A: そうですか。じゃ、また こんど。

3. หากกิจกรรมที่ผู้เรียนตรงกับที่ตัวเองเลือกก่อนนั้น หากไม่ตรงให้ตอบปฏิเสธ

4. เมื่อเขียนคำตอบในวันทำกิจกรรมให้เขียนโดยไม่ให้ซ้ำกัน

5. ทำตามกิจกรรมที่ตัวเองจัดทำ

れい2

わたしは Bさんと 日曜日(に) えいがを 見に 行きます。

97

### 進め方

1. 指示文を確認させる。  
「日曜日に友達を活動に誘う。」
2. 友達を何かに誘うとき、どんな表現を使うか確認させる。そして、誘いを受ける、または断る場合はどう返事するかも確認させる。
3. CDを聞かせ、れい1の会話を読ませる。「ABCシネマは いいですよ。」というAの表現に注目させる。どうして誘う人はこのようにを言うのか、どんな目的があるのか、生徒に質問する。誘うときには、相手に来てもらえるよう、誘うところ／誘う内容にはどんな魅力があるか相手に伝えることが多い。以下は誘うところや内容の魅力の伝え方の例である。
  - 買い物に誘う場合 ⇒ ABCデパートは安いですよ。
  - ソムタムを食べに行くことに誘う場合 ⇒ ABCの店のソムタムはおいしいですよ。
  - サッカーを見に行くことに誘う場合 ⇒ サッカーのしあいはおもしろいですよ。など
4. また、断られた後、Aはどう返事するかも確認させる。「そうですか。じゃ、またこんど。」はどういう意味か考えさせる。
5. 生徒をランダムに指名し、AとBの役になって、れいを使って、やり取りさせる。Bになった生徒は誘いを受けても、断ってもいい。
6. 枠にある活動を確認させる。新出語彙がある場合、「ことば」のページを確認させる。そして、日曜日にしたい活動を4つ選ばせ、○をつけさせる。
7. 誘う人：誘いを受けてくれる友達を見つけるまで、選んだ活動に誘う。誘いを受けてくれる人が見つか

ったら、それ以降は他の人をその活動に誘わない。

8. 誘われる人：自分が選んだ活動と誘いを受けた活動が同じ場合、誘いを受ける。違った場合は断る。
9. 誘いを受けてくれた人の名前をメモさせる。また、以下のようなワークシートを作って、書かせてもいい。同じ人を2回書いてはいけない。

誘い	なまえ
れい) えいがを見に行きます。	スリーラット
1.	
2.	
3.	

10. 発表の仕方を確認させるため、CDを聞かせ、れい2を読ませる。
11. 生徒を4-5人のグループにし、交代で自分がする活動を発表させる。

例

「わたしはBさんと 日よう日に えいがを見に行きます。」

12. 生徒をランダムに指名し、発表させる。

**Point!**

- ✓ れいでは、活動に誘う日は「日よう日」ですが、曜日だけを練習する必要はありません。より先の活動に誘う場合、既習の「～月～日」を使わせるといいでしょう。



よんでみましょう

目標：1. ある活動に誘う内容のポスターを読み、理解できる。

2. 友達をポスターにある活動に誘うことができる。

新出語彙：うたいます、おもしろい、がいこくご、<sup>こうこう</sup>高校、パーティー、はなします、むずかしい

新出漢字：－

進め方

1. 指示文を確認させる。

「次のポスターを見て、次の質問に答えましょう。」

1. 午前中から始まる活動は何ですか。
2. 2日間にわたる活動は何ですか。
3. バンコク高校の活動は何の活動ですか。

2. ポスターを読ませ、質問に答えさせる。ポスターに新出語彙がある場合、「ことば」のページを確認させる。

3. 生徒の4－5人のグループにし、どんな理由で、どの活動に参加したいか会話させる。タイ語で話してもいい。

活動に参加したいとき、「～がすきです」を使って言ってもいいが、理由はタイ語で言わせる。

4. 「はなしてみましよう」の会話例を使って、友達を自分が参加したい活動に誘わせる。友達に誘われた場合、自由に答えさせる。

例

A：Bさん、7月5日にいっしょにバレーボールのしあいをしませんか。

B：バレーボールですか。バレーボールはちょっと…。など

解答

①

- 1) 「日本の高校生と日本りょうりを作りませんか。」
- 2) 「日本のえいがを見ませんか。」
- 3) 「バレーボールのしあいをしませんか。」

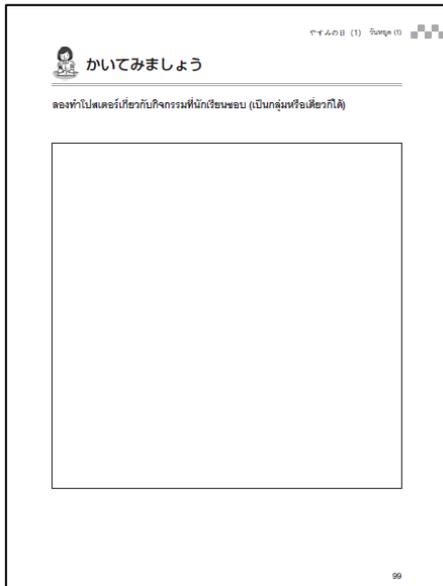


## かいてみましょう

**目標：**活動に誘うポスターを作ることができる。

**新出語彙：**－

**新出漢字：**－



### 進め方

1. 指示文を確認させる。  
「やりたい活動についてポスターを作ってみましょう。  
(個人またはグループで)」
2. やりたい活動を1つ決めさせ、友達をその活動に誘うポスターを作らせる。手書きでも、コンピューターで作ってもいい。
3. 時間があれば、作ったポスターを発表させ、いちばん参加したい活動は何かクラス全員で投票する。

#### Point!

- ✓ この活動は作るのに時間がかかるため、宿題にしてもかまいません。
- ✓ 時間があれば、興味があるポスターの活動に友だちを誘わせましょう。



## きいてみましょう

目標：誘うときの会話を聞いて、誰が何をするか理解することができる。

新出語彙：－

新出漢字：－

### 進め方

1. 指示文を確認させる。  
「誘う場面のCDを聞いて質問に答えてください。」  
1. ( ) には、1－4までの数字を、ストーリーの順番で入れてください。  
2. [ ] には、誘われた人が誘いを受けた場合は○を、断った場合は×をつけてください。
2. a－dのイラストはどんな活動か確認させる。
3. CDを聞かせ、( )に1－4の数字を、ストーリーの順番で入れさせる。
4. もう一度CDを聞かせ、誘われた人が誘いを受けた場合は○、断った場合は×を [ ] につけさせる。
5. 生徒をペアにし、答え合わせをさせる。
6. 以下の質問で答え合わせをする。
  - ① T：1番は何をしますか。  
S：えいがを見ます。  
T：誘われた人は えいがを見ますか。  
S：はい、見ます。
  - ② T：2番は何をしますか。  
S：海へ行きます。  
T：誘われた人は 海へ行きますか。  
S：いいえ、行きません。
  - ③ T：3番は何をしますか。  
S：べんきょうします。  
T：誘われた人は べんきょうしますか。  
S：はい、べんきょうします。
  - ④ T：4番は何をしますか。  
S：タイリょうりをつくります。  
T：誘われた人は つくりますか。  
S：いいえ、つくりません。

## スクリプト

1. A : やまもとさん、あした えいがを 見ませんか。  
 B : いいですね。行きましょう。どんな えいがですか。  
 A : 新しい <sup>あたら</sup> アメリカの えいがです。  
 B : あ、アメリカの えいが、大好きです。  
 A : そうですか。わたしもです。
2. A : たなかさん、やすみに 海へ 行きませんか。  
 B : いいですね。いつ 行きますか。  
 A : 来週 <sup>らいしゅう</sup> は どうですか。  
 B : 来週 <sup>らいしゅう</sup> ですか。来週はちょっと……。  
 A : あ、そうですか。じゃ、またこんど。
3. A : すずきさん、日よう日に いっしょに べんきょうしませんか。  
 B : いいですね。どこで べんきょうしますか。  
 A : わたしの ちは どうですか。  
 B : いいですね。何時ごろから べんきょうしますか。  
 A : そうですね。朝、10時ごろから べんきょうしませんか。  
 B : はい、そうしましょう。
4. A : わたなべさん、やすみの 日に うちで タイりょうりを 作りませんか。  
 B : タイりょうりですか。何を 作りますか。  
 A : カレーと ソムタムです。  
 B : カレーですか。からい りょうりは ちょっと……。  
 A : そうですか。  
 B : すみません。

## 解答

- |                |                |
|----------------|----------------|
| a. ( 3 ) [ ○ ] | b. ( 1 ) [ ○ ] |
| c. ( 2 ) [ × ] | d. ( 4 ) [ × ] |

## まんがでまとめ

目標：誘う場面のまんがを読んで、内容を理解することができる。

新出語彙：おうひさま、<sup>ことし</sup>今年、そうですね、<sup>たいせつ</sup>大切、とおい、どこか、みずぎ、<sup>らいしゅう</sup>来週、れんきゅう

新出漢字：大、週、切、年



## 活動例

- 例1 生徒にまんがを読ませ、次のページの内容理解のための質問に答えさせる。(個人、またはグループで読ませてでもいい)。
- 例2 まんがをバラバラに切り、生徒に並べ替えさせる。
- 例3 まんがのストーリーをもとにしてスキットをさせる。
- 例4 吹き出しのセリフを消し、グループでセリフを考えさせる。

### Point!

- ✓ 「まんがでまとめ」に新出文法、ことばや漢字がある場合、授業が終わる前にまとめるといいでしょう。
- ✓ 「まんがでまとめ」を読んで理解できたら、CDを聞かせて自然な発音を確認させるといいでしょう。

## 解答

- 1) 「母の日」です。
- 2) 金よう日です。
- 3) 八月十二日です。
- 4) 海へ 行きます。
- 5) ナッターさんと、スリーラットさんといっしょに 行きます。
- 6) 二時間半ぐらいかかります。
- 7) みずぎを <sup>か</sup>買いに 行きます。
- 8) スリーラットさんです。

# だい 8 か やすみの日 (2) วันหยุด (2)

**あきこ Can-do** : 休みの日にしたこととその感想について質問したり答えたりすることができる。

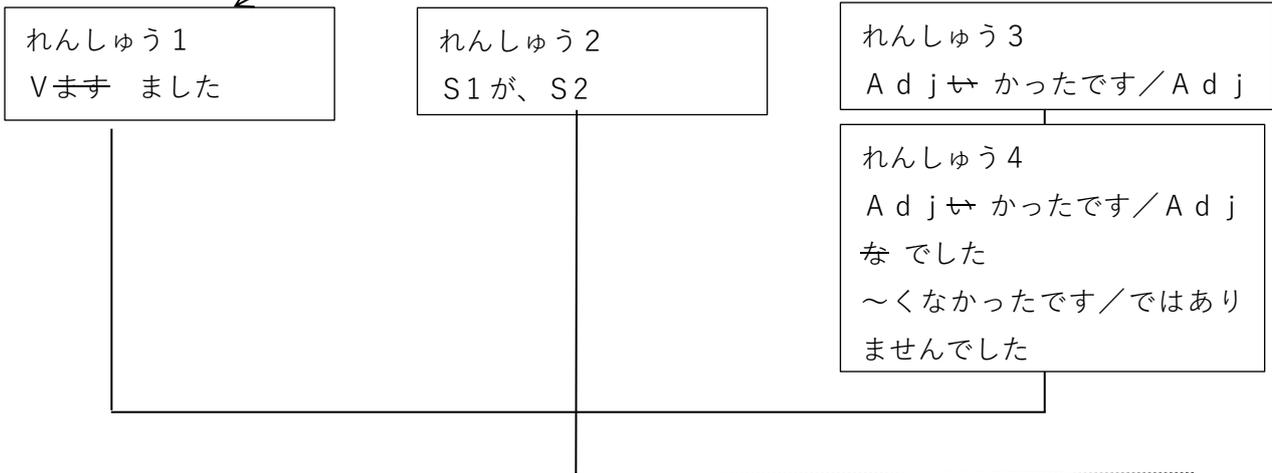
**Flow Chart**

**とびら**  
「休みの日にしたこと」の場面／文脈を自分と関連づけて想像し、課の目標を理解する。

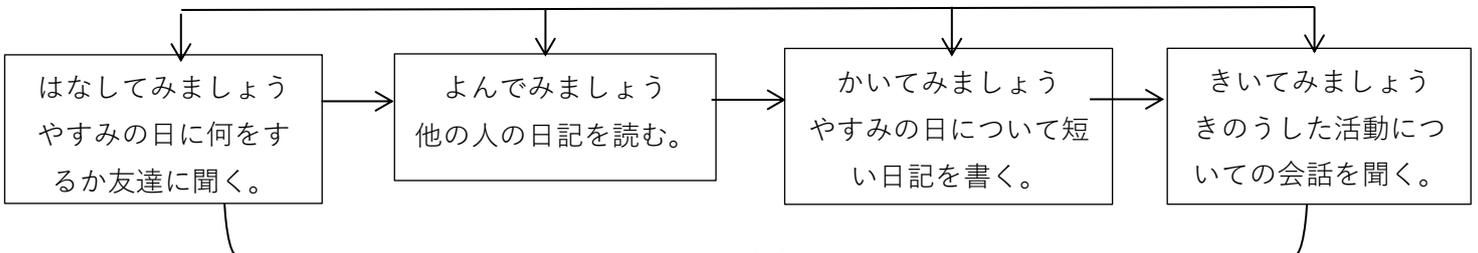


**どんなばめん?**  
「休みの日にしたこと」の場面／文脈を理解し、そこで使われる表現に気づく。

**基本練習** : コミュニケーション活動を支える言語形式やことばを体系的に学習する。



**応用練習** : 「れんしゅう」で勉強したことをもとにして、4技能それぞれを使う。



**まとめ** : 習ったことをまんがでふりかえる。

まんがでまとめ

**ふりかえり** : 目標が達成できたかどうか確認する。

## とびら

目標：「休みの日にしたこと」を思い出し、どんな内容を話すか考える。



### 進め方

1. 生徒を3 - 4人のグループにする。
2. トピックを確認させる。
3. イラストを確認させる。それから、教師は次のように問いかける。
  - あきこさんと山川先生はどこにいますか。
  - 二人が話しているのはいつですか。
  - あきこさんは何を持っていますか。
  - 二人は何を話していますか
4. 1 - 2グループに発表させ、3番について推測したことを話させる。
5. グループの中に以下の質問を話させる。
  - この前のやすみの日はどんな活動をしましたか。
  - その活動はどうですか。
6. グループの代表に話したことを発表させる。
7. あきこ Can-do を確認させる。
  - 休みの日にしたこととその感想について質問したり答えたりすることができる。

### Point!

- ✓ 生徒が休みの日にした活動について話しているとき、連休にした活動の例をあげ、そのときはどこにいたか、何をしたか、聞いてみましょう。

### どんなばめん？

目標：「休みの日にしたこと」に関する会話で、どんな表現とことばが使われるかに気づく。

1. ฟังแล้วชี้ภาพไปตรงตามคำค้น

2. ฟังการสนทนาแล้วเลือก a-e จากข้อ 1 เติมลงในตาราง

ชื่อ	すずき	1) わたなべ	2) スリーラット	3) タリダー	4) あきこ
は					

### 進め方

#### ①

- 指示文を確認させる。  
「CDを聞いて順番に指差しましょう。」
- a - e のイラストにある人は何をしているか、どんな感想を言うか、確認させる。
- CDを聞いて順番に指差させる。

#### ②

- 指示文を確認させる。  
「あきこさんはこの前の休みの日について友達と話しています。誰が何をしたかCDを聞いて①のa - eの中から適当なものを選んで、下の表に書き入れてください。」
- CDを聞かせ、a - dを1) ~ 4) の表に聞き入れさせる。
- 過去のことを話すときに動詞はどのように活用するか、どんな語尾で終わるか、生徒に質問する。それから、答えを黒板に書く。動詞の活用形はれんしゅう1で勉強すると生徒に伝える。

### Point!

- ✓ ここでは、この前した活動についての文脈とことば、その感想に注目させることが目的です。勉強していないことばがあった場合は説明せず、ことばの意味を推測させましょう。
- ✓ ここは導入の段階であるため、生徒が句型や表現に気付くことが大切です。聴く前もしくは聴いた後に文法やことばの説明をする**必要はありません**。
- ✓ この段階では、全ての内容や意味は分からなくても構いません。
- ✓ 解答しているとき、a - eなど答えを言うだけで構いません。文法の説明は必要ありません。

## スクリプト

### 1

- a. レストランへ行きました      b. 映画を見ました  
 c. 本を読みました              d. そうじしました      e. バドミントンをしました

### 2

れい) すずき : おはよう。  
 あきこ : おはよう。すずきさん、休みに何をしましたか。  
 すずき : わたしはかぞくとレストランへ行きました。日本料理を食べました。  
 あきこ : そうですか。料理はどうでしたか。  
 すずき : とてもおいしかったです。

- 1) あきこ : 渡辺さんは休みに何をしましたか。  
 渡辺 : ぼくはバドミントンをしました。  
 あきこ : バドミントン? いいですね。どうでしたか。  
 渡辺 : 楽しかったですが、暑かったです。

- 2) あきこ : スリーラットさんは休みに何をしましたか。  
 スリーラット : わたしは映画を見ました。  
 あきこ : いいですね。映画はどうでしたか。  
 スリーラット : おもしろかったです。

- 3) あきこ : ラリターさんは休みに何をしましたか。  
 ラリター : わたしは家にいました。そうじしました。  
 あきこ : そうじですか。  
 ラリター : ええ。  
 あきこ : そうですか。大変でしたね。  
 ラリター : あきこさんは? 休みにどこかへ行きましたか。  
 あきこ : どこへも行きませんでした。家で本を読みました。  
 ラリター : 本ですか。いいですね。  
 あきこ : ええ。家の中は涼しかったです。  
 ラリター : よかったですね。

### 解答

れい すずき	1) わたなべ	2) スリーラット	3) ラリター	4) あきこ
a.	e.	b.	d.	c.

れんしゅう

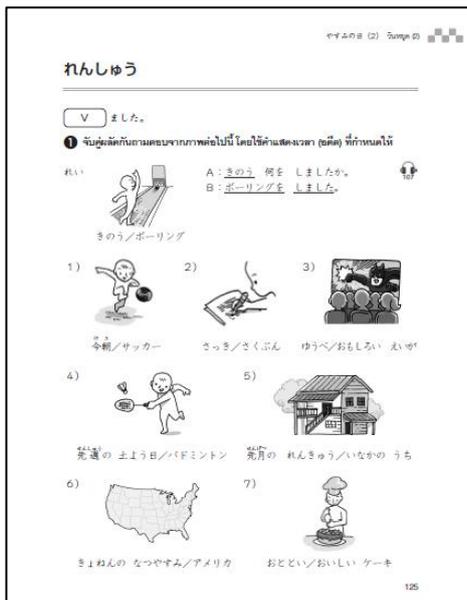
れんしゅう 1

目標：過去にしたことを質問したり、答えたりする。

内容： Vます ました

新出語彙：いなか、おととい、きのう、きょねん、今朝、さくぶん、さっき、なつやすみ、ボーリング、ゆうべ

新出漢字：－



進め方

- 指示文を確認させる。  
「ペアを組んで、以下のことばを使って、質問し合ってください。過去を表す表現を使いましょう。」
- このれんしゅうは時間を表す未習語があるので、まず、これらの語にふれるといい。たとえば、教師がカレンダーにある日を指差し、「きょう」と言い、この前の日を指差し、「きのう」、二日前の日を指差し、「おととい」と言う。また、今週を指差し、「こんしゅう」と言う。(生徒に意味を推測させる。) この前の週を指差し、「せんしゅう」と言い、それから、意味を推測させ、リピートさせる。そして、時間を表す表現を表に書き入れさせる。

おととい	きのう せんしゅう せんげつ きょねん	きょう ★こんしゅう こんげつ ことし	あした らいしゅう	あさって
------	------------------------------	------------------------------	--------------	------

★こんしゅうはだい 11 かのことばだが、簡単に覚えられるため、ここで紹介する。

- イラストとイラストの下にあることばを確認させる。それから、「ことば」のページで意味を確認させる。過去を表すにはどんなことばがあるか生徒に質問する。そして、全体で意味を確認する。
- モデル会話を読ませ、CDを聞かせる。会話の意味を考えさせる。また、過去にしたことをいうとき、動詞はどのような形になるか考えさせる。
- ペアを組んで、1) - 6) を質問したり、答えたりする。
- クラス全体で答えを確認するため、教師はランダムに生徒を指名し、答えを発表させる。

## 解答

れい) A :きのう 何を しましたか。

B :ボーリングを しました。

1) A :今朝<sup>けさ</sup> 何を しましたか。

B :サッカーを しました。

2) A :さっき 何を しましたか。

B :さくぶんを かきました。

3) A :ゆうべ 何を しましたか。

B :おもしろい えいがを 見ました。

4) A :先週の 土よう日に 何を しましたか。

B :バドミントンを しました。

5) A :先月の れんきゅうに 何を しましたか。

B :いなかの うちへ かえりました。

6) A :きょねんの なつやすみに 何を しましたか。

B :アメリカへ 行きました。

7) A :おととい 何を しましたか。

B :おいしいケーキを 作りました。

## れんしゅう2

目標：きのうしたことについて質問したり、答えたりする。

新出語彙：しょうせつ

新出漢字：－

128

### 進め方

1. 指示文を確認させる。  
「きのうしたことについて話してください。」(指示文 1 から 4 の内容は、以下に続く手順に含まれています。)
2. 表にきのうしたことを 3 つ書かせる。
3. モデル会話を読ませ、CD を聞かせる。会話の意味を考えさせる。また、聞かれた活動をしなかった場合にはどう答えるか生徒に質問する。
4. ランダムに生徒をあてて、「しょうせつを読みました。」の文章を使って、インタビューさせる。

例

S：先生。きのう しょうせつを 読みましたか。

T：いいえ、読みませんでした。

○○さんは、きのう テレビを 見ましたか。

S：はい、見ました。／いいえ、見ませんでした。

このように答えた場合、表には○を書くか、×を書くか、またはどこに書けばいいか、問いかける。

5. ペアを組んで、会話をさせる。友達が「はい」と答えたら、表に○をつけ、「いいえ」と答えたら、表に×をつけさせる。
6. れんしゅうの流れ 4 を確認させ、友達のしたことと、しなかったことを発表させる。
7. 例文を読ませ、どういう意味か友達と考えさせる。それから、友達としたことが同じであった場合と、違った場合と、それぞれどう言えばいいかを考えさせる。主題の後ろにある「も」の助詞の使い方に注目させる
8. 友達がしたこととしなかったことを発表させる。
9. 生徒を 3 - 4 人のグループにし、交代で発表させる。
10. 生徒に発表させる。

### れんしゅう3

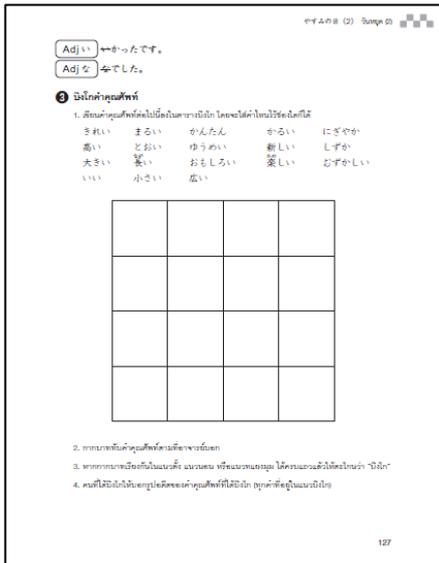
目標：形容詞の過去形を作ることができる。

内容：Adj <sup>たの</sup> ⇄ かったです。

Adj <sup>なが</sup> な でした。

新出語彙：楽しい、長い

新出漢字：楽<sup>たの</sup>しい、長<sup>なが</sup>い



### 進め方

1. 指示文を確認させる。「形容詞のビンゴゲーム」
2. 「1. 枠の中の形容詞を過去形に変換してください。」
3. 枠にあることばを確認させ、わからないことばがあったら、「ことば」のページで確認させる。
4. 形容詞を過去形に変換させ、正しいかどうか友達と確認させる。ページの上にならされている文型項目の部分に注目するようにアドバイスしてもいい。
5. 答え合わせをするため、枠にあることばをランダムに選んで、その形容詞を過去形に変換させる。
6. 形容詞を過去形に変換させる。それから、ビンゴ表の中に書き入れさせる。書き入れる場所はどこでもいい。
7. 聞いた形容詞に×をつけさせる。縦と横の列が揃ったら「ビンゴ」と言わせる。
8. ビンゴになった生徒には、その形容詞の過去形を言わせる。それからクラス全体には現在形を言わせる。
9. 時間があれば3-4人のグループを作る。教師もしくは生徒の代表が形容詞の現在形を読み上げ、各チームに形容詞の過去形を黒板に書かせる。

#### Point!

- ✓ 生徒がイ形容詞とナ形容詞の区別ができていない場合にはまず、形容詞をグループに分けさせましょう。それから、活用練習をさせるといいでしょう。

**解答**

きれいでした	まるかったです	かんたんでした	かるかったです
にぎやかでした	高かったです	とおかったです	ゆうめいでした
新しかったです	しずかでした	大きかったです	長かったです
おもしろかったです	楽しかったです	むずかしかったです	よかったです
小さかったです	広がりました		

れんしゅう4

目標：いろいろな活動についての感想を述べることができる。

内容： <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">N</span> は	とても	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">Adj</span> かったです。
	すこし	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">Adj</span> かったです。
-----		
	あまり	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">Adj</span> くなかったです。
	ぜんぜん	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">Adj</span> ではありませんでした。

新出語彙：あたたかい、暑い、コンサート、さむい、しけん、すずしい、<sup>あつ</sup>天気、<sup>てんき</sup>ホテル、よかったですね。

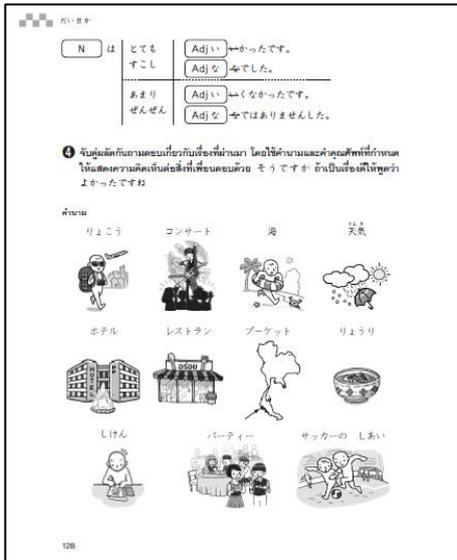
新出漢字：暑<sup>あつ</sup>い、天<sup>てんき</sup>気

進め方

- 指示文を確認させる。  
「友達とペアを組んで、過去のことについて質問したり答えたりしてください。友達の答えを聞いたら、それに合う以下の返事を選んでください」
- イラストとことばを確認させる。まず、イラストからことばの意味を推測させてもいい。それから、「ことば」のページで確認させる。
- 友達が128ページの活動をしたと知っている場合、タイ語や日本語で、友達に何を聞くか、生徒に質問する。
- 129ページにある形容詞を確認させる。わからないことばがあったら、「ことば」のページで確認させる。
- 会話をさせる前にそれぞれの名詞がどの形容詞と使われるか考えさせる。

例

- りょうこう : 楽しい、いい
- コンサート : おもしろい、いい
- 海 : きれい、すずか
- 天気 : いい
- ホテル : いい、高い、安い
- レストラン : いい、高い、安い、おいしい
- プーケット : いい、きれい、すずか、楽しい、おもしろい、暑い、さむい、すずしい、あたたかい



りょうり : おいしい、あまい、からい

しけん : かんたん、むずかしい

パーティー : 楽しい、にぎやか

サッカーのしあい : 楽しい、いい

6. 会話を読ませ、れい1のCDを聞かせる。それから、会話の意味を考えさせる。過去にした活動を話すときにどんな表現を使うか注目させる。なぜAは「よかったですね」と答えたのかにも注目させる。
7. 会話を読ませ、れい2のCDを聞かせる。会話の意味を考えさせる。それから、過去形に変換する方法や、イ形容詞の否定形と以前勉強した否定形はどう違うかに注目させる。そして、「いいえ、あまり よくなかったです」という文章にある「あまり」の使い方に注目させる。例のように教師は黒板に、文章と感情を表す顔を書く。

りょうりは とても 楽しかったです。



りょうりは すこし 楽しかったです。



りょうりは あまり 楽しくなかったです。



りょうりは ぜんぜん楽しくなかったです。



とても、すこし、あまり、ぜんぜんのような程度を表すことばの意味と使い方を考えさせる。それから、黒板にある文章を読ませる。感情を表すことばであるため、どんなトーンを使うかも自分で考えさせる。

8. もう一度会話を読ませ、れい2のCDを聞かせる。Aの「そうですか。」にはどんな意味があるか考えさせる。
9. クラス全体はAになり、れい1の文章を使って、教師に質問する

例

S : りょうりは楽しかったですか。

T : いいえ、あまり楽しくなかったです。

S : そうですか。

それから、教師がランダムに一人の生徒に129ページにあるナ形容詞を使って、質問させる。

例

S : うみは きれいでしたか。

T : いいえ、あまりきれいではありませんでした。

S : そうですか。

ナ形容詞の過去形に注目させる。

10. ペアを組んで、128－129ページのことばを使って、会話させる。程度を表すことばを自由に選ばせる。
11. クラス全体で答え合わせをするため、2－3ペアに発表させる。

Point!

- ✓ よりたくさん会話できるように、ペアの相手を替えさせるといいでしょう。



はなしてみましよう

目標：休みの日にした活動について、友達にインタビューすることができる。

新出語彙：泳ぎます、とても

新出漢字：泳ぎます

進め方

1. 指示文を確認させる。  
「休みの日にした活動について、フローチャートのよう<sup>1)</sup>に友達にインタビューしましょう。枠の中から a～f の活動を選んで、自分の枠に書き入れてください。それから、友達にインタビューして、どこに行ったか、どんなことをしたか、そして、どうだったかを聞いて、表に書き入れてください。」
2. 枠にある活動を確認させる。それから、自分がする活動、場所とその感想について決めさせ、「わたし」の列に書かせる。
3. フローチャートの左側の会話を確認させ、CDを聞かせる。Bさんはどこに行ったか、何をしたか、どんな感想を持ったかに注目させる。それから、表にある情報と照らし合わさせる。
4. フローチャートの右側の会話を確認させ、CDを聞かせる。Bさんは来ない場合、どう言ったか、また、Bさんは何をしたか、どんな感想を持ったかに注目させる。
5. フローチャートにある「どうでしたか」という表現はどのような意味か、どんなことばの過去形にあたるのか、確認させる。
6. 友達と交代で、フローチャートのよう<sup>2)</sup>にやすみの日にした活動についてインタビューさせる。それから、友達が行ったところ、した活動とその感想について表に書き入れさせる。
7. 生徒に発表させる。二人は何の活動をしたか、クラス全体で確認する。

はなしてみましよう

กิจกรรมที่ ๕. จากกรอบสี่เหลี่ยมด้านข้างนี้ แล้วกรอกข้อมูลลงในกรอบสี่เหลี่ยมด้านใน กรอบสี่เหลี่ยมด้านนอก และกรอกชื่อลงในตาราง

a. คอนเสิร์ตに 行きます	b. サッカーの 試合を 見ます
c. ケーキを 作ります	d. 日本りょうりを 食べます
e. 海で 泳ぎます	f. รับประทานอาหาร

	わたし	わたし	_____さん	_____さん
行った所	ホアヒン			
した活動	e.			
感想	楽しかったです			

130

やすみの日 (2) Sample

```

    graph TD
      A1[A: 日さん、やすみの日に どこかへ 行きましたか。] --> B1[B: はい、ホアヒンへ 行きました。]
      A1 --> B2[B: いいえ、どこへも 行きませんでした。]
      B1 --> A2[A: ホアヒンで 何を しましたか。]
      B2 --> A3[A: うちで 何を しましたか。]
      A2 --> B3[B: 海で 泳ぎました。]
      A3 --> B4[B: ケーキを 作りました。]
      B3 --> A4[A: どうでしたか]
      B4 --> A4
      A4 --> B5[B: とても 楽しかったです。]
      B5 --> A5[A: 良かったですね。/そうですか。]
    
```

131

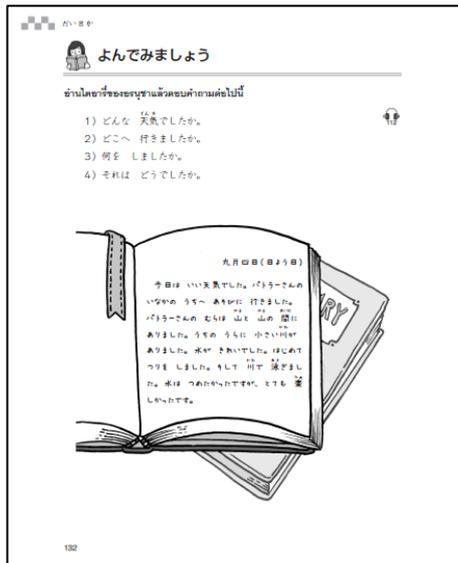


## よんでみましょう

目標：日記を読んで、理解することができる。

新出語彙：間<sup>あいだ</sup>、川<sup>かわ</sup>、つめたい、つり、はじめて、むら、山<sup>やま</sup>

新出漢字：川、山



### 進め方

1. 指示文を確認させる。  
「オンヌチャーさんの日記を読んで、質問に答えてください。」
2. オンヌチャーさんの日記を読ませ、知らないことばがあったら、ことばの意味を自分で推測させる。
3. ペアを組んで、自分を推測した意味を友達と確認させる。どうしても推測できないなら、「ことば」のページで確認させる。
4. 日記を読んで、質問に答えさせる。
5. ペアを組んで、答え合わせをする。
6. クラス全体で答え合わせをするため、生徒を指名し、答えさせる。

#### Point!

- ✓ 読む練習をするため、個人で読ませましょう。まず、黙読させます。
- ✓ 内容の確認をした後に発音を練習させたい場合は、CDを聞きながら、音読させてもよいでしょう。

#### 解答

- 1) いい天気でした。
- 2) パトラーさんの いなかの うちへ 行きました。
- 3) つりを しました。川(かわ)で 泳(およ)ぎました。
- 4) 水は つめたかったですが、とても 楽(たの)しかったです。

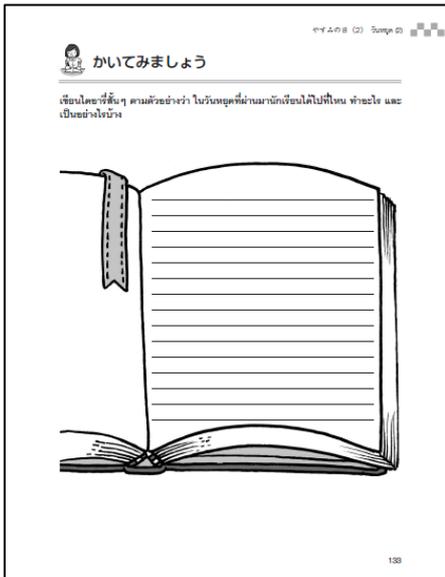


## かいてみましょう

**目標：**休みの日にどこで、何をしたか、それはどうだったか、短い日記を書くことができる。

**新出語彙：**－

**新出漢字：**－



### 進め方

1. 指示文を確認させる。  
『よんでみましょう』の日記のように、自分は休みの日にどこで、何をしたか、それはどうだったか書いてください。」
2. この前のやすみの日はどこで、何をしたか、それはどうだったかを考えさせる。
3. 「よんでみましょう」の日記を参照しながら、書かせる。
4. 友達と日記を交換して、読み合わせさせる。
5. 友達の日記を読むとき、教師は「よんでみましょう」の質問を使って、日記の内容について質問してもいい。

#### Point!

- ✓ 内容を考えるのに時間がかかるため、この練習は宿題としてもいいでしょう。



きいてみましょう

目標：昨日した活動とその感想を聞き取ることができる。

新出語彙：－

新出漢字：－

きいてみましょう

1. ฟังบทสนทนาเกี่ยวกับกิจกรรมที่ทำเมื่อวานนี้โดยบุคคลต่อไปนี้ แล้ววงกลมล้อมรอบกิจกรรมที่ทำ โดยเลือกจาก a-i. (บางคนจะทำได้มากกว่า 1 กิจกรรม)

2. ฟังบทสนทนาอีกครั้ง แล้วเขียนความรู้สึกของผู้ที่ทำกิจกรรมแต่ละกิจกรรมว่ามี ความรู้สึกอย่างไรต่อกิจกรรมที่ทำลงในตาราง กรณีไม่ได้บอกความรู้สึกให้ใส่ x

บุคคล	กิจกรรม	ความรู้สึก
1) สรี-ลาต	a. b. c. d. <input checked="" type="radio"/> e. f. g. h. i.	
2) นัตตา	a. b. c. d. e. f. g. h. i.	
3) อากิโกะ	a. b. c. d. e. f. g. h. i.	
4) รี	a. b. c. d. e. f. g. h. i.	
5) บัตชานู	a. b. c. d. e. f. g. h. i.	
6) มิชิ	a. b. c. d. e. f. g. h. i.	

進め方

- 指示文①を確認させる。  
「以下の人物のきのうした活動について聞いて、a – i から当てはまるものを選び、○を付けてください。(答えは複数ある場合がある。)」
- イラストを確認させ、何の活動を表しているか、日本語で答えさせる。
- 表に出てくる人物と、答え方を確認させる。活動をひとつ以上した人もいるから、答えは複数ある場合があることを伝える。
- 指示文②を確認させる。  
「もう一回聞いて、その活動をした人の感想を表に書き入れてください。感想を言わなかった場合は×を書いてください。」
- もう一度CDを聞かせ、活動をした人の感想を表に書き入れさせる。
- 友達と答え合わせをさせる。
- 生徒に質問して、それぞれの情報を使わせ、答えさせる。

例

T：ナッターさんはきのう なにをしましたか。

S：テニスをしました。

T：どうでしたか。

S：とても楽しかったです。など

## スクリプト

- れい) 先生 : スリーラットさん きノウ 何を しましたか。  
 スリーラット : えいがを 見に 行きました。  
 先生 : そうですか。えいがは どうでしたか。  
 スリーラット : とても おもしろかったです。
- 1) 先生 : ナッターさん。きノウ 何を しましたか。  
 ナッター : あきこさんと テニスを しました。とても <sup>たの</sup>楽しかったです。  
 先生 : そうですか。よかったですね。
- 2) 先生 : あきこさん、きノウ 何を しましたか。  
 あきこ : きノウは ナッターさんと テニスを しました。夜 日本の 友だちに てが  
 みを かきました。  
 先生 : テニスは <sup>たの</sup>楽しかったですか。  
 あきこ : はい。 <sup>たの</sup>楽しかったです。
- 3) 先生 : リーさん、きノウ 何を しましたか。  
 リー : 学校へ 行きました。  
 先生 : え? きノウ? 日よう日に?  
 リー : べんきょうでは ありません。サッカーの しあいを しました。  
 先生 : そうですか。しあいは どうでしたか。  
 リー : あ、ええ…。  
 先生 : ああ、そうですか。
- 4) 先生 : パッチャニー先生、きノウ 何を しましたか。  
 パッチャニー : きノウは うちで そうじと せんたくを しました。今、わたしの うち  
 は とても きれいですよ。  
 先生 : そうですか。よかったですね。
- 5) 先生 : 山川先生、きノウ 何を しましたか。  
 山川 : きノウは 日よう日でしたね。友だちと ボーリングを しました。そして 夜  
 本を よみました。 おもしろかったですよ。あ、よみますか?  
 先生 : え、ええ…、ありがとう ございます。

人物	活動	感想
れい スリーラット	a. b. c. d. (e) f. g. h. i.	とてもおもしろかったです。
1) ナッター	a. b. c. d. e. f. g. (h) i.	とても <sup>たの</sup> しかったです。
2) あきこ	a. (b) c. d. e. f. g. (h) i.	(テニスは) <sup>たの</sup> しかったです。
3) リー	a. b. (c) d. e. f. (g) h. i.	×
4) パッチャニー	a. b. c. (d) e. (f) g. h. i.	(うちは)とてもきれいです。
5) <sup>やまかわ</sup> 山川	(a) b. c. d. e. f. g. h. (i)	おもしろかったです。

## まんがでまとめ

目標：まんがを読んで、内容を理解することができる。

新出語彙：いいえ、ビーチ

新出漢字：－



### 活動例

- 例1** 生徒にまんがを読ませ、次のページの内容理解のための質問に答えさせる。(個人で読んでも、グループで読んでもいい)
- 例2** まんがをバラバラに切り、生徒に並べ替えさせる。
- 例3** まんがのストーリーをもとにしてスキットをさせる。
- 例4** 吹き出しのセリフを消し、グループでセリフを考えさせる。

### Point!

- ✓ 「まんがでまとめ」に新出文法、ことばや漢字がある場合、授業が終わる前にまとめるといいでしょう。
- ✓ 「まんがでまとめ」を読んで理解できたら、CDを聞かせて自然な発音を確認させるといいでしょう。

### 解答

- 1) いいえ、どこへも 行きませんでした。
- 2) ナッターさんと スリーラットさんと ホアヒンへ 行きました。
- 3) いいえ、いっしょに 行きませんでした。
- 4) とても 楽しかったです。
- 5) 町の中は にぎやかでしたが、ビーチは しずかでした。
- 6) あきこさんと ナッターさんです。
- 7) タイの おかしです。

# だい 9 か かぞく ครอบครัว

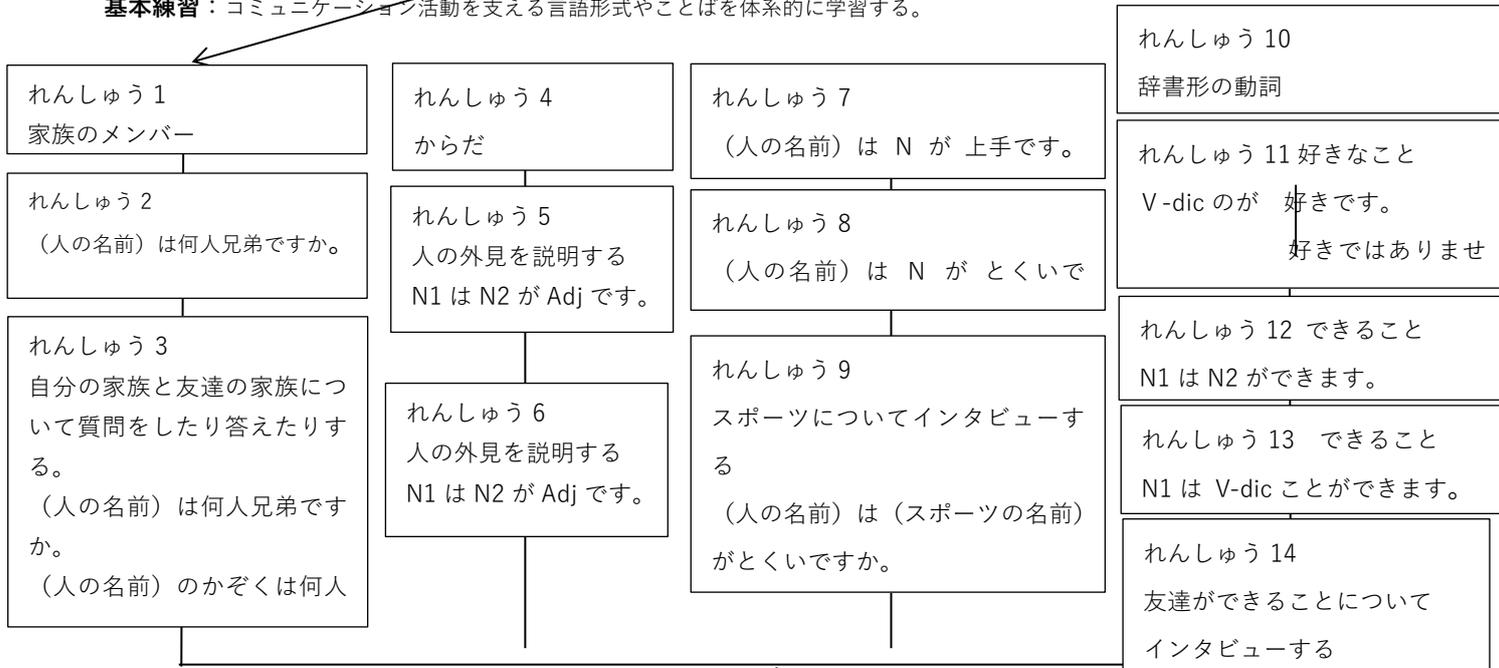
**あきこ Can-do:** 家族について質問をしたり答えたりすることができる。それに加え、自分や家族や周りの人の外見や、できること、好きなことを説明することができる。

**Flow Chart**

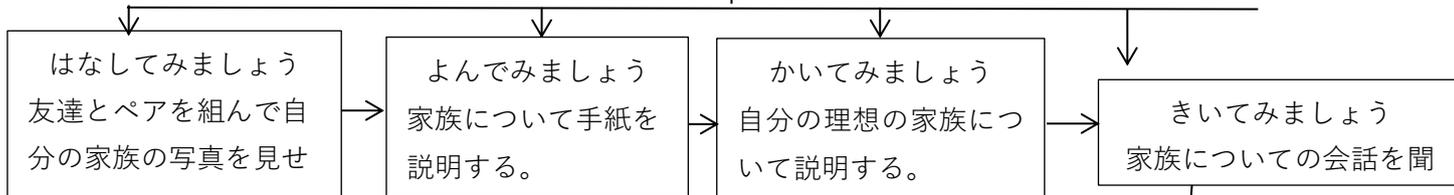
**とびら**  
「家族」の場面／文脈を自分と関連づけて想像し、課の目標を理解する。

**どんなばめん?**  
「家族」の場面／文脈を理解し、そこで使われる表現に気づく。

**基本練習:** コミュニケーション活動を支える言語形式やことばを体系的に学習する。



**応用練習:** 「れんしゅう」で勉強したことをもとにして、4技能それぞれを使う。



**まとめ:** 習ったことをまんがでふりかえる。

まんがでまとめ

**ふりかえり:** 目標が達成できたかどうか確認する。



## どんなばめん？

目標：「家族」に関する会話で、どんな表現とことばが使われるかに気づく。

### 進め方

#### ①

- ①のイラストに注目させ、何人家族か、a - e の人数の数を数え方を確認させる。
- CDを聞かせ、聞いた通りに指をささせる。
- 生徒の理解を確認するため、教師がa - eにあることばをもう一度言って、人数を指で表させる。

例

T：さんになん

S：生徒は三本指を立てる。

#### ②

- ②の表には誰がいるか確認させる。
- 指示文を確認させる。  
「次の人物は自分の兄弟について話しています。兄弟は何人いますか。CDを聞いて①のa - eから選んで表に書き入れてください。」
- CDを聞かせ、①のa - eから選んで表に書き入れさせる。
- 友達と答え合わせをさせる。
- 1) - 4)の人物はそれぞれ何人兄弟がいるか教師が答え合わせをする。

#### ③

- ③には誰がいるか確認させる。a - dの家族の呼称に注目させる。ことばの意味を確認するため、生徒にタイ語で質問する。
- CDを聞かせ、聞いた通りに指をささせる。

4. พี่น้องของบุคคลต่อไปนี้ใครบ้าง

1. ฝึกพูดภาษา A และ B ในสถานการณ์ที่กำหนด

2. ฝึกใช้คำกริยา พี่น้องของบุคคลต่อไปนี้ใครบ้าง แล้ววางของเล่นของบุคคลที่ถูกต้อง

ใคร	どこ	ア	イ
1) わたなべ	ア	イ	イ
2) ラリター	ア	イ	イ
3) オズキ	ア	イ	イ
4) ナックター	ア	イ	イ

156

4

- ④の表には誰がいるか確認させる。アとイのイラストはどう違うか注目させる。兄弟の中で何番目か、何人兄弟がいるか、など聞いてもいい。
- ①の人数を表すことばと③の家族のメンバーの呼び方をもう一度確認させる。
- CDを聞かせ、表にある人物の兄弟構成について、当てはまるものを選んで、まるをつけさせる。
- 友達と答え合わせをさせる。

Point!

- ✓ ここは導入の段階なので、生徒に文型・表現について気づかせるため、聞く前や聞いた後はことばや表現について説明する必要はありません。
- ✓ この段階では、生徒は全体の意味や全ての文型を理解しなくてもかまいません。「どんなばめん？」の目的は、それぞれの場面に必要な表現に気づくことなので、生徒は間違ってもかまいません。

スクリプト

① a. 一人 ひとり    b. 二人 ふたり    c. 三人 さんにん    d. 四人 よにん    e. 五人 ごにん

② れい) 先生 : ともこさんは何人兄弟ですか。

ともこ : 五人兄弟です。

先生 : 五人兄弟ですか。多いですね。

ともこ : はい、兄と姉と弟と妹がいます。

1) 先生 : 渡辺さん。渡辺さんは何人兄弟ですか。

渡辺 : 三人兄弟です。

先生 : 三人兄弟ですか。

渡辺 : はい、姉と弟がいます。

2) 先生 : ラリターさんは何人兄弟ですか。

リター : 二人兄弟です。

先生 : 二人兄弟ですか。

リター : はい、弟がいます。

3) 先生 : 鈴木さんは何人兄弟ですか。

鈴木 : 四人兄弟です。

先生 : 四人兄弟ですか。

鈴木 : はい、兄二人と弟がいます。

4) 先生 : ナッターさんは何人兄弟ですか。

ナッター : 兄弟はいません。ひとりっこです。

先生 : そうですか。

③ a. 兄 あに    b. 姉 あね    c. 弟 おとうと    d. 妹 いもうと

解答

①

れい	ともこ	1) わたなべ	2) ラリター	3) すずき	4) ナッター
e.		c.	b.	d.	a.

④

れい	ともこ	ア	イ
1)	わたなべ	ア	イ
2)	ラリター	ア	イ
3)	すずき	ア	イ
4)	ナッター	ア	イ

# れんしゅう

## れんしゅう 1

目的：自分と他の家族のメンバーについて答えることができる。

内容：家族のメンバー

新出語彙：兄<sup>あに</sup>、姉<sup>あね</sup>、妹<sup>いもうと</sup>、妹<sup>いもうと</sup>さん、おじいさん<sup>おとうと おとうと</sup>、弟<sup>おとうと</sup>さん、お兄さん<sup>にい</sup>、お姉さん<sup>ねえ</sup>、おばあさん、そふ、そぼ

新出漢字：兄、弟、姉、妹

### 進め方

#### 1.1

1. 指示文と場面を確認させる。

「186 ページのことばを確認してから、友達とペアを組んで、AとBの役を交代しながら、ともこさんの家族について質問したり答えたりしましょう。Aはイラストに指をさして聞きます。」

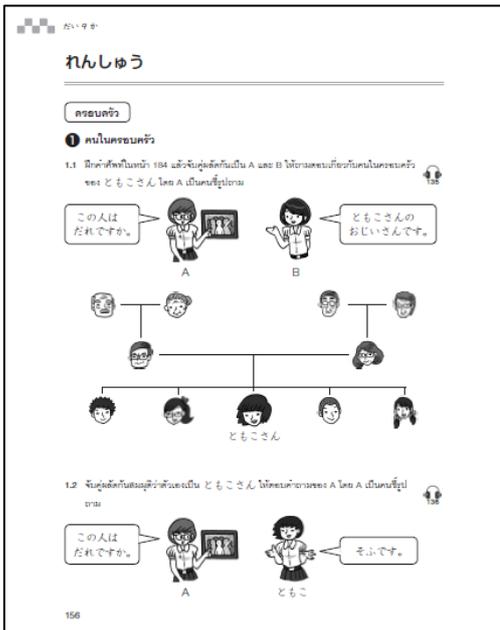
2. 186 ページにあるともこさんの家系図に注目させ、家族の呼称を確認させる。それから、上の家系図と、ともこさんに自分の家族のメンバーを説明するときとはどう違うか生徒に質問する。そして、上の家系図では「さん」が使われているが、ともこさんが自分の家族のメンバーについて話すイラストでは、「さん」を使わないことに注目させる。

3. トラック 178 のCDを聞かせ、リピートさせる。

4. 生徒の理解を確認するため、次のような活動をひとつ選び、生徒にさせる。

例

- 186 ページの家族の呼称を表す日本語を消し、番号だけを残して、ともこさんの家系図のイラストを確認させる。それから、教師がランダムに家族の呼称を言い、生徒に聞いた通りに指をささせる。
- 186 ページの家族の呼称を表す日本語を消し、番号だけを残して、ともこさんの家系図のイラストを確認させる。教師がランダムにイラストを指さし、ことばを言う。合っていれば、生徒にまる(○)のジェスチャーをさせ、違うなら、ばつ(×)のジェスチャーをさせる。
- 186 ページの家族の呼称を表す日本語を消し、番



号だけを残して、ともこさんの家系図のイラストを確認させる。教師が数字を言って、生徒に家族の呼称を言わせる。

5. トラック 179 の C D を聞かせ、リピートさせる。
6. 生徒の理解を確認するため、4. のような活動をする。
7. れんしゅう 1.1 にある A と B の会話を確認させる。それから、C D を聞かせる。
8. ペアを組んで、交代で A と B になり、ともこさんの家族のメンバーについて答えさせる。A になった生徒には、イラストを指さしながら質問させる。B になった生徒には、A が指さしたイラストに応じて、質問に答えさせる。
9. 答え合わせをするため、教師がイラストをランダムに指さし、生徒に答えさせる。

## 1.2

1. 指示文と場面を確認させる。

「ともこさんになったつもりで、A の質問に答えてください。A はイラストに指をさして聞きます。」

2. れんしゅう 1.2 にある A と B の会話を確認させる。それから、C D を聞かせる。
3. A はイラストに指をさして質問する。B はともこさんになったつもりで、A の質問に答えさせる。
4. 教師がイラストをランダムに指さし、生徒に質問する。生徒はともこさんになったつもりで、質問に答える。

### Point!

- ✓ 186 ページのことばを練習するとき、生徒が自分と他人の家族の呼称を覚えるのが困難であれば、分けて練習しましょう。まず、他人の家族の呼称をともこさんの家系図で練習して、れんしゅう 1.1 をします。それから、自分の家族の呼称を練習して、れんしゅう 1.2 をします。

### れんしゅう2

目的：家族の人数について、質問したり答えたりすることができる。

内容：人の名前 は 何人兄弟ですか。

～人兄弟です。N1 と N2 がいます。

～人兄弟です。N1 が～人と N2 が～人います。

新出語彙：兄弟、何人兄弟、～人(四人)、一人、一人っ子

新出漢字：－

### 進め方

#### 2.1

1. 指示文と場面を確認させる。  
「以下の人物の家族の人数について、質問したり答えたりしましょう。」
2. 例1のイラストで、ともこさんの兄弟構成を確認させる。
3. 例1のAとBの会話を読ませ、CDを聞かせる。それから、家族の人数についてどう質問したり答えたりするか考えさせる。知らないことばがあったら、「ことば」のページを確認させる。
4. 例2のイラストで、すずきさんの兄弟構成を確認させる。
5. 例2のAとBの会話を読ませ、CDを聞かせる。それから、家族の人数についてどう質問したり答えたりするか考えさせる。知らないことばがあったら、「ことば」のページを確認させる。
6. 例1と例2とでは、家族の人数の言い方がどのように違うか考えさせる。

例

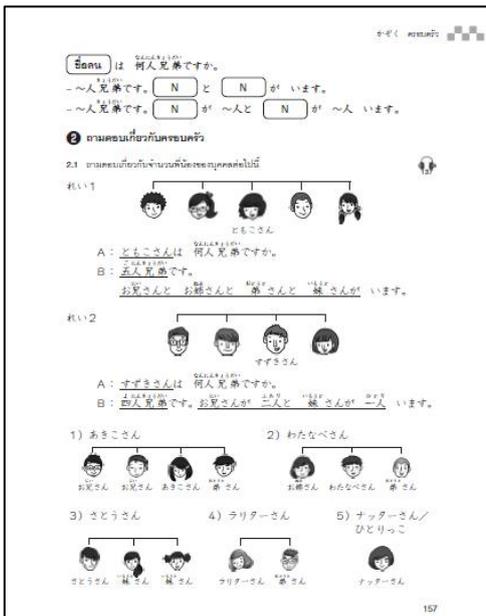
- 例1は全部それぞれの兄弟が一人ずついる場合の言い方。
- 例2はそれぞれの兄弟が複数人いる場合の言い方。

7. 1) - 5)にある人物の家族の人数のイラストを確認させる。
8. 1)と2)を取り上げて、生徒に質問する。教師はAになり、生徒はBになる。

例

1)

- A：あきこさんは 何人兄弟ですか。  
B：四人兄弟です。お兄さんが二人と、弟さんが 一人います。



2)

A：わたなべさんは 何人兄弟ですか。

B：三人兄弟です。お姉さんと、弟さんがいます。

9. ペアを組んで、例のように交代で1)－5)を質問させたり、答えさせたりする。
10. 答え合わせをするため、生徒にAとBの会話をさせる。

**Point!**

- ✓ 例を使って生徒に質問するときには生徒がうまく答えられない場合、最初はクラス全体で答えさせましょう。それから、ペアを組ませ、交代で質問させましょう。

2.2 ฝึกพูดว่าฉันมีครอบครัวกี่คน 1.1 ฝึกถามและตอบเกี่ยวกับจำนวนพี่น้อง

れい1 A: ともこさん、ともこさんは 何人兄弟ですか。  
ともこ: 五人兄弟です。兄と 姉と 弟と 妹が います。

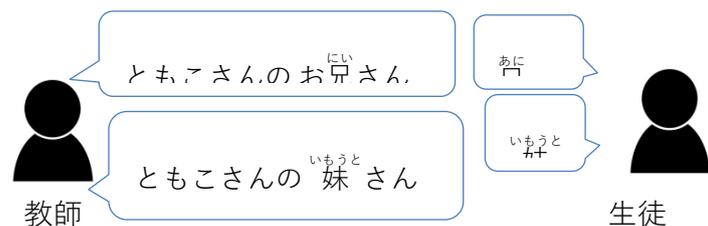
れい2 A: けんさん、けんさんは 何人兄弟ですか。  
けん: 四人兄弟です。兄が 二人と 妹が 一人 います。

**2.2**

1. 指示文と場面を確認させる。  
「2.1の人物になったつもりで、家族の人数について質問したり答えたりしましょう。」
2. 例1、2のAとBの会話を読ませ、意味を確認する。自分の家族の呼称に注目させる。
3. 自分の家族の呼称をもう一度確認させる。

例

生徒はともこさんになったつもりで、教師が言った呼称に対応する自分の家族の呼称を言う。



4. ペアを組ませ、2.1の人物になったつもりで、交代で兄弟の人数について質問したり、答えしたりさせる。
5. 答え合わせをするため、教師がランダムにペアをあてて、やりとりをさせる。

## 解答

## 2.1

- 1) A : あきこさんは <sup>なんにんきょうだい</sup> 何人兄弟ですか。  
 B : 四人兄弟です。お兄さんが <sup>ふたり</sup> 二人と <sup>おとうと</sup> 弟さんが <sup>ひとり</sup> 一人 います。
- 2) A : わたなべさんは <sup>なんにんきょうだい</sup> 何人兄弟ですか。  
 B : 三人兄弟です。お姉さんと <sup>おとうと</sup> 弟さんが います。
- 3) A : さとうさんは <sup>なんにんきょうだい</sup> 何人兄弟ですか。  
 B : 三人兄弟です。妹さんが <sup>ふたり</sup> 二人 います。
- 4) A : ラリターさんは <sup>なんにんきょうだい</sup> 何人兄弟ですか。  
 B : 二人兄弟です。弟さんが います。
- 5) A : ナッターさんは <sup>なんにんきょうだい</sup> 何人兄弟ですか。  
 B : ひとりっこです。

## 2.2

- 1) A : あきこさん。あきこさんは <sup>なんにんきょうだい</sup> 何人兄弟ですか。  
 B : 四人兄弟です。兄が <sup>ふたり</sup> 二人と <sup>おとうと</sup> 弟が <sup>ひとり</sup> 一人 います。
- 2) A : わたなべさん。わたなべさんは <sup>なんにんきょうだい</sup> 何人兄弟ですか。  
 B : 三人兄弟です。姉と <sup>おとうと</sup> 弟が います。
- 3) A : さとうさん。さとうさんは <sup>なんにんきょうだい</sup> 何人兄弟ですか。  
 B : 三人兄弟です。妹が <sup>ふたり</sup> 二人 います。
- 4) A : ラリターさん。ラリターさんは <sup>なんにんきょうだい</sup> 何人兄弟ですか。  
 B : 二人兄弟です。弟が います。
- 5) A : ナッターさん。ナッターさんは <sup>なんにんきょうだい</sup> 何人兄弟ですか。  
 B : ひとりっこです。

### れんしゅう3

目標：自分の家族と友達の家族の人数について質問したり、答えたりすることができる。

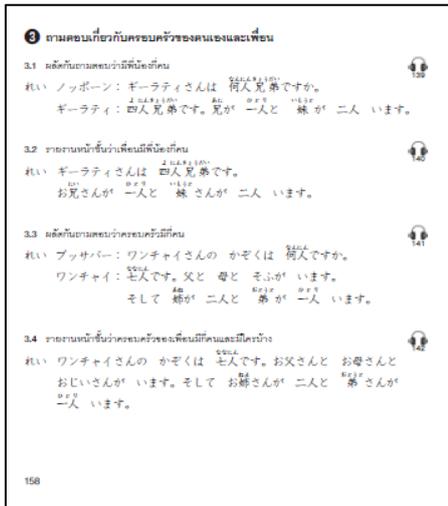
内容：名前<sup>なんにんきょうだい</sup>は何人兄弟ですか。

～人兄弟<sup>きょうだい</sup>です。N1 と N2 がいます。

～人兄弟<sup>きょうだい</sup>です。N1 が～人と N2 が～人います。

新出語彙:何人<sup>なんにん</sup>

新出漢字：—



### 進め方

#### 3.1、3.2

1. れんしゅう 3.1 の指示文を確認させる。  
「兄弟は何人が質問し合ってください。」
2. CDを聞かせ、例文を読ませる。そして、意味を確認させる。
3. れんしゅう 3.2 の指示文を確認させる。  
「クラスの前で、友達の兄弟が何人が発表しましょう。」
4. CDを聞かせ、例文を読ませる。友達の兄弟が何人が発表の仕方を考えさせる。家族の呼称に注目させる。使うのは他人の家族の呼称である。
5. モデルとして、生徒に友達の兄弟は何人が質問する。そして、その生徒の兄弟は何人が全体に発表させる。
6. 生徒をペアにし、交代で兄弟は何人が会話させる。
7. 生徒をランダムに指名し、クラスの前で友達の兄弟が何人が発表させる。

#### 3.3、3.4

1. れんしゅう 3.3 の指示文を確認させる。  
「家族は何人が質問し合ってください。」
2. CDを聞かせ、例文を読ませる。そして、意味を確認させる。
3. 自分と他人の家族の呼称を確認させる。2.2 のように教師が言ったことばをリピートさせてもいいし、186ページのともしさんの家系図を見させてもいい。
4. れんしゅう 3.4 の指示文を確認させる。  
「クラスの前で、友達の家族が何人が発表しましょう。」
5. CDを聞かせ、例文を読ませ、意味を確認させる。「そして」を使って、どのように家族のメンバーと兄弟の情報を伝えるかに注目させる。

6. モデルとして、ランダムに生徒をあてて、家族が何人か質問する。そして、その生徒の家族が何人か全体に確認する。
7. 生徒をペアにし、交代で家族が何人か会話させる。
8. ランダムに生徒を指名し、クラスの前で発表させる。

**Point!**

- ✓ 家族が何人か、兄弟が何人か答えるときに友達に見せられるよう、この練習を始める前に家族の写真を準備させましょう。スマートフォンの中の写真でもいいです。

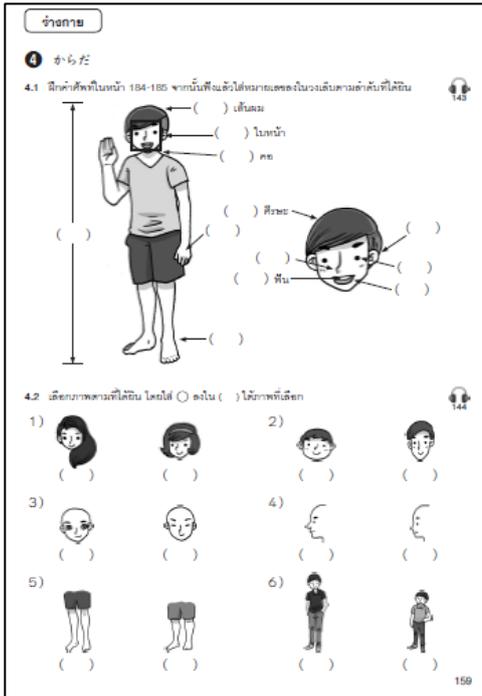
## れんしゅう4

**目的：**体の部位と人の外見を表すことばを言わせる。

**内容：**体の部位を表すことば

**新出語彙：**足、あたま、かお、かみ／かみのけ、からだ、口、くび、せ、高い、手、は、はな、ひ  
くい、みじかい、耳、目

**新出漢字：**手、足、耳、目、口



### 進め方

#### 4.1

1. 指示文と場面を確認させる。

「184-185 ページのことばを確認してから、CDを聞いて、順番に ( ) に番号を書いてください。」

2. 184-185 ページにあるイラストを使って、どんなことばがあるか確認させる。読み方を確認するため、1) 「せ」から1 2) 「口」まで、体の部位を表すことばを順番に読ませる。

3.トラック 176 を聞かせ、聞いた通りに指をささせる。

4. 生徒の理解を確認するため、以下の例にある活動からひとつ選び、生徒にさせる。

例

- 教師がランダムに体の部位を表すことばの1) から1 2) を言い、生徒に聞いた通りに指をささせる。

- 日本語を消し、1) - 1 2) だけを残して、体の部位を表すことばのイラストを確認させる。それから、教師がランダムにことばを言って、生徒に聞いた通りに指をささせる。

- 日本語を消し、1) - 1 2) だけを残して、184 ページにある体の部位を表すことばのイラストを確認させる。教師がイラストをランダムに指さし、ことばを言う。正解なら、生徒にまる (○) のジェスチャーをさせ、違うなら、ばつ (×) のジェスチャーをさせる。

- 日本語を消し、1) - 1 2) だけを残して、体の部位を表すことばのイラストを確認させる。教師が数字を言い、生徒にそのことばを言わせる。

5. 159 ページ、れんしゅう 4.1 のイラストにはどんなことばがあるか確認させる。

6. CD を聞かせ、聞いた番号を順番に ( ) を聞き入れさせる。

7. 友達と答え合わせをさせる。

8. 答えを確認するため、1、2、3 は何か生徒に質問し、答えさせる。

T : 1 は <sup>なん</sup>何ですか。

S : セ

T : 2 は <sup>なん</sup>何ですか。

S : て

## 4.2

1. 指示文と場面を確認させる。

「CDを聞いて、当てはまる方の（ ）に○を書いてください。」

2. 184-185 ページにあるイラストの1)「かみ」-7)「せ」に関して、イラストaとイラストbとでは、どう違うか確認させる。タイ語を使ってもいい。

例

- 1) aのイラストは髪の毛が長い。 bは短い。
- 2) aのイラストは顔がまるい。 bは長い。
- 3) aのイラストは目が大きい。 bは小さい。
- 4) aのイラストは鼻が高い。 bは低い。
- 5) aのイラストは足が長い。 bは短い。
- 6) aのイラストはせが高い。 bはせが低い。

3. イラストの下にあることばを読ませ、イラストから意味を確認させる。
4. トラック 177 を聞かせ、聞いた通りに指をささせる。
5. 159 ページにあるれんしゅう 4.2 のイラストを確認させる。1) -6) それぞれの人物の外見に注目させる。
6. CDを聞かせ、当てはまる方の（ ）に○を書かせる。
7. 友達と答え合わせをさせる。
8. 答え合わせするため、生徒に答えを聞き、クラス全体で確認する。

例

T : 1 は <sup>なん</sup>何ですか。

S : かみが <sup>なん</sup>みじかい

T : 2 は <sup>なん</sup>何ですか。

S : かおが <sup>なん</sup>まるい

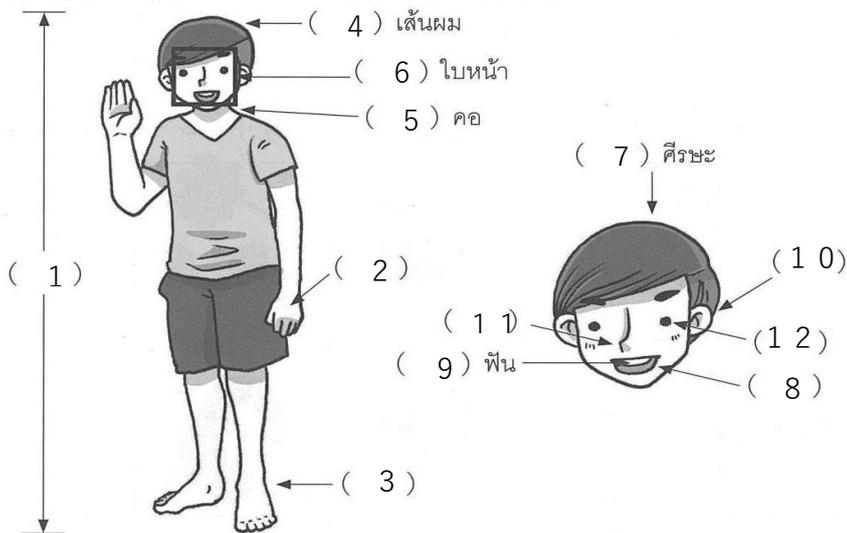
スクリプト

- 4.1 1.せ 2.手<sup>て</sup> 3.足<sup>あし</sup> 4.かみ 5.くび 6.かお  
 7.あたま 8.口<sup>くち</sup> 9.は 10.耳<sup>みみ</sup> 11.はな 12.目<sup>め</sup>

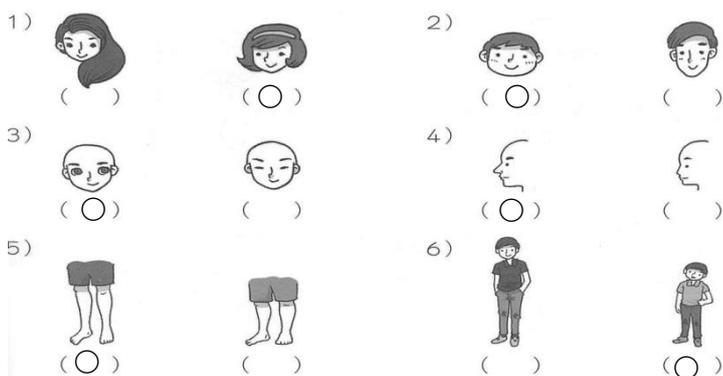
- 4.2 1) かみが<sup>みじか</sup> 短い 2) かおが まるい  
 3) 目が<sup>おお</sup> 大きい 4) はなが<sup>たか</sup> 高い  
 5) 足が<sup>なが</sup> 長い 6) 手が<sup>ちひ</sup> 小さい

解答

4.1



4.2



## れんしゅう5

目標：人物の外見を説明することができる。

内容： N1 は N2 が Adj です。

新出語彙：－

新出漢字：－

このページは、タイ語と日本語の対訳練習用です。練習文は「わたなべさんのお兄さんははながきれいです。」です。

	わたなべ	さとう	ラリター	ウィタヤー
お兄さん				
お姉さん				
お兄さん				
お姉さん				

練習文： わたなべさんの お兄さんは はながきれいです。

## 進め方

### 5.1

- 指示文を確認させる。  
「以下の人物の兄弟の外見を説明してください。」
- 表には誰の兄弟がいるかを確認させる。そして、それぞれの外見に注目させる。タイ語でもいい。  
例
  - わたなべさんの兄弟：  
弟さんははなが高い。妹さんは目が小さい。
  - さとうさんの兄弟：  
お兄さんははがきれいだ。お姉さんは目が大きい。
  - ラリターさんの兄弟：  
お姉さんはかみが長い。妹さんは足が長い。
  - ウィタヤーさんの兄弟：  
お兄さんは口が小さい。弟さんはかおがまるい。
- CDを聞かせ、例文を読ませる。そして、「N1は N2が Adjです」という表現を使って、人物の外見をどのように説明するか、考えさせる。
- 生徒の理解を確認するため、教科書にある人物のイラスト、俳優、歌手、または主要人物の写真を見せ、外見を説明させる。

例



ナッターさん



スリーラットさん

### かみ

- ナッターさんは かみが みじかいです。
- スリーラットさんは かみが ながいです。

5. モデルとして、わたなべさんの兄弟の外見を説明させる。

例

- わたなべさんの <sup>おとうと</sup> 弟さんは はなが <sup>たか</sup> 高いです。
- わたなべさんの <sup>いもうと</sup> 妹さんは <sup>め</sup> 目が <sup>ちい</sup> 小さいです。

6. 生徒をペアにし、交代で表にある人物の兄弟の外見を説明させる。

7. ランダムに生徒をあてて、外見を説明させる。そして、全体で答えあわせをする。

## 5.2

1. 指示文を確認させる。

「俳優、女優、歌手などの好きな人の写真を使って、外見を説明しましょう。」

2. 俳優、女優、歌手など好きな人を選ばせ、スマートフォンなどを使って、その人の写真を準備させる。

3. 選んだ人の外見を確認させ、外見をどのように説明するか考えさせる。

4. 生徒をペア、もしくはグループにする。交代で好きな人の写真を友達に見せ、外見を説明させる。

5. ランダムに生徒を指名し、クラスの前で発表させる。全体で答えあわせをさせる。

### Point!

- ✓ 5.2 で説明するため、俳優、女優、歌手など好きな人の写真を準備するよう生徒に伝えるといいでしょう。スマートフォンを使ってもかまいません。
- ✓ 生徒が友達のコンプレックスを刺激してしまうような文を作らないよう気をつけ

**解答**• **わたなべ**

わたなべさんの <sup>おとうと</sup>弟さんは <sup>はなが</sup>はなが <sup>たか</sup>高いです。

わたなべさんの <sup>いもうと</sup>妹は <sup>め</sup>目が <sup>ちい</sup>小さいです。

• **さとう**

さとうさんの <sup>にい</sup>お兄さんは <sup>はが</sup>はが <sup>きれい</sup>きれいです。

さとうさんの <sup>ねえ</sup>お姉さんは <sup>め</sup>目が <sup>おお</sup>大きいです。

• **ラリター**

ラリターさんの <sup>ねえ</sup>お姉さんは <sup>かみ</sup>かみ (のけ) が <sup>なが</sup>長いです。

ラリターさんの <sup>いもうと</sup>妹さんは <sup>あし</sup>足が <sup>なが</sup>長いです。

• **ウィタヤー**

ウィタヤーさんの <sup>にい</sup>お兄さんは <sup>くち</sup>口が <sup>ちい</sup>小さいです。

## れんしゅう6

目的：どんな人形か説明することができる。

内容：N1 は N2 が Adj です。

新出語彙：人形

新出漢字：形

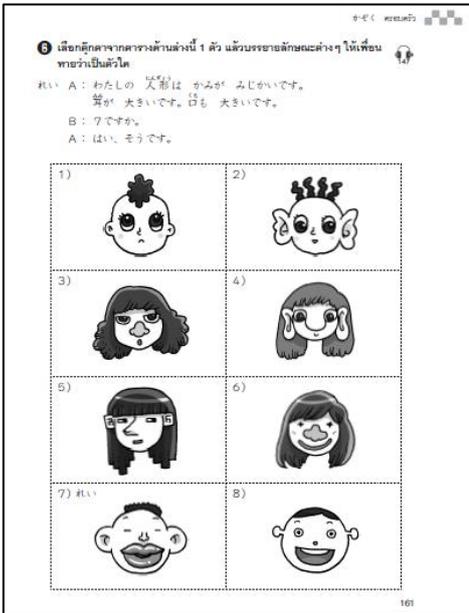
### 進め方

- 指示文と場面を確認させる。  
「以下の人形から1つ選んで、どんな人形か友達に説明して、友達に当ててもらいましょう。」
- 表にある1) - 8) の人形の特徴を確認させる。
- 体の部位を表すことばと形容詞を復習させるため、7) の人形に注目させ、特徴を説明させる。

例

- ・口が <sup>くち</sup> 大きいです。
- ・かみが <sup>かみ</sup> みじかいです。
- ・みみが <sup>みみ</sup> 大きいです。
- ・はなが <sup>はな</sup> ちいさいです。

- 例文を読ませ、CDを聞かせ、意味と説明したことを確認させる。
- 表1にある人形を選ばせる。それから、ペアを組んで、交代で人形の特徴を説明する。説明からどの人形かを友達に当てさせる。
- 答え合わせをするため、教師がランダムに6 - 8人を当て、一つの人形を選ばせる。同じ人形を選ばないよう、くじ引きをしてもいい。
- 各生徒に人形の姿形を説明させる。クラス全体に聞かせ、どの人形か当てさせる。いちばんはやく手を上げた生徒に答えさせる。



#### Point!

- ✓ この練習をした後、ペアを作り、一人に人形の特徴を説明させ、もう一人に説明した通りに絵をかかせるという活動を行ってもいいでしょう。

**説明の例文****1 番の人形**

わたしの <sup>にんぎょう</sup>人形は <sup>め</sup>目が <sup>おお</sup>大きいです。 <sup>みみ</sup>耳が <sup>ちい</sup>小さいです。 <sup>くち</sup>口も <sup>ちい</sup>小さいです。

**2 番の人形**

わたしの <sup>にんぎょう</sup>人形は <sup>め</sup>目が <sup>おお</sup>大きいです。 <sup>みみ</sup>耳も <sup>おお</sup>大きいです。 <sup>くち</sup>口が <sup>ちい</sup>小さいです。

**3 番の人形**

わたしの <sup>にんぎょう</sup>人形は <sup>め</sup>目が <sup>おお</sup>大きいです。 <sup>はな</sup>はなも <sup>おお</sup>大きいです。 <sup>かみ</sup>かみが <sup>なが</sup>長いです。  
 <sup>かみ</sup>かみも <sup>なが</sup>長いです。

**4 番の人形**

わたしの <sup>にんぎょう</sup>人形は <sup>め</sup>目が <sup>おお</sup>大きいです。 <sup>はな</sup>はなも <sup>おお</sup>大きいです。 <sup>みみ</sup>耳が <sup>なが</sup>長いです。  
 <sup>かみ</sup>かみも <sup>なが</sup>長いです。

**5 番の人形**

わたしの <sup>にんぎょう</sup>人形は <sup>かみ</sup>かみが <sup>なが</sup>長いです。 <sup>め</sup>目が <sup>ちい</sup>小さいです。 <sup>はな</sup>はなが <sup>おお</sup>大きいです。  
 <sup>くち</sup>口が <sup>ちい</sup>小さいです。 <sup>みみ</sup>耳が <sup>ちい</sup>あまり <sup>ちい</sup>小さくないです。

**6 番の人形**

わたしの <sup>にんぎょう</sup>人形は <sup>かみ</sup>かみが <sup>なが</sup>長いです。 <sup>め</sup>目が <sup>ちい</sup>小さいです。 <sup>はな</sup>はなが <sup>おお</sup>大きいです。  
 <sup>くち</sup>口も <sup>おお</sup>大きいです。

**7 番の人形**

わたしの <sup>にんぎょう</sup>人形は <sup>かみ</sup>かみが <sup>みじか</sup>短いです。 <sup>みみ</sup>耳が <sup>おお</sup>大きいです。 <sup>くち</sup>口も <sup>おお</sup>大きいです。  
 <sup>はな</sup>はなが <sup>ちい</sup>小さいです。

**8 番の人形**

わたしの <sup>にんぎょう</sup>人形は <sup>かみ</sup>かみが <sup>みじか</sup>短いです。 <sup>みみ</sup>耳が <sup>ちい</sup>小さいです。 <sup>くち</sup>口が <sup>おお</sup>大きいです。  
 <sup>はな</sup>はなが <sup>ちい</sup>小さいです。 <sup>め</sup>目が <sup>ちい</sup>あまり <sup>おお</sup>大きくないです。

## れんしゅう7

目標：人の上手なものを言うことができる。

内容：□Nは□Nが上手です。

新出語彙：上手

新出漢字：－

### 進め方

1. 指示文を確認させる。  
「以下の人物はどんなことが上手か言いましょう。」
2. 誰がいるか、表にある1)－4)の人物のイラストを確認させる。人物の名前を確認するため、生徒に「だれですか。」と聞いてもいい。
3. 人物の下にあるイラストに注目させ、ことばを確認させる。  
(え、うた、サッカー、えいご)
4. CDを聞かせ、例文を読ませる。それから、文の意味を推測させる。新出語彙の意味は「ことば」のページを参照するように指示する。そして、人の上手なものをどのように言うか、考えさせる。
5. 生徒をペアにし、表にある人物がどんなことが上手か交代で説明させる。
6. ランダムに生徒をあてて、それぞれの人物が上手なことを説明させる。全体で答え合わせをさせる。また、教師が以下の例のように生徒に質問してもいい。

例

T：あきこさんは なにが上手ですか。

S：えが上手です。

### 解答

1) あきこさんは えが上手です。

2) ナッターさんは うたが上手です。

3) リーさんは サッカーが上手です。

...

## れんしゅう 8

目的：人の得意なものを言うことができる。

内容：□ N □ は □ N □ が とくいです。

新出語彙：とくい

新出漢字：－



### 進め方

1. 指示文と場面を確認させる。  
「次の人物は何の科目がとくいか言いましょう。」
2. 表にある 1)－4)の人物を確認させる。「だれですか」と生徒に質問する。
3. イラストは何の科目か確認させる。(すうがく、えいご、おんがく、れきし)
4. CDを聞かせ、例文を読ませる。それから、文の意味を推測させる。生徒に「ことば」のページを見るよう指示する。そして、得意科目についてどう言えばいいか、考えさせる。
5. ペアを組んで、表にある人物はどの科目が得意か話させる。
6. クラス全体で確認するため、教師がランダムに生徒を指名し、1) から 4) の人物のとくいなことを発表させる。また、次の例のように、会話の形式で発表させてもいい。

例

T：あきこさんは なにが とくいですか。

S：すうがくが とくいです。

### 解答

- 1) あきこさんは すうがくが とくいです。
- 2) ナッターさんは えいごが とくいです。
- 3) リーさんは おんがくが とくいです。
- 4) スリーラットさんは れきしが とくいです。

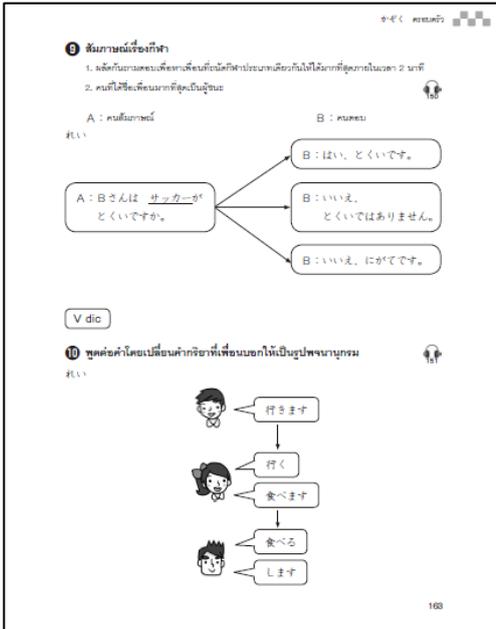
## れんしゅう9

目標：何が得意か友達に質問したり、答えたりすることができる。

内容： N は N が とくいです。

新出語彙：にがて

新出漢字：－



### 進め方

1. 指示文を確認させる。  
「1. 2分以内に友達に質問して、同じスポーツが得意な友達を探しましょう。2. いちばんたくさん見つけた人が勝ちです。」
2. AとBの会話例を読ませる。そして表現に注目させ、「にがて」という新出語彙の意味を推測させる。
3. 生徒が得意なスポーツの名前を書かせる。生徒がインタビューから得られた情報をメモできるよう、教師はワークシートを準備してもいい。

例

スポーツ： \_\_\_\_\_

なまえ	とくい	にがて
わたし	○	
.....		
.....		
.....		

4. 2分以内に、友達と質問させ合って、同じスポーツが得意な友達を探させる。教師は適宜インタビュー時間を変えてもいい。
5. 時間になったら、同じスポーツが得意な友達の人数を数えさせる。いちばんたくさん見つけられた生徒の勝ち。
6. 時間がある場合、勝った生徒、またはランダムに生徒をあてて、インタビューしたことを発表させる。

例

Aさんと Bさんと Cさんは サッカーが とくいですが、Dさんと Eさんは サッカーが にがてです。

#### Point!

- ✓ インタビュー時間は適宜変えてもいいです。しかし、長すぎると、生徒が消極的になり、活動を楽しめなくなってしまう可能性があるため、気をつけましょう。

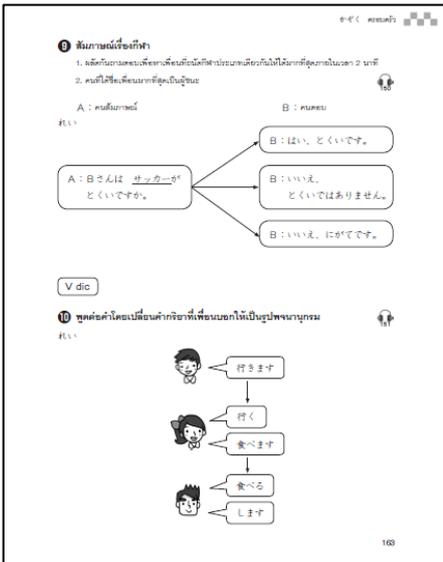
## れんしゅう 10

目的：辞書形をつることができる。

内容：辞書形

新出語彙：－

新出漢字：－



### 進め方

1. 指示文を確認させる。  
「例のように、友達が言った動詞を辞書形にして、チェーンドリルをしましょう。」
2. 「休みの日に家族は何をすることが好きですか。」と生徒にタイ語で質問する。それから、きいてみましょうのトラック 158 を聞かせ、意味を推測させる。「～することが好き。」という言い方に注目させる。生徒が聞き取れない場合は、繰り返して聞かせる。生徒が聞き取れたら、このれんしゅうは、れんしゅう 11 の準備になっていることを伝える。(自分や友達は何をすることが好きか説明できるよう、このれんしゅうでは、動詞を辞書形に変換する練習をする。)
3. 辞書形に注目させ、その活用のルールを表に記入させる。そして、友達と答え合わせをさせる。

表の例

動詞グループ	I	II	III
辞書形	かいます →かう うたいます→ 行きます→ 書きます→ ひきます→ およぎます→ だします →だす 話します→ あそびます→ のみます→ よみます→ つくります→ かえります→ とります →とる	います →いる みます→ おきます→ かります→ あびます→ たべます →たべる ねます→ うまれます→	します →す る せんたくします→ べんきょうします→ きます→

	おくります→ はじまります→ あります→		
活用のルール			

- 教師がランダムに生徒をあてて、辞書形の活用のルールを発表させる。それから、クラス全体で答え合わせをする。
- 「ます形」のフラッシュカードを使って、辞書形を言わせる。最初はクラス全体でもよい。それから、生徒の理解を確認するため、一人ずつ言わせる。

フラッシュカードの例

かいます いきます たべます ねます します きます

なお、フラッシュカードに使うことばは以下に挙げる、1課～9課で学習済みのことばから選ぶといい。

グループ1：買<sup>か</sup>います、洗<sup>あら</sup>います、歌<sup>うた</sup>います、行<sup>か</sup>きます、書<sup>か</sup>きます、聞<sup>き</sup>きます、ひ<sup>き</sup>きます、泳<sup>およ</sup>ぎます、出<sup>だ</sup>します、話<sup>だ</sup>します、あそ<sup>の</sup>びます、飲<sup>の</sup>みます、読<sup>よ</sup>みます、作<sup>つく</sup>ります、と<sup>と</sup>ります、送<sup>おく</sup>ります、終<sup>お</sup>わります、始<sup>はじ</sup>まります、あ<sup>あ</sup>ります、か<sup>か</sup>かります

グループ2：あ<sup>あ</sup>びます、お<sup>お</sup>きます、借<sup>か</sup>ります、見<sup>み</sup>ます、い<sup>い</sup>ます、食<sup>た</sup>べます、生<sup>う</sup>まれます、ね<sup>ね</sup>ます

グループ3：し<sup>し</sup>ます（せん<sup>べん</sup>たくし<sup>きょう</sup>ます、そう<sup>そう</sup>じし<sup>じ</sup>ます、勉<sup>べん</sup>強<sup>きょう</sup>しま<sup>ま</sup>す、紹<sup>しょう</sup>介<sup>かい</sup>しま<sup>ま</sup>す）、来<sup>き</sup>ます

- トラック 15 を聞かせ、例のチェンドリルのやり方を確認させる。
- 例のように自分で決めたチェンドリルをさせる。生徒が動詞を考えられないなら、黒板にフラッシュカードをはっても、生徒が見えるところに置いておいてもいい。生徒がより多くの動詞を活用させてチェンドリルができるよう、グループで活動させてもいい。
- 教師がランダムにグループをあててチェンドリルをさせ、クラス全体で答え合わせをする。

**Point!**

- ✓ この練習では、生徒が自分で活用のルールに気づくことができるよう、練習前に活用のルールを教える**必要はありません**。

## れんしゅう 11

目標：自分や友達は何が好きか、何が好きじゃないか言うことができる。

内容： V-d i c のが | 好きです。  
 | 好きではありません。

新出語彙：－

新出漢字：－

① 聴き取った内容を聞いて、おんがくを聞くのが好きです。 (♡) and 日曜日 うちに います

例い あきこさんは おんがくを 聞くのが 好きです。  
 リーさんは デパートで 買いたいもの を するの が 好きではありません。

	♡	♡
1) おんがくを 聞きます	5) 日曜日 うちに います	
2) まんがを よみます	6) デパートで 買いたいもの を します	
3) テレビを 見ます	7) ひどりで ごはんを 食べます	
4) ふくを 買います	8) みんなの まえで うたいます	
わたし		

### 進め方

- 指示文を確認させる。  
「あなたと次の人物は何が好きか言いましょう。また、何が好きじゃないか言いましょう。」
- CDを聞かせ、例文を読ませる。そして、何が好きか、何が好きじゃないか言い方を考えさせる。辞書形の動詞の後ろにある「の」に注目させる。
- 誰が、何が好きか、何が好きじゃないか、表で確認させる。そして、「わたし」の欄に自分の情報を書き入れさせる。
- 表にある動詞を辞書形に変換させ、辞書形の動詞を確認させる。
- 例として、あきこさんは何が好きか、何が好きじゃないか言わせる。

例

- あきこさんは おんがくを 聞くのが 好きです。
- あきこさんは 日曜日 うちに いるのが 好きではありません。

- 生徒をペアにし、交代で、表にある人物と自分は何が好きか、何が好きじゃないか言わせる。
- 全体に言わせ、答え合わせをする。
- 生徒をランダムに指名し、自分は何が好きか、何が好きじゃないか発表させる。

例

- 私は うたを うたうのが 好きです。
- 私は えいがを 見るのが 好きです。

**解答**

- 1) あきこさんは おんがくを 聞くのが 好きです。  
あきこさんは 日よう日に うちに いるのが 好きではありません。
- 2) リーさんは まんがを よむのが 好きです。  
リーさんは デパートで 買いものを するのが 好きではありません。
- 3) スリーラットさんは テレビを 見るのが 好きです。  
スリーラットさんは ひとりで ごはんを 食べるのが 好きではありません。
- 4) ナッターさんは ふくを 買うのが 好きです。  
ナッターさんは みんなの まえで うたうのが 好きではありません。
- 5) (わたしは) \_\_\_\_\_ 好きです。  
(わたしは) \_\_\_\_\_ 好きではありません。

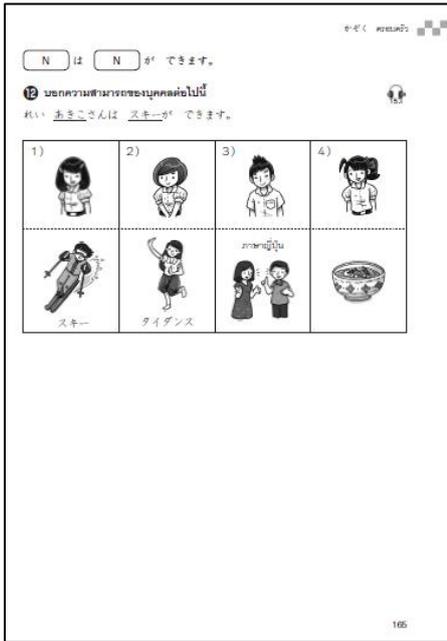
れんしゅう 12

目的：人の能力を述べることができる。

内容：N1 は N2 が できます。

新出語彙：スキー、タイダンス、できる

新出漢字：－



進め方

1. 指示文を確認させる。  
「以下の人物はどんなことができるか言いましょう。」
2. 1) - 4) の人物のイラストに注目させ、人物の名前を把握できているかどうか確かめるため、「だれですか」と生徒に質問していく。
3. 名詞のイラストに注目させ、ことばを確認する。
4. CDを聞かせたり、例文を読ませたりして、意味を推測させる。生徒に「ことば」のページを見るよう指示する。それから、人のできることを言う時の表現を考えさせる。(N1 は N2 が できます。)
5. ペアを組んで、表にある人物は何ができるか話させる。
6. 教師がランダムに生徒をあてて、表にある人物のできることを発表させ、クラス全体で答え合わせをする。
7. 教師がランダムに生徒をあてて、自分は何ができるか発表させる。

解答

- れい) あきこさんは スキーが できます。
- 1) あきこさんは スキーが できます。
  - 2) ナッターさんは タイダンスが できます。
  - 3) リーさんは 日本語が できます。
  - 4) スリーラットさんは タイリョウリ／カレーが できます。

れんしゅう 13

目標：人のできることを言うことができる。

内容： N は V-dic ことができます。

新出語彙：－

新出漢字：－

166

	○	×
1) タイごの うたを うたいます		5) つめたい シャワーを あびます
2) からい りょうりを 食べます		6) 日本ごの 新聞を よみます
3) ビザを 作ります		7) 泳ぎます
4) ひずかしい かんじを かきます		8) ちゅうごくごを はなします

進め方

- 指示文を確認させる。  
「以下の人物は何ができるか (○) 何ができないか (×) 言いましょう。」
- 例文を読ませたり、CDを聞かせたりして、意味を推測させる。  
人のできることを述べるときの表現は、れんしゅう 12 で練習した表現とどう違うか注目させる。  
れんしゅう 12: N1 は N2 が できます。  
れんしゅう 13: N は V-dic ことができます。  
「こと」を辞書形の動詞の後ろにつけて、名詞化する。できる場合は、「～ことができます。」。できない場合は、「～できません。」と言う。
- 誰がいるか、何ができるか、何ができないか、表を確認させる。
- 表にある動詞の辞書形を確認させる。
- モデルとして、あきこさんは何ができるか、何ができないか言わせる。  
例
  - あきこさんは タイごの うたを うたうことが できます。
  - あきこさんは つめたい シャワーをあびることが できません。
- 生徒をペアにし、交代で表にある人物は何ができるか、何ができないか言わせる。
- 全体に言わせ、答え合わせをする。または、ランダムに生徒を指名し、発表させる。そして、全体で答え合わせをする。
- ランダムに生徒を指名し、自分は何ができるか、何ができないか発表させる。

Point!

- ✓ 時間があれば、れんしゅう 11 のように、「わたし」の欄をに自分はどんなことができるか書かせるといいでしょう。そして、クラスの前で自分は何ができるか、何ができないか発表させるといいでしょう。

**解答**

- 1) あきこさんは タイごの うたを うたうことが できます。
- 2) リーさんは からい りょうりを 食べるものが できます。
- 3) スリーラットさんは ピザを 作ることが できます。
- 4) ナッターさんは むずかしい かんじを かくことが できます。
- 5) あきこさんは つめたい シャワーを あびることが できません。
- 6) リーさんは 日本ごの 新聞を よむことが できません。
- 7) スリーラットさんは 泳ぐことが できません。
- 8) ナッターさんは ちゅうごくごを はなすことが できません。

れんしゅう 14

目的：人の能力について質問したり、答えたりすることができる。

内容： N は V-d i c ことが できます。

新出語彙：ギター、ひく、～メートル（400メートル）

新出漢字：－

10. การฟังเพื่อความเข้าใจในเนื้อหาต่อไปนี้

- ตามเสียงพูดที่ฟังแล้วเติมคำในช่องว่าง
- เขียนชื่อคนที่กำลังฟังในช่องว่างที่กำหนด
- สรุปเสียงพูดที่ฟังแล้วลงในตารางที่กำหนด

คำชี้แจง

A: Bさんは かんじを 50ぐらい かくことが できますか。

B: はい、できます。

B: いいえ、できません。

		名前
1)	400メートルぐらい 泳ぎます。	
2)	ちゅうごくごを よみます。	
3)	日本ごの うたを うたいます。	
4)	いぬと はなします。	
5)	かんじを 50ぐらい かきます。	
6)	りょうりを 作ります。	
7)	ギターを ひきます。	
8)	不明	

進め方

- 指示文を確認させる。  
「以下のことができる友達を探しましょう。」
- 例文を読ませたり、CDを聞かせたりして、意味を確認させる。
- 教師は生徒ができそうなこととできなさそうなことについて、2-3人に質問する。

例

T: タイごの うたを うたうことが できますか。

S: はい、できます。

T: えいご (日本ご、フランス語、かんこくご) の うたを うたうことが できますか。

S: はい、できます。 / いいえ、できません。

- 「ことば」のページを見るよう指示し、表にある情報を確認させる。それから、友達に聞きたいことを考えさせ、8の表に書き入れさせる。

例

- AKB48の うたを うたいます。
- ドラえものの えを かきます。
- ピザを つくります。

- 表にある1) - 8)の文章を「～ことができます。」という文章に変換させる。

例

- 1) 400メートルぐらい泳ぎます。  
→400メートルぐらい 泳ぐことが できます。
- 2) ちゅうごくごを よみます。  
→ちゅうごくごを よむことが できます。

- 1) - 8)ができるかどうか友達に質問させる。できる人が見つかったら名前を表に書き入れさせる。同じ名前は書いてはいけないと生徒に伝える。
- 決められた時間内でいちばんたくさん見つけた人が勝ち。時間は教師が設定する。
- いちばんたくさん書いた生徒に発表させる。また、教師がランダムに発表させてもいい。

Point!

- ✓ 生徒が友達に質問できるよう、あきことともだち Can-do Vol.2  
103 ページのようなタスクシートを準備しておきましょう。

<http://www.jfbkk.or.th/three-fields/japanese-language-education/jpl-teachers/textbooks-materials/?lang=th>



### はなしてみましよう

目的：家族のメンバーについて質問をしたり答えたりすることができる。さらに、自分や家族や周りの人の外見、できること、好きなことを説明することができる。

新出語彙：－

新出漢字：－

ダイマシ

はなしてみましよう

日本語とタイ語の対訳を参考にしながら

場面：教室の授業中

A: 兄さんの かぞくは 何人ですか。

場面：教室の授業中

B: 四人です。

場面：教室の授業中

A: この人は 誰が 悪いんですね。お兄さんですか。

場面：教室の授業中

B: はい、兄です。  
兄は 泳ぐのが 好きです。

場面：教室の授業中

B: いいえ、弟です。  
弟は 泳ぐのが 好きです。

場面：教室の授業中

A: そうですか。兄さんも 泳ぐのが 好きですか。

場面：教室の授業中

B: はい、わたしも 好きです。

場面：教室の授業中

B: いいえ、わたしは 好きでは ありません。

108

### 進め方

1. 指示文と場面を確認させる。  
「友達とペアを組んで自分の家族の写真を見せ合いながら話しましょう。」
2. 聞かなければならないことについて確認させる。質問したり、答えたりする表現を復習させる。

### 例

- 家族は何人が聞くととき  
A： かぞくは 何人ですか。  
B： ○○人 です。
- 人の外見について言うとき



- ナッターさんは かみが みじかいです。
  - スリーラットさんは かみが 長いです。
  - だれが、どんなことが好きか述べるとき  
☆ 家族の呼称を復習できるよう、186ページのともこさんの家系図を見させる。  
☆ その人は何をするのが好きか話す。  
○○さんは うたを うたうのが 好きです。
  - 友達もそのことが好きか質問し返すとき  
A： ○○さんも うたを うたうのが 好きですか。  
B： はい、わたしも 好きです。/ いいえ、わたしは 好きでは ありません。
3. 例文を読ませ、CDを聞かせる。それから、ロールプレイをさせ、生徒に質問をさせる。教師は質問に答え、家族の写真を見せる。
  4. ペアを組んで、例のように質問したり、答えたりさせる。終わったら、ペアを替え、制限時間が終わるまで続ける。

5. 教師がランダムに生徒を指名し、友達の家族について、以下の例のように発表させる。

Bさんの かぞくは 四人です。

Bさんの お兄さんは 泳ぐのが 好きです。

Bさんも 泳ぐのが 好きです。

または、

Bさんの かぞくは 四人です。

Bさんの 弟さんは 泳ぐのが 好きです。

**でも**、Bさんは 泳ぐのが 好きでは ありません。

**Point!**

- ✓ 活動をする前に、家族の写真やスマートフォンにある写真を準備するよう生徒に伝えるといいでしょう。



### よんでみましょう

目標：家族について説明する手紙を読んで、理解することができる。

新出語彙：おくる、おげんきですか、～才（14才）、しゃしん、しょうかいする、それでは、さ  
ようなら、（しゃしんを）とる、何ばん目、やきゅう

新出漢字：才

### 進め方

1. 指示文を確認させる。  
「次のイラストを見て、きむらけんさんがスパワディーさんに書いた手紙を読んでください。手紙は家族について説明しています。」
2. きむらけんさんの家族の写真に注目させ、家族は何人か、確認させる。また、どんな質問があるか、質問①を確認させる。
3. 手紙を読ませる。わからないことばがあれば、推測させる。推測できない場合、「ことば」のページを参照させる。
4. 読み終わったら、質問①と②に答えさせる。
5. 生徒をペアにし、①と②の答えは同じかどうか、答え合わせをさせる。
6. 教師は質問①の答え合わせをする。他の質問をして、生徒の理解を確認してもいい。

例

T：きむら けんさんは なんにんきょうだい 何人兄弟ですか。

S：四人兄弟です。お姉さんが 一人と、弟さんが二人います。

T：きむら けんさんは きょうだい なん 兄弟の 何ばん目ですか。

S：2ばん目です。

T：きむら けんさんの かぞくは なんにん 何人ですか。

S：七人です。お父さんと お母さんと おばあさんが います。そして、お姉さんが 一人と、弟さんが二人 います。

よんでみましょう

ครอบครัวนี้เป็นส่วนหนึ่งของ ครอบครัว เพื่อนั่ง สุภาวดี เข้าใจครอบครัวของตนเอง

1. ครอบครัวเกี่ยวกับพี่น้องของ Kimura Ken

1) きむら けんさんは 何人兄弟ですか。

2) きむら けんさんは 兄弟の 何ばん目ですか。

2. 学習活動や質問を授業中に記入する

スパワディーさん

こんにちは。おげんきですか。

今日は ぼくの かぞくを しょうかいします。ぼくのかぞくは 七人です。父と 母と 何ばいいます。そして 姉が 一人と 弟が 二人 います。お姉は 姉です。父は せが 高いですが、母は せが 低いです。姉は テニスが 大好きです。上の 弟は サッカーが 上手です。下の 弟は やきゅうが 好きです。ぼくは しんしんを とるのが 好きです。このしんしんも ぼくが 取りました。こんど クラスの しんしんを おくります。

お礼では さようなら。

9月20日

きむら けん

T：お父さんは せが<sup>たか</sup> 高いですか。せが ひくい ですか。

S：お父さんは せが 高いです。

T：お姉さんは 何が とくいですか。

S：テニスが とくいです。

T：上の 弟さんは 何が 上手ですか。

S：サッカーが 上手です。

T：下の 弟さんは 何が 好きですか。

S：やきゅうが 好きです。

T：きむら けんさんは 何が 好きですか。

S：しゃしんを とるのが 好きです。

T：このしゃしんは だれが 取りましたか。

S：きむら けんさんが 取りました。

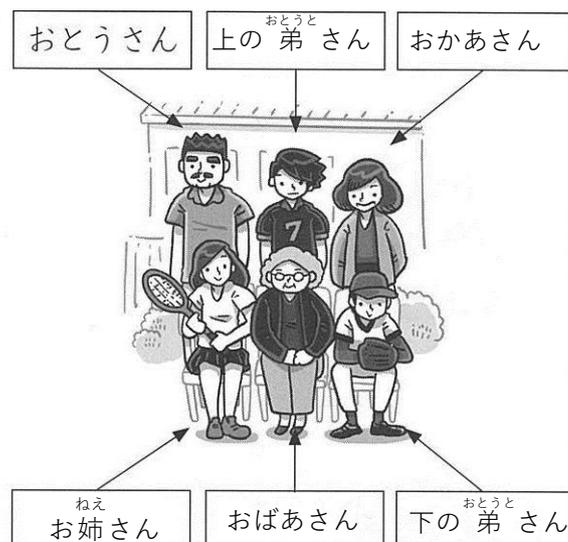
**Point!**

- ✓ 読解力をつけられるよう、一回目は一人で読ませましょう。
- ✓ 読んで理解を確認してから、発音の練習をする場合は、CDを聞かせ、発音させるといいでしょう。

**解答**

①

- 1) よにんきょうだい  
四人兄弟です。
- 2) にばんめ  
二ばん目です。





## かいてみましょう

**目的：**自分の理想の家族を説明することができる。

**新出語彙：**－

**新出漢字：**－

### 進め方

1. 指示文と場面を確認させる。  
「枠の中に写真を貼って（または絵を書いて）自分の理想の家族について説明してください。」
2. 何人家族がいいか、どんな家族構成か、家族のメンバーの外見、各メンバーの好きなことやできることについて書く内容を準備させる。
3. 自分の理想の家族について書かせる。それから、枠に絵を描かせる。
4. 友達と交代で読ませ、友達の理想の家族について質問させる。

例

- 年齢を聞く  
(お父さんは) 何才 なんさい ですか。
- 家族のメンバーのとくいなことを聞く。  
(お兄さんは) 何が なに とくい ですか。

#### Point!

- ✓ 生徒に理想の家族を書かせるのは、実際の家族について書きたくない生徒がいるかもしれないからです。また、架空の家族であれば楽しく練習できるでしょう。
- ✓ 内容を考える時間が必要であるため、この練習は宿題としてもいいでしょう。



きいてみましょう

目標：ほかの人の家族について聞いて、理解することができる。

新出語彙：－

新出漢字：－

進め方

1. ①の指示文を確認させる。  
「家族について聞いて、当てはまる家族に1－4の順番を書いてください。」
2. 家族のイラストに注目させる。何人家族か、誰がいるか、何が好きか、それぞれ確認させる。そして、どんな情報を書き入れさせるか確認させる。
3. CDを聞かせ、当てはまる家族に1－4の順番を書き入れさせる。
4. もう一回CDを聞かせ、家族の好きなものとマッチングさせる。(指示文②に対応)
5. 友達と答え合わせをさせる。
6. もう一回CDを聞かせ、一緒に要点をまとめる。

Point!

- ✓ 練習ではすべてのことばの意味を理解する必要はありません。聞くときには、要点だけを理解できるようにしましょう。

**スクリプト**

- 1) 男 :わたしの かぞくは <sup>よにん</sup> 四人です。 父と 母と そぼが います。わたしは こうこう2年生です。わたしの かぞくは テレビを 見るのが 好きです。
- 2) 女 :わたしの かぞくは <sup>よにん</sup> 四人です。 父と 母と <sup>おとうと</sup> 弟と わたしです。<sup>おとうと</sup> 弟は 高校1年生です。わたしの かぞくは えいがを 見に 行くのが 好きです。
- 3) 男 :私は <sup>ふたり きょうだい</sup> 二人兄弟です。 <sup>あね</sup> 姉が 一人 います。 そして そふと そぼと 母が います。私の かぞくは タイリょうりを 食べるのが好きです。
- 4) 女 :わたしは <sup>さんにんきょうだい</sup> 三人兄弟です。 兄と <sup>いもうと</sup> 妹が います。 兄は <sup>あに</sup> エンジニアです。妹は 高校1年生です。 父が います。 そして いぬが います。なまえは ディッキーです。 わたしの かぞくは ディッキーと あそぶのが 好きです。

**解答**

a. ครอบครัวที่ \_\_\_\_\_

b. ครอบครัวที่ \_\_\_\_\_

c. ครอบครัวที่ \_\_\_\_\_

d. ครอบครัวที่ \_\_\_\_\_

a. ディッキー

b. \_\_\_\_\_

c. \_\_\_\_\_

d. \_\_\_\_\_

## まんがでまとめ

目標：まんがを読んで、内容を理解することができる。

新出語彙：ゲームセンター、さいふ、<sup>ちゅうがくさんねんせい</sup>中学三年生、ハンサム、～ばん<sup>め</sup>目、三ばん<sup>め</sup>目、  
プール、<sup>まいしゅう</sup>毎週

新出漢字：目<sup>め</sup>



### 活動例

- 例1 生徒にまんがを読ませ、内容について質問に答えさせる。(個人で読んでも、グループで読んでもいい)
- 例2 まんがをバラバラに切り、生徒に並べ替えさせる。
- 例3 まんがのストーリーをもとにしてスキットをさせる。
- 例4 吹き出しのセリフを消し、グループでセリフを考えさせる。

### Point!

- ✓ 「まんがでまとめ」に新出文法、ことばや漢字がある場合、授業が終わる前にまとめるといいでしょう。
- ✓ 「まんがでまとめ」を読んで理解できたら、CDを聞かせて自然な発音を確認させるといいでしょう。

### 解答

- 1) かぞくの しゃしんが あります。
- 2) スリーラットさんが 見ました。
- 3) 三ばん<sup>め</sup>目です。
- 4) いいえ、いません。
- 5) ギターを ひくことが できます。
- 6) あきこさんの <sup>おとうと</sup>弟 さんです。
- 7) <sup>ちゅうがくさんねんせい</sup>中学三年生です。14才<sup>さい</sup>です。
- 8) できますが、上手<sup>じょうず</sup>ではありません。
- 9) 泳ぐのが にがてです。ゲームセンターの ゲームが とくいです。